HP Image Zone Spring 2005

ソフトウェア ガイド

HP Image Zone ソフトウェア ガイド

Windows

出版番号： Q7211-90251

初版： 2005年5月

注意

HP 製品およびサービスに適用される保証は、当該製品およびサービスに付属する保証書に明記されています。本書の記載事項を追加保証として解釈してはなりません。HP は本書の内容に関する技術上または編集上の誤記または脱落について責任を負わないものとします。

Hewlett-Packard Company は、本製品の設置やパフォーマンス、あるいは本ドキュメントおよび本ドキュメントに記載されているプログラムの使用に関係する、あるいは起因する付帯的なあるいは結果的な損害について責任を負わないものとします。

ご注意：規制情報は本ガイドの「技術情報」という章に記載されています。

多くの地域において、次のもののコピーを作成することは法律で禁じられています。疑問がおありの場合は、まず法律の専門家に確認してください。

- 政府が発行する書類や文書：
  - パスポート
  - 入国管理関係の書類
  - 徴兵関係の書類
  - 身分証明バッジ、カード、身分証明章
- 政府発行の証紙：

  郵便切手

  食糧切符
- 政府機関宛ての小切手や手形
- 紙幣、トラベラーズ チェック、為替
- 定期預金証書
- 著作権で保護されている成果物

安全に関する情報

警告　発火や感電を防止するために、本製品を雨やその他の水分にさらさないよう注意してください。

本製品を使用する際は常に基本的な安全上の予防措置を講じるようにしてください。発火や感電によるけがのリスクの引き下げにつながります。

警告　感電の危険性があります

1. セットアップ ガイドに記述されている指示すべてをお読みの上、内容を理解するようにしてください。
2. 本体を電源に接続する際は、接地されているコンセントのみを使用してください。コンセントが接地されているかどうか不明の場合は、資格のある電気技術者にお尋ねください。
3. 製品に表示されているすべての警告と手順に従ってください。
4. 本体のクリーニングを行う際はコンセントから外してから行ってください。
5. 水の近くに本製品を設置したり、あるいは濡れた手で本製品を使用したりしないでください。
6. 本製品は安定した表面にしっかりと設置してください。
7. だれかが電源コードを踏みつけたりつまずいたりすることのない、また電源コードが損傷することのない、安全な場所に本製品を設置してください。
8. 本製品が正常に動作しない場合については、オンライン ヘルプのトラブルシューティングの項を参照してください。
9. お客様ご自身で分解修理しないでください。修理については資格のあるサービス担当者にお問い合わせください。
10. 風通しのよいところでご使用ください。
11. HP 提供の電源アダプタ以外は使用しないでください。

警告　この装置は、主電源の供給が停止したときには動作しません。

目次

1 ソフトウェアのインストール

ここでは、Windows コンピュータへの HP All-in-One プリンタのインストール手順について説明します。 HP ソフトウェア CD をご用意ください。

[注意]

- この HP ソフトウェアをインストールおよび使用する場合は、コンピュータが最低限の推奨環境を満たしていることを確認してください。 詳細については、HP プリンタのパッケージと HP ソフトウェア CD の Readme ファイルに記載されています。
- ウィルス検出ソフトウェアやファイアウォール ソフトウェアをインストールしている場合は、一時的に終了してください。 HP ソフトウェアをインストールしたら、ウイルス検出ソフトウェアを再度有効にしてください。
- Windows 98/Me の場合は、[コントロール パネル] の [システム] で、50% 以上の空きリソースがあることを確認してください。
- このガイドのインストール手順に従ってください。ほかの方法では正しくインストールできないことがあります。
- インストール中に指示があるまでは、HP プリンタをコンピュータに接続しないでください。

HP ソフトウェアのインストール

HP ソフトウェア パッケージ全体 (フル インストール) または HP ソフトウェアの最小バージョン (エクスプレス インストール) のいずれかをインストールできます。 管理する画像の数が少なかったり、フル インストールのすべての機能までは必要なかったり、コンピュータのディスク容量が気になる場合は、エクスプレス インストールをお勧めします。

ここでの説明は、USB 接続での説明となっています。 コンピュータによって、インストールには 20 分から 1 時間かかります。

注記 インストール手順は、Windows 98/Me/2000/XP で共通です。

1. Windows を起動し、HP ソフトウェア CD を挿入します。
   ソフトウェア CD のセットアップ ソフトウェアが自動的に起動します。

注記　インストールする HP プリンタによっては、別のインストール ダイアログボックスが表示されます。

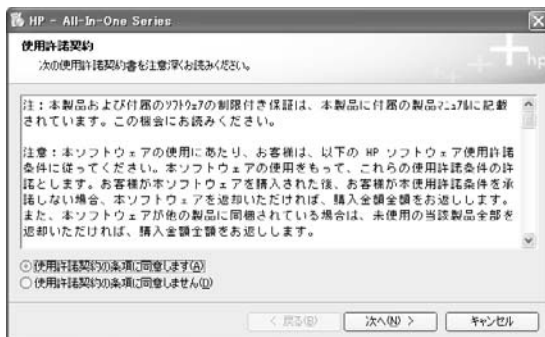
2. **[インストール]** をクリックします。
3. 次のダイアログボックスが表示されたら、**[次へ]** をクリックします。

4. 次のダイアログボックスが表示されたら、自動アップデートに関する情報を読んで、**[はい]** または **[いいえ]** をクリックします。

5. 次のダイアログボックスが表示されたら、**[フル インストール]** または **[Express インストール]** をクリックし、**[次へ]** をクリックします。

注記　コンピュータが最小要件を満たしていない場合、[フル インストール] オプションはご利用になれません。 要件の詳細については、HP ソフトウェア CD の Readme ファイルを参照してください。

[使用許諾契約] ダイアログ ボックスが表示されるまでしばらく待ちます。

6. 表示された [HP 使用許諾契約] を読み、**[使用許諾契約の条項に同意します]** をクリックして、**[次へ]** をクリックします。

7. 次のダイアログボックスで HP 拡張機能に関する情報を読み、**[はい]** または **[いいえ]** をクリックして、**[次へ]** をクリックします。

8. 次のダイアログボックスが表示されたら、**[次へ]** をクリックします。

別のフォルダにソフトウェアをインストールする場合は、**[変更]** をクリックします。 [インストール先フォルダの変更] ダイアログボックスが表示されたら、別のフォルダを選択して、**[OK]** をクリックします。

[接続の種類] ダイアログ ボックスが表示されるまでしばらく待ちます。

9. **[このコンピュータに直接接続]** が選択されていることを確認し、**[次へ]** をクリックします。

注記　ネットワーク経由で HP プリンタに接続する場合は、そのプリンタのネットワーク ガイドまたはユーザーズ ガイドを参照してください。

10. 次のダイアログボックスが表示されたら、HP プリンタの電源が入っていることを確認し、USB ケーブルでプリンタとコンピュータを接続します。

インストールが続行しますので、しばらく待ちます。

11. [OK] がダイアログボックスに表示されたら、**[次へ]** をクリックします。

注記　[OK] が表示されない場合は、画面上の指示に従います。

12. 次のダイアログボックスが表示されたら、**[次へ]** をクリックします。

インストールが続行しますので、しばらく待ちます。

13. コンピュータの再起動を要求する次のダイアログボックスが表示されたら、**[再起動]** をクリックします。

    △ 注意　再起動時にコンピュータから CD を取り除くと、ソフトウェア インストールは正常に終了しません。

    コンピュータが再起動したら、必要に応じてログインします。インストールが続行しているのでしばらく待ちます。
14. HP プリンタにファクス機能がある場合は、[ファクス セットアップ ウィザード] が起動します。

    この時点でセットアップをしない場合は、**[キャンセル]** をクリックして、手順 15 に進みます。
    ファクスを設定するには、次の手順に従ってください。
    a. **[次へ]** をクリックします。
    b. ユーザー名、会社名 (企業の場合) を入力し、**[次へ]** をクリックします。

    c. ファクス専用回線があるかどうかを指定し、**[次へ]** をクリックします。

d. 電話とファクスが同じ回線の場合は、番号を入力し、**[次へ]** をクリックします。

回線が別の場合は、ダイアログボックスにそれぞれの番号を入力し、**[次へ]** をクリックします。

e. 電話とファクスが同じ回線の場合は、その回線で留守番電話サービスも利用しているかどうかを指定し、**[次へ]** をクリックします。

f. ファクス回線で PC モデムを使用しているかどうかを指定し、**[次へ]** をクリックします。

g. ファクス回線で DSL サービスを利用しているかどうかを指定し、**[次へ]** をクリックします。

h. HP プリンタが電話回線に接続されており、HP プリンタの用紙トレイに A4 用紙がセットされていることを確認します。

i. **[[ファクス テストの実行] はここをクリックします。]** をクリックします。

j. ファクス テストに成功した場合は、**[次へ]** をクリックします。

ファクス テストに失敗した場合は、印刷されたテスト レポートを参照してください。問題を解決して、ファクス テストをもう一度実行してください。

k. ファクスのセットアップが完了し、次のダイアログボックスが表示されたら、**[完了]** をクリックします。

15. インストールが完了し、次のダイアログボックスが表示されたら、**[完了]** をクリックします。

16. 次の画面が表示されたら、**[次へ]** をクリックして HP 製品登録 Web サイトに接続するか、**[キャンセル]** をクリックします。

ご使用の HP プリンタを登録することをお勧めします。 登録すると、お客様向けのサービスに関する情報、サポート情報、最新情報などを入手できます。

ヒント　HP ソフトウェアのインストール後も、いつでもプリンタを登録できます。インストールするには、 Windows の **[スタート]** メニューで、**[すべてのプログラム]** (または **[プログラム]**) から **[HP]** を選択し、ご使用のプリンタを選択して、**[製品登録]** をクリックします。

17. 次の画面が表示され、ソフトウェアが正常にインストールされたことが通知されます。

ここで CD を取り出すことができます。

18. **[HP ソフトウェア ツアーを表示]**、**[デバイスを使用開始]** をクリックするか、または **[終了]** をクリックします。
    – **[HP ソフトウェア ツアーを表示]**: HP ソフトウェアの基本的な機能の概要を動画を用いて説明します。

ヒント　Windows の **[スタート]** メニューからでもツアーを実行できます。 **[すべてのプログラム]** (または **[プログラム]**) か

ら **[HP]** を選択し、**[HP ソフトウェア ツアー]** を選択してください。

– **[デバイスを使用開始]**： HP ソリューション センター が起動します。これから、この HP プリンタとソフトウェアの多くの機能にアクセスできます。 詳細については、HP ソリューション センター の使用 を参照してください。

選択したインストール方法に応じて、次のようなアプリケーションのショートカットがデスクトップに表示されます。

- フル インストール: HP ソリューション センター、HP Image Zone、HP ドキュメント ビューア および HP Instant Share のセットアップ
- Express インストール: HP ソリューション センター およびHP Image Zone Express

Windows タスク バーの右側に **[HP Digital Imaging Monitor]** アイコンがあります。 このアイコンからも HP ソリューション センター を起動できます。

インストールのトラブルシューティング

ここでは、インストール時によく起こる問題の解決方法について説明します。 HP プリンタまたは HP ソフトウェアの使用方法に関する問題については、オンスクリーン ヘルプの「トラブルシューティングとサポート」 を参照してください。 HP ソリューション センターで、**[トラブルシューティング]** をクリックします。

セットアップの問題

ソフトウェア CD で指示される前に USB ケーブルをつないだ

解決方法　USB ケーブルで HP プリンタをコンピュータに接続し、[新しいハードウェアの追加ウィザード] が表示されたら、**[キャンセル]** をクリックしてください。

プリンタまたはコンピュータから USB ケーブルを取り外し、インストール手順について HP ソフトウェアのインストール を参照します。

ソフトウェア CD が自動的に実行されない

解決方法　**[マイ コンピュータ]** の CD-ROM アイコンをダブルクリックするか、エクスプローラで CD-ROM ドライブを選択し、**[Setup]** をダブルクリックします。 ソフトウェア CD のインストーラが起動します。 HP ソフトウェアのインストール を参照してください。

ソフトウェアの問題

HP ソリューション センター またはその他の HP ソフトウェアが正常に動作しない

解決方法　HP プリンタ ソフトウェアをアンインストールし、もう一度インストールします。 HP プリンタのみのアンインストール を参照してください。

HP プリンタまたはソフトウェアの削除

HP プリンタのインストールには、ソフトウェア インストールとプリンタ インストールの 2 つの作業があります。

- **ソフトウェア**とは、画像のキャプチャ、整理、印刷、保存、共有のために使用するアプリケーションを指します。
- **プリンタ**とは、特定の HP プリンタをサポートするプリンタ ドライバおよび他のソフトウェアを指します。

プリンタ、ソフトウェア、またはその両方を削除するかを判断します。 ソフトウェアは、一連の HP イメージング デバイスをサポートしているため、個々の HP プリンタを削除するときでも、この HP Image Zone ソフトウェアをアンインストールしないように注意してください。 ソフトウェアをすべて削除してしまうと、HP Image Zone で画像やプロジェクトの作業をできなくなったり、インストールされている他の HP プリンタをすべて使用できなくなります。

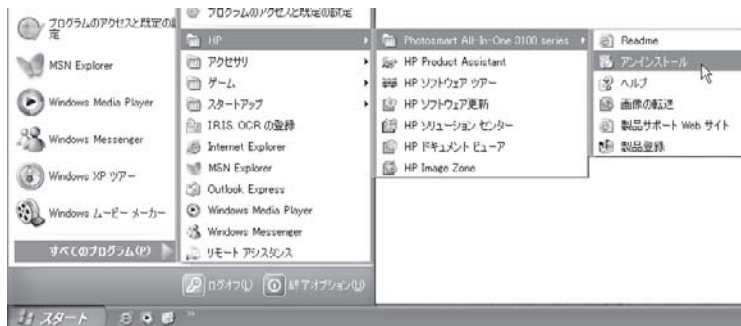
HP プリンタとソフトウェアの両方を削除した後に再度、ソフトウェアを再インストールできるように、HP ソフトウェア CD を安全な場所に保管してください。

HP プリンタのみのアンインストール

HP Image Zone ソフトウェアをアンインストールせずに、特定の HP プリンタのドライバを削除できます。

注意　複数の HP プリンタをインストールしている場合は、そのプリンタのみを削除して、残りの HP ソフトウェアはインストールしておいてください。 HP ソフトウェアをすべて削除してしまうと、他の HP プリンタをサポートする機能や、作成したプロジェクトにアクセスできなくなります。 複数の HP プリンタがインストールされている場合を参照してください。

1 台の HP プリンタのみがインストールされている場合

1. HP プリンタとコンピュータを接続している USB ケーブルを外します。
2. Windows の **[スタート]** メニューで、**[すべてのプログラム]** (または **[プログラム]**) から **[HP]** を選択し、ご使用のプリンタを選択して、**[アンインストール]** をクリックします。

注記　アンインストールを実行しても、HP Image Zone などのアプリケーションは削除されません。 これらのアプリケーションを削除するには、[コントロール パネル] の **[アプリケーションの追加と削除]** を選択して、個別に削除します。

3. 次のダイアログボックスが表示されたら、内容をよく読んで、**[続行]** をクリックします。

HP プリンタから USB ケーブルをまだ外していない場合は、次のメッセージが表示されます。 ケーブルを外して、**[再試行]** をクリックします。

ソフトウェアが削除されるまで、しばらく待ちます。

4. 次のダイアログボックスが表示されたら、**[再起動]** をクリックします。

アンインストールは、コンピュータの再起動の後に完了します。HP ソフトウェアを再びインストールする場合は、HP ソフトウェアのインストール を参照してください。

複数の HP プリンタがインストールされている場合

1. HP プリンタから USB ケーブルを外します。
2. Windows の **[スタート]** メニューまたは **[コントロール パネル]** から **[プリンタと FAX]** をクリックします。
3. アンインストールする HP プリンタを右クリックし、削除 を選択します。

プリンタが削除されますが、他の HP プリンタで使用できるように HP ソフトウェアは残ります。

4. HP プリンタを再インストールする場合は、コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続し、画面の手順に従ってください。

すべての HP プリンタのアンインストールおよびソフトウェアの削除

1 つまたは複数の HP プリンタと HP Image Zone ソフトウェアを削除するには、次の手順で行います。

注意　HP Image Zone ソフトウェアで作成したプロジェクトは利用できなくなります。 プロジェクトを引き続き利用する場合は、ソフトウ

ェアをアンインストールせず、HP プリンタのみを削除してください。 HP プリンタのみのアンインストール を参照してください。

次の手順に従ってください。

1. アンインストールするすべての HP プリンタのケーブルをコンピュータから外します。
2. Windows の **[コントロール パネル]** から、**[アプリケーションの追加と削除]** (または **[プログラムの追加と削除]**) をクリックします。

3. **[HP Image Zone 5.3]** または **[HP Image Zone Express]** を選択し、**[変更と削除]** (または **[削除]**) をクリックします。

   a. 次のダイアログボックスの情報を読み、**[次へ]** をクリックします。

b. 削除を確認するメッセージが表示されたら、**[はい]** をクリックします。

ソフトウェアが削除されるまで、しばらく待ちます。

c. アンインストール処理が完了したら、**[OK]** をクリックします。

d. 他にアンインストールする HP ソフトウェア コンポーネントがあれば、この手順を繰り返します。

4. HP Image Zone がアンインストールされたら、アンインストールする HP プリンタを選択し、**[変更と削除]** (または **[削除]**) をクリックします。

a. 次のダイアログボックスの情報を読み、**[次へ]** をクリックします。

b. HP プリンタから USB ケーブルをまだ外していない場合は、次のメッセージが表示されます。 ケーブルを外して、**[再試行]** をクリックします。

プリンタが削除されるまで、しばらく待ちます。

c. アンインストール処理が完了したら、**[完了]** をクリックし、コンピュータの再起動を行います。

あとでプリンタやソフトウェアを再インストールできるように、HP ソフトウェア CD を安全な場所に保管してください。

HP プリンタまたはソフトウェアの再インストール

HP プリンタまたは HP Image Zone ソフトウェアを再インストールするには、ご使用のプリンタに付属の HP ソフトウェア CD を使用します。

注記　インストールを開始する前に、HP プリンタがコンピュータに接続されていないことを確認してください。 インストーラが、プリンタを接続するタイミングを指示します。

次の手順に従ってください。

1. HP プリンタに付属の CD をコンピュータの CD-ROM ドライブに挿入します。
2. インストール プログラムの起動時に表示される、画面の指示に従います (HP ソフトウェアのインストール を参照)。

注記　CD 上の HP ソフトウェア ファイルよりも新しい HP ソフトウェア ファイルがコンピュータ上にあれば、再インストールを行っても新しいファイルが保持されます。

2 HP ソフトウェアの概要

ここでは、HP プリンタ用にインストールした HP ソフトウェアについて簡単に説明します。

フル インストール

フル インストールを実行した場合、次の HP ソフトウェア アプリケーションがインストールされています。

機能	説明
HP ソリューション センター	Windows のデスクトップに表示されます。 HP ソリューション センター アプリケーションを開きます。ここから、アプリケーション、設定、プリンタのステータス情報、ご使用の HP プリンタのオンスクリーン ヘルプにアクセスできます。 HP ソリューション センター の使用 を参照してください。
HP Image Zone	Windows のデスクトップおよび HP ソリューション センター 内に表示されます。 画像の整理、編集、印刷、共有、バックアップ用ツールなど、すべての機能が揃った HP Image Zone アプリケーションが開きます。 HP Image Zone の使用 を参照してください。
HP ドキュメント ビューア	Windows のデスクトップおよび HP ソリューション センター 内に表示されます。 スキャンした文書の整理、注釈の追加、印刷などのツールを持つ HP ドキュメント ビューア アプリケーションが起動します。 HP ドキュメント ビューア の使用 を参照してください。

Express インストール

Express インストールを実行した場合、次の HP ソフトウェア アプリケーションがインストールされています。

機能	説明
HP ソリューション センター	Windows のデスクトップに表示されます。 HP ソリューション センター アプリケーションを開きます。ここから、アプリケーション、設定、プリンタのステータス情報、ご使用の HP プリンタのオンスクリーン ヘルプにアクセスできます。 HP ソリューション センター の使用 を参照してください。

(続き)

機能	説明
HP Image Zone Express	Windows のデスクトップおよび HP ソリューション センター 内に表示されます。 画像の整理、編集、印刷、共有用ツールなどの基本的機能を持つ HP Image Zone Express アプリケーションが起動します。 HP Image Zone Express の使用 を参照してください。

3 HP ソリューション センター の使用

HP ソリューション センター は、1 台以上の HP デバイスを使用してタスクを実行する際に、集中管理を行う便利なアクセス ポイントとして機能します。 HP ソリューション センターを使用すると、デバイスの設定、ヘルプおよびトラブルシューティング情報、他の HP ソフトウェア アプリケーション、ショッピングおよび製品サプライ リンク、ソフトウェア更新ツールも利用することができます。

注記 本ソフトウェアの前バージョンは、HP ディレクタと呼ばれていました。 HP ソリューション センターソフトウェアは、HP ディレクタと同等の能力を備える一方で、HP デバイスの操作をさらに簡単にするための機能が搭載されています。

ここでは、HP ソリューション センター の起動方法と、その機能について説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

HP ソリューション センター の起動

HP ソリューション センター は、デスクトップのアイコン、タスク バーのシステム トレイ アイコン、または [スタート] メニューから次の手順で起動できます。

- Windows デスクトップで、**[HP ソリューション センター]** アイコンをダブルクリックします。

- Windows タスク バーの右側の **[HP Digital Imaging Monitor]** アイコンをダブルクリックします。

- Windows タスク バーで、**[スタート]** の **[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** から、**[HP]** を選択し、**[HP ソリューション センター]** をクリックします。

HP ソリューション センター が表示されます。 複数の HP デバイスを接続している場合、使用するデバイスのタブをクリックします。

HP ソリューション センター の説明

ここでは、HP ソリューション センター について簡単に説明します。 詳細については、オンスクリーン ヘルプおよび HP デバイスのユーザーズ ガイドを参照してください。

ヘッダ領域

ヘッダー領域には、コンピュータにインストールされている各 HP プリンタ用のタブが表示されます。 ヘッダー領域の右端にあるヘルプ ボタンには、HP ソリューション センター のオンスクリーン ヘルプ、HP ソリューション

センター の動画ツアー、およびその他の情報へのリンクが設定されています。

デバイス タブをクリックすると、選択されたデバイスに対応するボタンのみが表示されます。

タブ領域

タブ領域の左側はコントロール領域と呼ばれます。 この領域に表示されるボタンは、選択したデバイスによって異なります。

この領域内にはだいたい次のようなボタンが表示されます。

機能	説明
画像のスキャン	写真、画像、絵などをスキャンし、スキャンした画像をコンピュータに保存します。 画像と文書のスキャン を参照してください。
ドキュメント スキャン	文字、または文字とグラフィックの両方を含む文書をスキャンし、スキャンした画像をコンピュータに保存します。 画像と文書のスキャン を参照してください。
スキャン フィルム	透過原稿ユニット(TMA) を使用してスライドまたはネガをスキャンし、スキャンした画像をコンピュータに保存します。
画像の転送	HP デジタル イメージング デバイス (メモリ カード スロットを備えたデジタル カメラや all-in-one プリンタなど)、E-スキャナ、メモリ カード リーダを備えたデバイスなどから画像を転送し、コンピュータに画像を保存します。 カメラやメモリ カードからの画像の転送 を参照してください。
ファクス送信	画像や文書をファクスとして送信します。 このボタンは、HP プリンタがファクス機能をサポートしている場合にだけ表示されます。 HP ファクス ソフトウェアの使用 を参照してください。
コピーの作成	画像または文書のコピー印刷を行います。コピー ソフトウェアでは、HP プリンタのコントロール パネルから

(続き)

機能	説明
	は指定できない特殊なコピー機能を利用できます。 HP コピー ソフトウェアの使用 を参照してください。
クリエイティブ アイデア	HP プリンタを使用するためのいろいろなアイデアをヘルプ トピックで表示します。
ユーティリティ	HP プリンタのモデルに応じて、専用のユーティリティが表示されます。
設定	ソフトウェアのデフォルト設定を変更したり、HP プリンタのステータスを表示するオプションがあります。

このタブの下の部分をプリンタのサポート領域といいます。 この領域に表示されるボタンは、選択したデバイスによって異なります。

次に、この領域内のボタンについて説明します。

機能	説明
オンスクリーン ガイド	次のオプションを含むメニューを表示します。 ● **[<プリンタ名> ヘルプ]** : 選択した HP プリンタ用のヘルプを表示します。 ● **[ヘルプの内容]** : オンスクリーン ヘルプ全体を表示します。
オンライン ショップ	インターネット接続が可能な場合、HP デバイス用の HP ショッピング Web ページが表示されます。

(続き)

機能	説明
使用方法	一般的なタスクの実行方法を提供します。
トラブルシューティング	一般的な問題の解決方法と HP サポートへの連絡先についての情報を表示します。

全般およびソフトウェア領域

HP ソリューション センター の右側には [全般] 領域、[ソフトウェア] 領域および [アイデア] 画面があります。 [全般] 領域のボタンは常に表示されています。 [ソフトウェア] 領域のボタンは、インストール方法 (フルインストールまたは Express インストール) によって異なります。 アイデア画面には、HP デバイスおよびソフトウェアを使用して行うことができるプロジェクトについて、役立つヒントやクリエイティブなアイデアが表示されます。

次に、ボタンについて説明します。

[全般] 領域

機能	説明
HP オンライン	インターネット接続が可能な場合、HP プリンタ用サプライ品とアクセサリの Web ページが表示されます。
HP ソフトウェアの更新	HP Software Update アプリケーションを起動します。このソフトウェアは、Web 上でソフトウェアの更新を検索します。 ご使用のコンピュータに接続またはインストールされているほとんどの HP デバイスやソフトウ

機能	説明
	ェアは、HP Software Update で更新することができます。

[ソフトウェア] 領域

機能	説明
HP Image Zone	フル インストール: 画像の整理、編集、印刷、共有、バックアップ用ツールなど、すべての機能が揃った HP Image Zone アプリケーションが起動します。 HP Image Zone の使用 を参照してください。
HP ドキュメント ビューア	フル インストール: スキャンした文書の整理、注釈の追加、印刷などのツールを持つ HP ドキュメント ビューア アプリケーションが起動します。 HP ドキュメント ビューア の使用 を参照してください。
HP Image Zone Express	Express インストール: 画像の整理、編集、印刷、共有ツールなど、基本的機能を持つ HP Image Zone Express アプリケーションが開きます。 HP Image Zone Express の使用 を参照してください。

4 カメラやメモリ カードからの画像の転送

HP プリンタの機能によっては、HP Image Zone 画像転送ソフトウェアを使用して、デジタル イメージング デバイス (デジタル カメラやメモリ カードなど) からコンピュータにデジタル画像を転送し、印刷または共有することができます。

注記 一部の HP プリンタには、HP Instant Share 機能にアクセスするための [共有] メニューがあります。 このメニューでは、プリンタから転送する画像を選択し、プリンタを介してその画像を共有したり、印刷することができます。

詳細については、オンスクリーン ヘルプおよび HP デバイスのユーザーズ ガイドを参照してください。

転送方法

次の方法を使用して、コンピュータに画像を転送します。

- HP デジタル イメージング デバイスから画像を手動で転送し、HP プリンタを使用してすべての画像をただちに印刷する。

  注記 この機能は、HP Image Zone Express ソフトウェアではご利用になれません。

- HP デジタル イメージング デバイスから画像を自動的に転送する。
- HP デジタル イメージング デバイスから画像を手動で転送する。

コンピュータに転送された画像は、自動的に年月フォルダに保存されます。カメラから読み込まれた日付をもとに全画像にインデックスが自動的に付けられるので、その日付をもとに特定の画像を簡単に検索することができます。

ヒント カメラの画像に名前を付ける場合は、1 バイトのファイル名にしてください。

画像の自動転送の例

この例では、画像を自動転送する方法について説明します。この方法では、画像をコンピュータにすばやく簡単に転送できます。 HP デジタル イメージ

ング デバイスを使用しており、HP Image Zone 転送ソフトウェアがコンピュータにインストールされている場合に、この方法を利用してください。

1. メモリ カードをメモリ カード スロットに挿入します。 HP プリンタ付属のユーザーズ ガイドに記載されている手順に従って、転送を開始します。
2. 次の Windows ダイアログボックスが表示されたら、**[画像を転送 HP 転送とクイック印刷使用]** をクリックし、**[OK]** をクリックします。

3. **[画像の転送と印刷]** ダイアログボックスで、**[転送]** をクリックします。

転送が完了したら、転送の概要が表示されます。

4. **[完了]** をクリックします。
   HP Image Zone が開き、[インポート完了] メッセージが表示されます。

5. **[OK]** をクリックします。
   転送された画像が HP Image Zone または HP Image Zone Express の [表示] タブに表示されます。

5　画像と文書のスキャン

HP スキャン用ソフトウェアを使用して画像、文書、フィルム (ネガやスライドなど) をスキャンし、スキャンした画像を保存するか、お好きな送信先に送信することができます。 また、OCR (光学式文字認識) 用アプリケーションを使用して、スキャンした画像をテキスト ファイルに変換し、あとから編集することもできます。

HP スキャン用ソフトウェアでは、最終スキャンを行う前に画像をプレビューして、調整することができます。 また、スキャン設定を作成しておき、次回のスキャンでこの設定を使用することができます。

注記　利用できるスキャン機能は HP プリンタの機能によって異なります。

スキャンの種類

画像と文書の両方をスキャンできます。

- スキャンした写真は、画像ファイルとして保存され、画像編集ソフトウェアで編集できます。また、スキャンした画像は、ワープロ ファイルなどのファイルに挿入できます。
- スキャンした文書は画像ファイルとして保存されます。 これらの文書はテキストファイルに変換することもでき、テキスト エディタやワープロソフトで開くこともできます。

HP プリンタをご使用の場合、HP スキャン用ソフトウェアにより、スキャン画像の送信先に最適な形式で出力ファイルが作成されます。 詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

送信先の例	ファイルの種類、またはファイルの種類の選択肢
ワープロ アプリケーション	RTF
画像編集アプリケーション	BMP
HP Image Zone および HP Image Zone Express	ファイルの種類は、スキャンの設定によって決まります。工場出荷時の設定をおすすめしますが、変更することもできます。
電子メール	メッセージが表示されたら、電子メール添付用のファイルの種類を選択できます。 文書の添付には TIFF、TXT、RTF、および PDF、画像の添付には JPEG、BMP、TIFF、および GIF の選択肢があります。

(続き)

送信先の例	ファイルの種類、またはファイルの種類の選択肢
ファイルへの保存	スキャンした画像を保存する際に、ファイルの種類を選択します。使用可能なファイルの種類は、出力の種類やスキャンした数などによって異なります。

スキャン解像度について

スキャン解像度は、ファイル サイズと品質に深く関係するのでとても重要です。

解像度はスキャンした画像をコンピュータで表示するときに影響を与えます。

画像を画面の背景に使用したり、コンピュータで表示する予定がある場合、コンピュータ画面の制限を考慮に入れると、低めの解像度でスキャンしたほうがよい場合があります。 例えば、800 x 600 ピクセルの画面解像度を使用している場合、スキャン解像度の単位をインチでなくピクセルに設定し、800 x 600 ピクセル (17インチのモニタで約 61 dpi に相当します) を選択することで、両方の解像度を合わせることができます 。

コンピュータ画面の解像度がスキャン画像の解像度より低い場合、画像は大きくなりすぎて、画面のサイズに合わせて周囲が切り取られます。 また、ファイルサイズも必要以上に大きくなります。

解像度が印刷に与える影響

スキャンした画像を印刷する予定がある場合、プリンタの仕様を考慮に入れると、低めの解像度で十分な場合があります。 例えば、最大解像度が 600 dpi である、多くのインクジェットやレーザー プリンタの場合、200 dpi でスキャンしても高画質の画像が出力されます (スキャナのピクセルは、プリンタのピクセルよりも多くの情報を含んでいます)。

高解像度でスキャンしても画質が良くなるとは限りません。画像の解像度がデジタル画面の作成に必要な解像度より高い場合、プリンタは余分なデータを無視するからです。

原稿サイズがファイルサイズに与える影響

スキャンする領域の大きさはとても重要です。 例えば、写真サイズの画像を最大 dpi でスキャンすると、24 ビットカラーの場合、非常に大きなディスク容量を必要とします。場合によっては、コンピュータのハードディスクの容量よりも大きくなることもあり得ます。 スキャンした画像からこのような巨大ファイルを作成できたとしても、このサイズの画像を処理できるプリンタやコンピュータはほとんどありません。

写真のスキャンの例

HP ソリューション センター で写真をスキャンするには、以下の手順にしたがってください。

1. 原稿をスキャナのガラス板にセットするか、自動ドキュメント フィーダに入れます。

   ヒント　HP プリンタのガラス板の隅にあるマークを目印にして原稿をセットしてください。

2. HP ソリューション センター を起動して、**[画像のスキャン]** をクリックします。

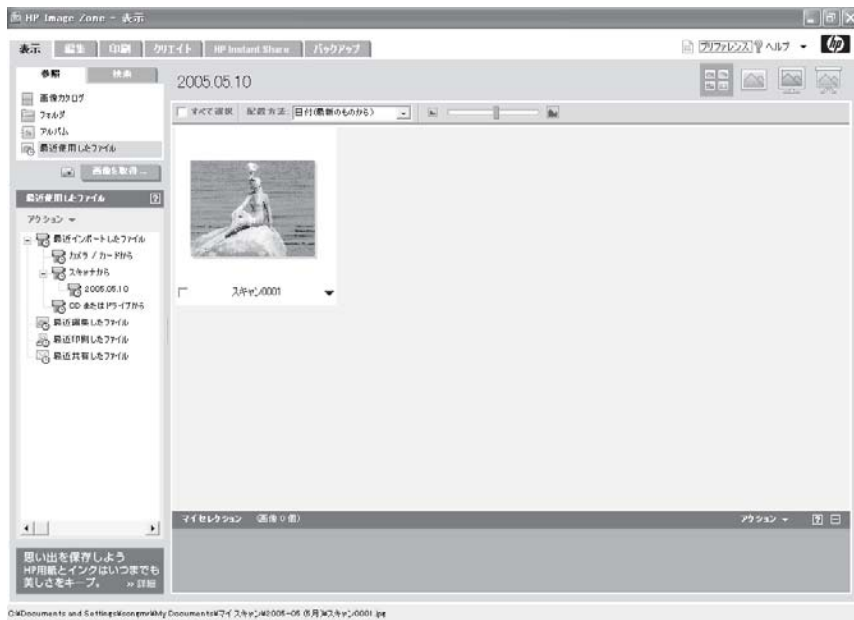
   [HP スキャン] ダイアログボックスに、スキャンのプレビューが表示されます。

最終的にスキャンを実行する前に、調整を行うことができます。 プレビュー時の画像の編集 を参照してください。

3. スキャン領域を変更したり、トリミングするには、選択枠のハンドルをドラッグします。

4. **[適用]** をクリックしてスキャンを開始します。
スキャンが完了したら、スキャンを続行するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

注記　複数の画像をスキャンする場合は、**[はい]** をクリックします。 [HP スキャン] ダイアログ ボックスで **[新しいスキャン]** をクリックし、上の手順を繰り返します。

5. **[いいえ]** をクリックします。
   HP Image Zone が自動的に起動し、スキャンした画像がサムネイルとして表示されます。

スキャンした画像は、次のようにしてコンピュータに保存されます。

- **[My Documents\マイ スキャン]** フォルダ内の月別フォルダ。
- [最近インポートしたファイル] の **[スキャナから]** リスト。 詳細については、画像の表示と編集 を参照してください。

プレビュー時の画像の編集

最終スキャンを行う前に、画像をプレビュー画面で編集できます。 この機能は、画像の品質を高くするときに便利です。

注記　選択した出力タイプによっては、調整ツールの一部を利用できない場合があります。

一度に複数のアイテムをスキャンした場合、プレビュー画面にはすべての画像が表示されます。 プレビュー画面で編集できる画像は一度に1 つです。 詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

プレビュー画面の左側にあるズームイン (拡大表示) ボタンを使用して画像を近づけて見たり、ズームアウト (縮小表示) ボタンを使用して画像全体を見ることができます。

ズームによって、最終スキャンの画像も、最終的な出力のサイズ (実際の出力の寸法) も変わりません。

スキャン領域を変更したり、トリミングするには、選択枠のハンドルをドラッグします。

次の編集ツールは、[基本] および [詳細] グループにあり、ダイアログボックス上部の [基本] および [詳細] メニュー、またはプレビューの横のツールリストからアクセスできます。 基本ツールのほうに頻繁に使う機能が多く含まれ、詳細ツールでは特殊効果や高度な設定が行えます。

[基本] ツール

機能	説明
自動フォト修正	以下のいずれかのオプションを選択します。 ● **[色あせの復元]**： スキャンした写真やネガの元の色を復元します。 この機能は、退色した古い写真などをスキャンしたときに便利です。 ● **[ほこりと傷の除去]**： 画像からほこりや傷を除去します。 プレビュー画面には取り除かれたホコリや傷は表示されません。 ほこりや傷の除去は最終スキャン時にのみ反映されます。
ウスク/コク	次の変数を調整します。 ● **[ガンマ]**： 写真のコントラストの度合いを調整します。 [ガンマ] フィールドの値は、1.0 から 4.0 の範囲です。 1.0 に近付くにつれて画像は濃くなります。4.0 に近付くにつれて画像は薄くなります。 ● **[ハイライト]**： 画面に白として表される、画像の数値を調整します。ハイライトより薄い値も、白として表示されます。 ● **[ミッドトーン]**： 画像の中間値の明暗を調整します。範囲は -100 ～ 100 です。-100 に近付くにつれ

[基本] ツール (続き)

機能	説明
	て画像は濃くなります。100 に近付くにつれて画像は薄くなります。 ● **[シャドウ]** : 画面に黒として表される、画像の値を調整します。シャドウより暗い値も、黒として表示されます。
ツール リセット	画像を最適な (デフォルトの) 値にリセットします。この値は、スキャン ソフトウェアが、選択した出力の種類に基づいて画像用に選択したものです。 リセットによって、出力の種類、ズーム レベル、選択領域を除く調整内容が元に戻ります。
リサイズ	出力寸法を変更することで、画像のサイズを調整します。画像の品質を最適にするのに役立ちます。
回転	画像を右回りまたは左回りに 90 度ずつ回転します。 プレビューの左側のボタン、または [基本] メニューの **[左へ 90 度回転]** または **[右へ 90 度回転]** オプションを使用します。
シャープにする	画像がぼやけて見える場合に鮮明度を向上させます。ただし、鮮明度を上げると、元の画像の欠陥が強調され、意図しない模様が画像に浮かび上がることがあります。元の画像にしみが付いているなどの問題がある場合は、逆に鮮明度を下げてください。

[詳細] ツール

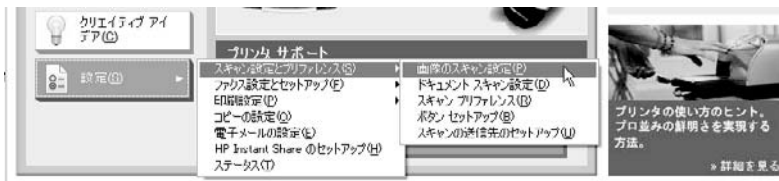
機能	説明
B/W しきい値	画像の黒と白の境目を表すしきい値を調整します。 モノクロのしきい値の変更内容は、出力の種類がモノクロの画像にのみ適用されます。 しきい値よりも薄い色は白、しきい値よりも濃い色は黒として表示されます。
色調整	画像のカラーを調整します。 ● **[色調]** : 画像の全体的なカラー キャストを調整します。 画像内で特定の色合いが付きすぎている場合や、特殊効果を適用する場合に、この値を変更してください。 ● **[彩度]** : 色の強さを調整します。画像内の色をより鮮やかにするか淡くする場合、または特殊効果を適用する場合に、この値を変更してください。

[詳細] ツール (続き)

機能	説明
不要なパターンの除去	スキャンした印刷画像の不要な模様を取り除きます。不要な模様の例としては、モアレ パターンや、新聞の画像によく見られる円模様などがあります。
色の反転	画像の白い領域を黒に、黒い領域を白に変換します。カラー画像の場合、色はその補色に変換されます。
ミラー	画像の左右を反転させます。ミラーは、テンプレートで後ろ向きに配置され、逆向きにスキャンされたネガなどの場合に特に役立ちます。
解像度	スキャンした画像のデータ量を調整します。HP スキャン ソフトウェアは、出力の種類に基づいて最適な解像度を選択します。ほとんどの場合、デフォルトの解像度で最良の結果を得ることができます。 注記　カラー画像の解像度を高くすると、ファイル サイズは大きくなりますが、品質が向上するとは限りません。解像度を 2 倍にすると、ファイル サイズは 4 倍になります。 ファイル サイズが大きくなると、電子メールで送信などができなくなる場合があり、コンピュータのディスク容量も圧迫されることがあります。

各機能の詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

スキャンの設定

HP スキャン ソフトウェアには、画像、文書およびフィルムのスキャンに適用される工場出荷時のデフォルト値が設定されています。 HP ソリューション センター の [設定] メニューでデフォルト設定を変更できます。

- 各ソフトウェア ボタンおよびハードウェア ボタンのスキャン設定をカスタマイズします。
- スキャンのプロファイル (よく使うスキャン設定) を作成し、今後のスキャン時に適用します。
- プレビュー スキャンの設定、追加スキャンの設定など、よく使う設定を変更します。

詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

6　HP Image Zone の使用

コンピュータで多くの画像を管理していると、目的の画像を見つけるのに苦労することがあります。 フル機能の HP Image Zone アプリケーションでは、画像の検索や整理が簡単に行えます。 画像の編集、表示、印刷からプロジェクトの作成、インターネットによる画像の共有などまで可能です。 さらに、スキャンした画像、およびメモリ カードから転送した画像は、自動的にコンピュータに保存され、HP Image Zone に表示されます。

注記 1　HP ソフトウェアの Express バージョンをインストールした場合、またはコンピュータが最小のシステム要件しか満たしていない場合、HP Image Zone ではなく HP Image Zone Express がインストールされます。 HP Image Zone Express の使用 を参照してください。

注記 2　利用可能な設定は、接続している HP プリンタによって異なります。

HP Image Zone の起動

画像をコンピュータに転送したり、スキャンした画像をコンピュータに送るとき、HP Image Zone は画像のサムネイルを自動的に表示します。

あとで HP Image Zone を起動するには、次のいずれかの手順に従ってください。

- Windows デスクトップで、**[HP Image Zone]** アイコンをダブルクリックします。

- **[HP ソリューション センター]** を開き、**[HP Image Zone]** をクリックします。

- Windows タスク バーで、**[スタート]** の **[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** から、**[HP]** を選択し、**[HP Image Zone]** をクリックします。

HP Image Zone が表示されます。 HP Image Zone を初めて起動する場合、[ようこそ] ダイアログボックスが表示されます。 このダイアログボックスの詳細については、画像カタログ を参照してください。

画像カタログ

HP Image Zone は「画像カタログ」と呼ばれる画像の目録を持っています。このカタログ内の画像は、アルバム内の画像を探したり、整理するときに使用します。

HP Image Zone をインストールすると、画像カタログはデフォルトでオンになります。 複数のユーザーがコンピュータを使用する場合、画像カタログはユーザーごとに作成されます。

[HP Image Zone へようこそ] ダイアログボックス

HP Image Zone を初めて起動すると、ウェルカム メッセージのあとに、コンピュータ上の C:\My Pictures フォルダとそのサブフォルダにある画像をすべてカタログに入れるかどうかをたずねるメッセージが表示されます。

次のようにして、カタログを今すぐまたはあとから自動作成するかどうかを選択できます。

● 既存の画像のカタログを今すぐ作成する場合、**[はい]** をクリックします。
  [マイ ピクチャ] フォルダとそのサブフォルダ内の画像はすべてカタログ化されます。 カタログ化が終わると次のメッセージが表示されます。

● 既存の画像のカタログを今すぐ作成しない場合、**[いいえ]** をクリックします。

注記 [いいえ] をクリックしても、画像カタログはオフになりません。 コンピュータ内の既存の画像をこの時点では自動的に画像カタログに追加しないことを選択しただけです。 既存の画像は、HP Image Zone でコンピュータのフォルダを参照することにより、画像カタログに追加することができます。

画像カタログへの画像の追加

画像カタログには画像の有無を自動的にチェックするフォルダ一覧が備わっています。 このリストには最初に HP Image Zone を開いたときに見つかったフォルダ、またはあとから閲覧したフォルダなどが含まれます。

HP Image Zone からコンピュータ上のフォルダを参照したときに新しいフォルダが見つかると、そのフォルダはリストに自動的に追加され、画像カタログにない画像はカタログに自動的に追加されます。

画像カタログ内のリストに手動でフォルダを追加することもできます。 [カタログ] ビューの **[アクション]** メニューで、**[画像カタログから追加 / 削除]** を選択します。 ダイアログボックスで、フォルダの横の空のチェックボックスをクリックし、**[OK]** をクリックします。

画像カタログから画像とフォルダを削除する

画像カタログから画像を削除しないで、画像カタログが画像の有無を自動的にチェックするフォルダ一覧からフォルダを削除します。 [カタログ] ビューの **[アクション]** メニューで、**[画像カタログから追加/削除]** を選択します。 ダイアログボックスで、フォルダの横のチェックボックスをクリックし、選択を解除します。

リストからフォルダを削除すると、そのフォルダ内の画像は画像カタログから削除されます。 検索ツールで画像を検索しても、これらの画像はもう表示されません。また、これらの画像を用いて作成したアルバムも利用できなくなります。

ヒント　リストからフォルダを削除しても、画像自体が削除されることはありません。 画像カタログに画像を戻すには、[画像カタログから追加 / 削除] ボックスに戻り、フォルダの横の空のチェックボックスをクリックしてください。

HP Image Zone の説明

ここでは、HP Image Zone の主な領域について簡単に説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

ヘッダ領域

ヘッダー領域には、操作モードごとのタブと HP Image Zone の一般的なボタンが表示されます。

機能	説明
[表示] タブ	画像の検索、表示、整理用ツール (ビデオを含む) を表示します。 編集、印刷、プロジェクト、および家族や友人との共有に使用する画像を選択します。 詳細については、画像の表示と編集 を参照してください。
[編集] タブ	[表示] タブで選択した画像およびビデオを変更または修正するためのツールを表示します。 詳細については、画像の編集 を参照してください。
[印刷] タブ	[表示] タブで選択した画像およびビデオを印刷するためのツールを表示します。 詳細については、HP Image Zone からの印刷 を参照してください。
[クリエイト] タブ	[表示] タブで選択した画像を使用して、プロジェクトを作成および印刷するツールを表示します。 詳細については、プロジェクトの印刷と作成 を参照してください。
[HP Instant Share] タブ	[表示] タブで選択した画像を共有するためのツールを表示します。 HP Instant Share Web サイトに画像を掲載したり、オンライン アルバムを作成して画像を整理したり、画像とアルバムへのリンクつき電子メールを送信

(続き)

機能	説明
	します。 詳細については、HP Instant Share による画像の共有 を参照してください。
[バックアップ] タブ	画像カタログの画像をバックアップおよび復元するためのツールを表示します。 バックアップを保存するには、CD、DVDを使用します。 詳細については、画像のバックアップと復元 を参照してください。
プリファレンス	HP Image Zone をカスタマイズしたり、各タブの特定のデフォルト設定を変更するオプションを表示します。
ヘルプ	オンスクリーン ヘルプと HP Image Zone に関する情報にアクセスするためのメニュー オプションを表示します。

コントロール領域

コントロール領域には、ボタン、メニュー、リストなどのツールがあり、小さなタブ上に配置される場合があります。 この領域に表示されるツールは、ヘッダー領域で選択したタブによって異なります。

コントロール パネル下部のアイデア画面には、使用上のヒントとクリエイティブなアイデアが表示されます。

作業領域

作業領域には、ヘッダー領域で選択したタブに応じて、画像、プロジェクト、およびその他のオプションが表示されます。

タブによっては、次のボタンすべてまたは一部を含むツールバーが作業領域の上にあります。

機能	説明
	画像に加えた変更、画像に対して行った操作の一部またはすべてを取り消したり、やり直したりします。
	デジタル ネガが作成されている画像については、元の画像を復元することができます。 詳細については、画像ボールトとデジタル ネガ を参照してください。
	作業領域またはセレクション トレイの画像をスクロールします。
	画像を作業領域の大きさに合わせます。
	ズーム ツールで作業領域内の画像の倍率を変更します。 パーセントボックスでサイズを指定することもできます。

(続き)

機能	説明
	注記　ズームを使用すると、作業領域内の画像の表示が縮小/拡大されます。 元の画像のサイズは変更されません。 元の画像サイズを縮小/拡大するには、[リサイズ] ツールを使用してください。

マイ セレクション領域

画面下部のマイ セレクション領域 (本ガイドではセレクション トレイまたはトレイと呼びます) には、[表示] タブで選択した画像とビデオのサムネイルが配置されます。 これらの画像は、編集、印刷、作成、および HP Instant Share タブで使用されます。

注記　セレクション トレイとドラッグ&ドロップ機能に対応するアプリケーション間で、画像をやりとりすることもできます。

ほとんどのタブの場合、セレクション トレイは画面上に常に表示されています。 トレイは、表示と非表示を切り替えることができます。 HP Image Zone をはじめて起動させたときは、デフォルトで表示されるようになっています。 このトレイには次の機能があります。

機能	説明
[アクション] ボタン	セレクション トレイの 1 つまたはすべての画像に対して実行可能な、次のようなアクションを表示します。 ● トレイから画像を 1 つまたはすべて消去します。 ● すべての画像を回転、コピー、削除またはリネームする ● すべての画像の日付と時間を設定または変更する ● キーワードを割り当てるか削除する ● 画像を他のアプリケーションに送信する
[非表示/表示] (−/+) ボタン	セレクション トレイを開閉します。 作業領域にもっと多くの画像や情報を表示したい場合、トレイを非表示にすると便利です。
[クイック ヒント] (?) ボタン	セレクション トレイに関する役立つ情報を表示します。 オンスクリーン ヘルプへのリンクもあります。

HP Image Zone の設定を行う

[HP Image Zone プリファレンス] を使用して、次の設定を変更します。 ヘッダ領域の **[プリファレンス]** をクリックして、下記のダイアログ ボックスを表示させます。 必要に応じて、左側の **[全般]** をクリックし、次に **[オプション]** をクリックします。

注記 **[インターネット]** には、Web ブラウザのかわりに HP Image Zone でプロキシ サーバを設定できるオプションがあります。 一般に、この機能は自宅よりも会社のコンピュータ環境で使用します。 詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

画像ボールトとデジタル ネガ

HP Image Zone を使用する上で重要な 2 つの概念が、画像ボールトとデジタル ネガです。

- 画像ボールトとは、HP Image Zone で編集または削除するすべての画像の元の画像を含む特殊なフォルダです。 この元の画像がデジタル ネガと呼ばれます。

  注記 画像ボールトは画像カタログとは異なります。 画像ボールトの場合、オリジナル画像を安全に保存するため、フォルダは非表示です。 画像カタログは、フォルダ内に保存されている画像の目録で、参照できますが 画像ボールト フォルダは参照できません。

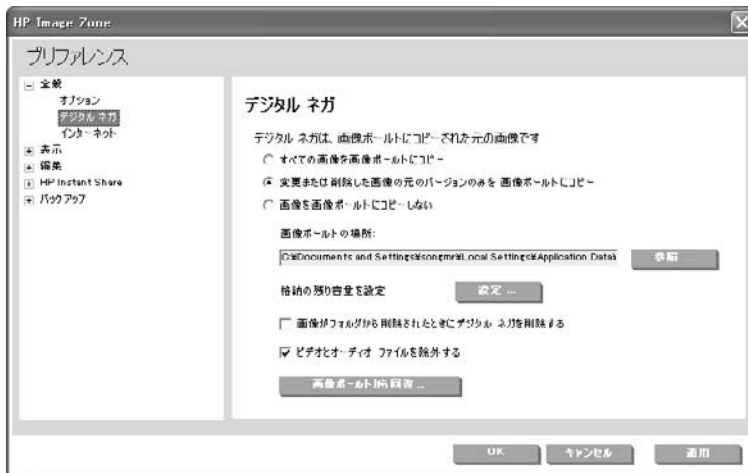
  HP Image Zone をインストールすると、画像ボールトはデフォルトでオンになります。 また、コンピュータのユーザーが複数の場合、ユーザーごとに専用の画像ボールトが作成されます。
- デジタル ネガは、元の画像が焼き付けられたフィルムのネガのような働きをします。 各タブで画像に対して次のような変更を行うと、その画像に対し、1つのデジタル ネガが作成されます。
  - キーワードの追加
  - キャプションの追加
  - 画像の日付の変更
  - 画像の回転
  - 画像の編集
  - 画像の削除

  注記 デジタル ネガはコンピュータのハード ドライブにある画像に対してのみ作成され、 ネットワークやリムーバブル ドライブにある画像に対しては作成されません。

  画像を編集する際、デジタル ネガを復元することでその画像に対して行ったすべての変更を取り消すことができます。 画像を保存または削除するたびに、デジタル ネガを復元できます。

画像ボールトのバックアップ、画像ボールトからの画像の復元、画像ボールトの設定変更の詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

デジタル ネガの設定を行う

[HP Image Zone プリファレンス] を使用して、画像ボールトとデジタル ネガに関する以下の設定を変更します。 ヘッダ領域の **[プリファレンス]** をクリックして、下記のダイアログ ボックスを表示させます。 必要に応じて、左側の **[全般]** をクリックし、次に **[デジタル ネガ]** をクリックします。

サポートするファイルの種類

HP Image Zone では、次の形式の画像ファイル、ビデオ ファイル、およびオーディオ ファイルがサポートされます。 ファイルの種類とファイル形式の選択については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

ファイルの種類	サポートする形式
画像	画像を開いたり、編集した画像の保存が可能な形式 ● BMP ● DCX ● FPX ● GIF ● JPEG (JPEG 標準およびプログレッシブ、EXIF 2.1、EXIF 2.2) 注記　元の JPEG ファイルに EXIF 情報が含まれる場合、EXIF 情報はファイルとともに保存されます。 ● PCX ● PNG ● TIF 注記　複数ページを持つ TIFF ファイルでは、最初のページだけが表示され、サポートされます。

(続き)

ファイルの種類	サポートする形式
ビデオ	Microsoft Windows Media Player がサポートするほとんどのビデオ形式を再生します。 これには次の形式があります（このほかの形式もサポートされています）。 ● MPEG (.mpeg、.mpg、.m1v) ● Audio Visual Interleave (.avi) ● QuickTime Content バージョン 2.0 以前 (.mov、.qt) MPEG-1 ビデオの編集と保存 ヒント 作成したビデオを開くことができない場合は、同じカメラで作成した別のビデオが開けるか試します。 状況を改善することができない場合は、カメラに付属するソフトウェアを再インストールしてください。
オーディオ	WAV ファイルの再生

画像の表示と編集

画像を編集または印刷したり、プロジェクトを作成したり、友人や家族と画像を共有する前に、**[表示]** タブで画像を選択してください。 このタブには、画像の検索や整理が簡単に行えるツールがあります。

表示タブ、概要

次に、[表示] タブの機能について簡単に説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

[表示] タブの説明

[表示] タブには次のようなコントロール領域、作業領域、およびセレクション トレイがあります。

- 左側のコントロール領域には、[参照] および [検索] ツール タブ上に配置された [表示] ツールが表示されます。

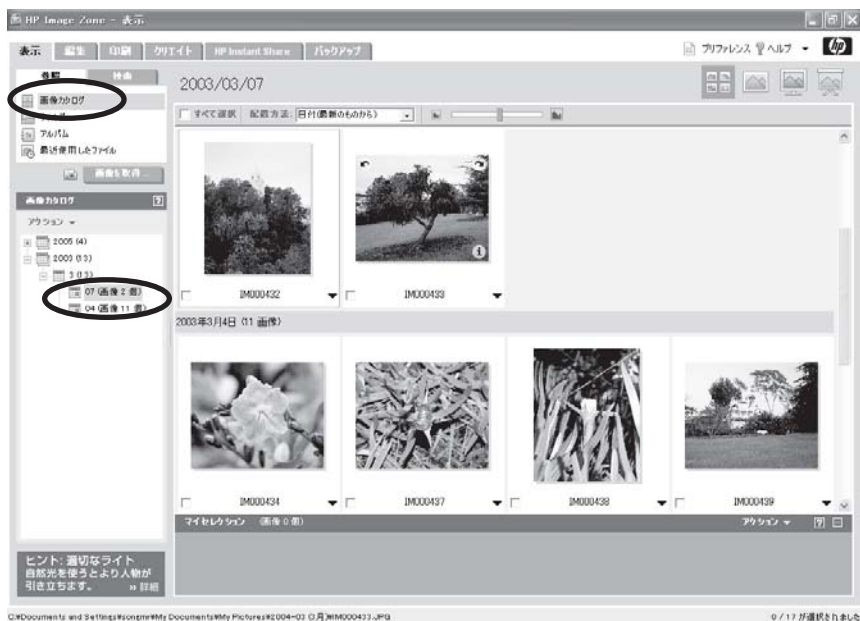
  ヒント 右端をクリックし、新しいサイズまでドラッグすると、コントロール領域の幅を変更できます。

- 右側の作業領域には、選択したツールによっては画像またはアルバムが表示されます。
- 作業領域の上には、すべての画像を選択するチェックボックス、並び替え方法リスト、サムネイルの表示サイズの調整スライダを含むツールバーがあります。
- [表示] タブの右上にある 4 つのボタンは、サムネイル表示、1 枚表示、全画面表示、スライド ショーという順で表示を切り換えます。 詳細については、画像表示の変更 を参照してください。
- 作業領域下部にあるセレクション トレイには作業領域で選択した画像が配置されます。 これらの画像は、他のタブでも使用できます。
- ドラッグ&ドロップ機能に対応するアプリケーションからセレクション トレイに画像をドラッグすることもできます。

画像の検索と選択

[参照] および [検索] タブを使用して、日付またはキーワード、特定のフォルダまたはアルバム、および最近使用した画像一覧を指定して、画像を検索します。 1 つのツールを使用していくつかの画像を選択したり、別のツールを使用してさらに画像を選択することができます。 選択した画像はすべて、セレクション トレイに入れられます。

[参照] ツール タブの機能

- **画像カタログで画像を参照する**
  [画像カタログ] オプションを使用して、コンピュータ上でカタログに入っているすべての画像を検索します。 特定の日付または日付の範囲内の画像を探すときは、日付一覧を使用すると簡単です。

ヒント　ほとんどのデジタル カメラでは、写真を撮った日付が表示されます。 スキャン処理画像などの他のタイプの画像には、画像がスキャンされた日付が示されるのが一般的です。 これらの画像の日付は簡単に変更できます。 詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

- **フォルダ内の画像の参照**
  [フォルダ] オプションを使用して、フォルダおよび指定ドライブ内の画像を検索します。

- **アルバム内の画像の参照**
  [アルバム] オプションを使用して、作成したアルバム内の画像を検索します。 アルバムの詳細については、アルバムの操作 を参照してください。

- **最近使用した画像の参照**
  [最近使用したファイル] オプションを使用して、最近インポート、編集、印刷、または共有した画像を検索します。

[検索] ツール タブの機能

- **日付による画像の検索**
  [日付の範囲] オプションを使用して、検索対象の画像の日付を指定します。

- **キーワードによる画像の検索**
  [キーワードで] オプションを使用して、キーワードが割り当てられた画像を検索します。 詳細については、キーワードの使用 を参照してください。

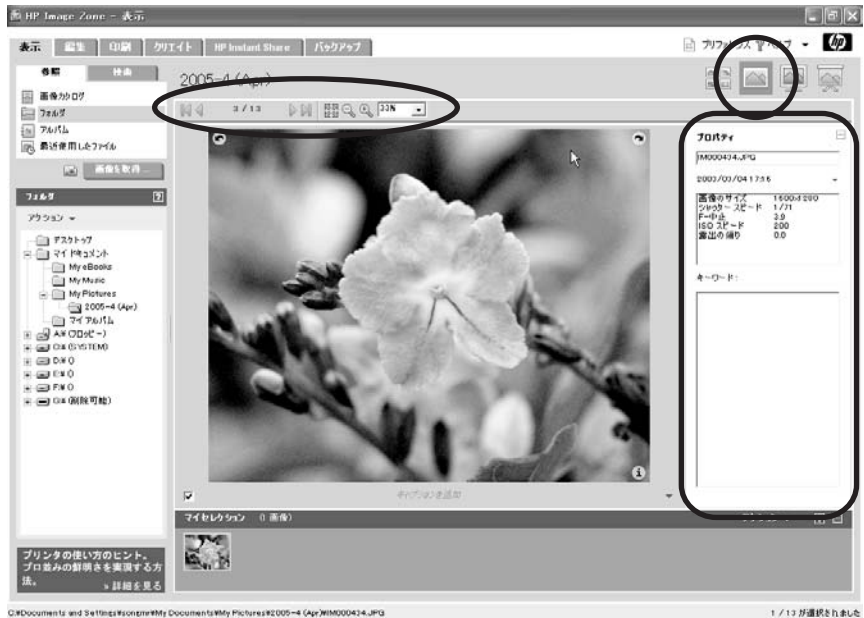
- **場所による画像の検索**
  [場所で] オプションを使用して、地理上の場所が割り当てられた画像を検索します。

他のアプリケーション (Microsoft エクスプローラやイラスト用アプリケーションなど) から画像をセレクション トレイにドラッグすることにより、画像をコピーすることもできます。

画像表示の変更

デフォルトでは、画像とビデオは作業領域にサムネイルで、また月別に並べられて表示されます。 [表示] タブの右上にあるボタンをクリックして、次の表示モードに変更することができます。

- **サムネイル表示**
  すべての画像をサムネイルで表示します。 画像を日付またはファイル名で並び替えるには、**[配置方法]** オプションを使用します。 スライダをドラッグして、サムネイルの表示サイズを調整します。

- **1 枚の画像表示**
  画像のプロパティとともに、一度に一枚ずつ画像を表示します。 画像の上のツールバーには、作業領域内のサムネイルをスクロールするボタンと画像の倍率を調整するボタンがあります。 これらのボタンの詳細については、作業領域 を参照してください。
  ビデオの場合、画像の下にビデオを再生するためのコントロールがあります。

- **全画面表示**
  画像を一度に 1 枚ずつ、画面全体に表示します。 画像内をスクロールしたり、この表示を終わらせるには右上のボタンを使用します。 ビデオの場合、画像の下にビデオを再生するためのコントロールがあります。

- **スライド ショー表示**
  画像を一度に 1 枚ずつ、画面全体に連続して表示します。各画像の表示時間はタイマーで指定します。 スライドショー内をスクロールしたり、表示を一時停止したり、この表示を終わらせるには右上のボタンを使用します。 ビデオの場合は自動的に再生しますが、ビデオを一時停止したり、再開するためのコントロールは画像下部にあります。

ビデオとオーディオの再生

ビデオのサムネイル、オーディオ付きの画像の場合、次のようなボタンが表示されます。 ビデオまたはオーディオを再生するには、このボタンをクリックするか、サムネイルをダブルクリックします。

コンピュータへの画像の転送

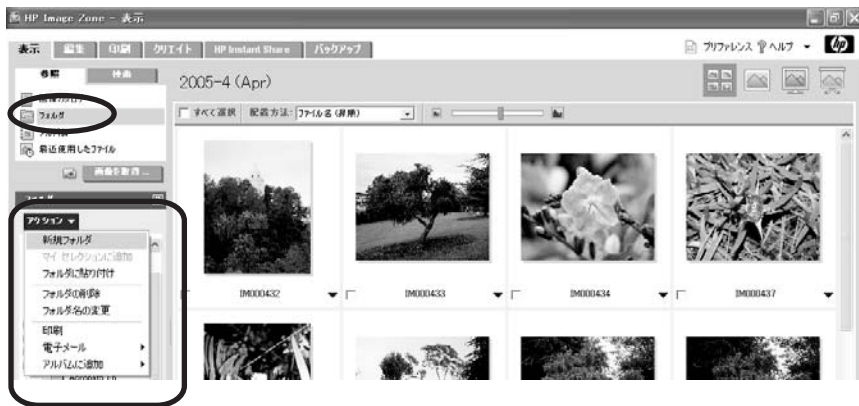
[画像を取得] ボタンを使用して、HP Image Zone の使用を続けながら、コンピュータに画像を転送します。

- カメラやメモリ カードから画像を転送するには、HP Image Zone で HP Image Zone 転送アプリケーションを使用します。 HP Image Zone 転送アプリケーションについては、カメラやメモリ カードからの画像の転送 を参照してください。
- HP Image Zone で HP スキャン ソフトウェアを使用して画像をスキャンする HP スキャン ソフトウェアについては、画像と文書のスキャン を参照してください。

  注記 HP プリンタなどの TWAIN 互換スキャナを使用します。

- CD、DVD などから画像をインポートします。HP Image Zone は指定したフォルダに画像をインポートし、それらを [最近使用したファイル] 一覧に挿入するとともに、画像カタログに自動的に追加します。

フォルダの操作

HP Image Zone の使用を続けながら、フォルダの作成、名前変更、削除を行います。 フォルダに画像を追加したり、削除することもできます。 [フォルダ] 領域の上部にある **[アクション]** メニューを使用するか、リスト内のフォルダを右クリックします。

アルバムの操作

アルバムを作成して、画像をまとめて入れておくことにより、スライドショーなどで簡単に表示できます。 アルバムは実際の画像を格納しているのではなく、 フォルダ内の画像を指しているだけです。

アルバムの作成方法については、アルバムの作成 を参照してください。 アルバムの管理方法 (フォルダ名の変更、画像の追加など) については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

最近使用したファイルの一覧の操作

[最近使用したファイル] 一覧の画像を使用して、印刷などの操作を行います。 [最近使用したファイル] の一覧とは、履歴のようなもので、最新のイン

ポート セッション数、最新の編集、印刷、および共有画像数で画像を表示します。 一覧は実際の画像を格納しているのではなく、 フォルダ内の画像を指しているだけです。

一覧に入れる画像の数を変更することができます。 画面右上の **[プリファレンス]** をクリックして、[プリファレンス] ダイアログボックスの左側にある **[最近使用したファイル]** をクリックし、次にダイアログボックス右側に表示された画像の数を変更します。

画像の操作

作業領域の画像を 1 つずつ処理するか、セレクション トレイの画像を一括して処理します。

作業領域でサムネイルを右クリックし、以下のメニューから必要なオプションを選択します。

画像を選択し、セレクション トレイで **[アクション]** をクリックし、次にメニューから必要なオプションを選択します。

次の操作が可能です。

- 画像を回転、コピー、リネーム、リサイズ、削除する
- 画像にキャプションを追加する
- 画像の日付を変更する
- 画像を印刷する
- 画像をコンピュータのデスクトップの背景 (壁紙) に設定する

キーワードの使用

キーワードとは、共通のテーマを持つ複数の画像に割り当てる 1 つのタグを指します。 この機能を使用すれば、画像を移動させなくても、さまざまなフォルダにある画像をグループ化することができます。

次の操作が可能です。

- 1 つの画像に複数のキーワードを割り当てる。
- 1 つの画像に 1 つずつキーワードを割り当てる。
- 複数の画像に一度に複数のキーワードを割り当てる。

キーワードを割り当てると、[キーワードで検索] ツールを使用して、特定の画像を簡単に検索したり選択できるようになります。

[表示] タブのプリファレンスの設定

[HP Image Zone プリファレンス] を使用して、[表示] タブに関する以下の設定を変更します。 ヘッダ領域の **[プリファレンス]** をクリックして、下記のダイアログ ボックスを表示させます。 次に、左側の各カテゴリをクリックし、右側にそのカテゴリの設定を表示させます。

- サムネイルのキャッシングおよび表示に関する設定を変更します。

- アルバムを保存するフォルダを変更します。

- 待ち時間、音楽、フェードアウトなど、スライドショーに関する設定を変更します。

- [最近使用したファイル] 一覧に表示する画像の数を変更します。

- 画像内にキーワードを保存するかどうかを指定します。 一般には、キーワードは画像内ではなく画像カタログに保存されます。

例

ここでは、画像の検索とアルバムの作成方法について説明します。

画像の検索と選択

次の例では、画像カタログを使用して画像を参照する方法、日付範囲を指定して画像を検索する方法について説明します。

画像カタログの画像を参照するには

1. **[表示]** タブで、**[参照]** ツール タブをクリックして、**[画像カタログ]** をクリックします。
   ツール タブの下の [画像カタログ] 領域に、年、月、および日で整理された日付の一覧が表示されます。
2. 日付を選択します。
   a. 年をクリックするか、**[+]** をクリックすると、月が表示されます。
   b. 月をクリックするか、**[+]** をクリックすると、日が表示されます。
   c. 日をクリックします。

   作業領域が、その日付に撮られた画像までスクロールします。
3. 作業領域で、次のいずれかを実行して画像を選択します。
   – 各画像をそれぞれクリックします。
   – 作業領域の上部で、**[すべて選択]** チェック ボックスをクリックします。

   選択した画像のサムネイルが、セレクション トレイに置かれます。

日付範囲で画像を検索するには

1. **[表示]** タブで、**[検索]** ツール タブをクリックして、**[日付の範囲]** をクリックします。
   ツール タブの下の [日付の範囲] 領域にいくつかのオプションが表示されます。 作業領域には、選択したオプションに基づいて画像が表示されます。
2. **[開始]** をクリックし、開始日および終了日ボックスで以下の手順を実行します。
   a. 日付ボックスの矢印をクリックし、カレンダーの日付を選択します。
      • カレンダの上部で、年をクリックし、変更します。
      • 月 (または矢印ボタンの 1 つ) をクリックし、変更します。
      • 日をクリックします。
   b. カレンダーの外側をクリックして閉じます。

   注記　カレンダーを使用するかわりに、日付ボックスに新しい日付を入力するか、日付を選択することもできます。

   作業領域には、その日付範囲にある画像が表示されます。
3. 作業領域で、次のいずれかを実行して画像を選択します。
   – 各画像をそれぞれクリックします。
   – 作業領域の上部で、**[すべて選択]** チェック ボックスをクリックします。

選択した画像のサムネイルが、セレクション トレイに置かれます。

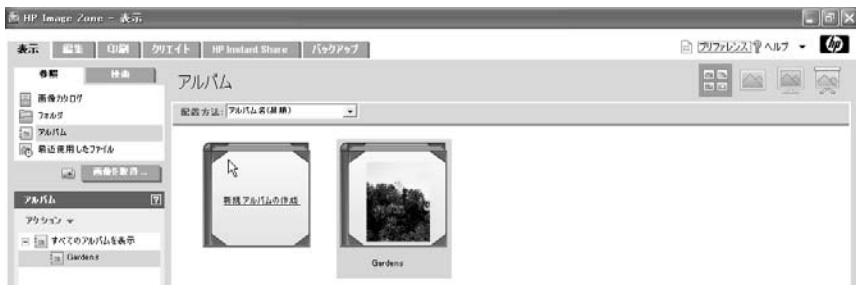
4. 検索を取り消して、再びすべての画像を表示するには、次の手順のいずれかを実行します。
   – **[すべて表示]** をクリックします。
   – **[アクション]** をクリックして、**[すべてをクリア]** をクリックします。

アルバムの作成

アルバムを作成するには、次の手順に従ってください。

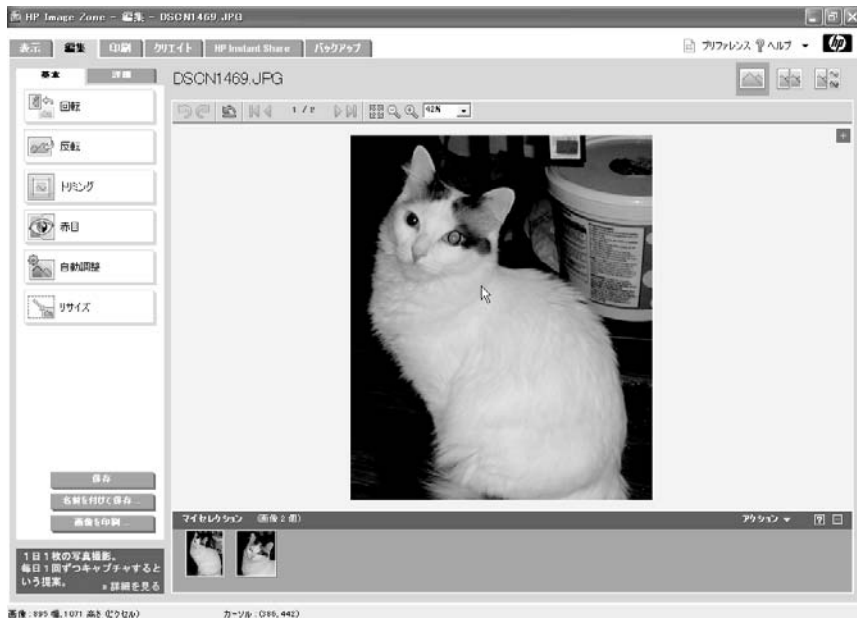
1. 共通のテーマ (休日、誕生日など) を持つ画像を検索し、選択します。
2. [参照] ツール タブで [アルバム] をクリックします。
   コントロール領域に既存のアルバム一覧が表示されます。 作業領域にアルバムと **[新規アルバムの作成]** が表示されます。
3. 次の処理のいずれかを実行してください。
   – 作業領域の **[新規アルバムの作成]** をクリックします。
   – [コントロール] 領域で、[アクション] をクリックして、**[新規アルバム]** をクリックします。

   [アルバムのプロパティを変更] ダイアログ ボックスが表示されます。

4. **[アルバム名]** を入力します。
5. **[説明]** を入力します (オプション)。
6. **[OK]** をクリックします。
   セレクション トレイの画像が新規アルバムに追加され、トレイから削除されます。 新規アルバムがコントロール領域に表示され、作業領域にアルバム表紙になる最初の画像、その下にアルバム名が表示されます。

画像の編集

[編集] タブには、[表示] タブで選択した画像やビデオを編集するためのツールがあります。 画像編集ツールを使用すると、静止画像の画質を印刷前に改善することができます。 ビデオをトリミングまたは回転したり、フレームを展開するには、ビデオ編集ツールを使用します。

編集タブ、概要

ここでは、[編集] タブの機能について簡単に説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

[編集] タブの説明

[編集] タブには次のようなコントロール領域、作業領域、およびセレクション トレイがあります。

- 左側のコントロール領域には、[基本] および [詳細] ツール タブ上に配置されたツールの一覧が表示されます。 静止画像を編集しているか、ビデオを編集しているかによって、表示されるツールは異なります。
- 右側の作業領域には、編集対象として選択した画像またはビデオが表示されます。 編集ツールによっては、選択したツール用のオプションが作業領域に追加されます。
- 作業領域の上部には、編集の取り消しとやり直し、ズームインまたはズームアウト、デジタル ネガに戻す、などのボタンを持つツールバーがあります。 これらのボタンの詳細については、作業領域 を参照してください。
- [編集] タブの右上にある 3 つのボタンは、1 枚表示から編集前後の画像に表示を切り替えます。 詳細については、画像表示の変更 を参照してください。
- 画面下部のセレクション トレイには、[表示] タブで選択した画像が配置されます。
- ドラッグ&ドロップ機能に対応するアプリケーションからセレクション トレイに画像をドラッグすることもできます。

静止画像用編集ツール

次に、静止画像用の基本または詳細編集ツールについて簡単に説明します。

機能	説明
	基本編集ツール : ● **[回転]** : 画像を回転して向きを調整します。または、小さい角度で回転して水平軸を調整します。 ● **[反転]** : 画像の上下または左右を反転します。 ● **[トリミング]** : 不要な領域を削除したり、特殊効果を適用したりします。 トリミングを実行しても、解像度、ピクセル深度、画像の種類は変更されませんが、画像の寸法は変更され、実際のサイズは小さくなります。 トリミングした画像を拡大すると、画像の解像度によっては印刷の品質が低下する可能性があります。 ● **[赤目]** : フラッシュ撮影された写真の赤目を取り除きます。 赤目は、暗い場所でフラッシュを使って撮影するときによく起こります。 赤目を避けるには、写真

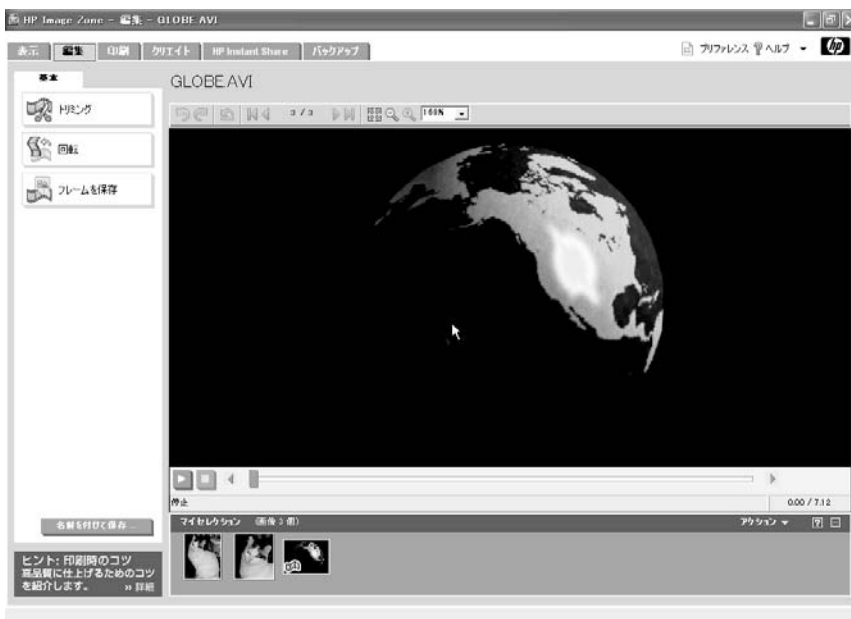
(続き)

機能	説明
	を撮る前に被写体が明かりを見るようにさせます。 ● **[自動調整]**：表示および印刷用にワンタッチで画像を修正します。 クリックするだけで、画像が分析され、画像設定が自動的に調整されます。 赤目補正ツールと同時に自動調整ツールも使用する場合は、最初に赤目補正ツールを使用してから、自動調整ツールを使用してください。 詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。 ● **[リサイズ]**：画像のサイズを変更し、電子メールへの添付や Web ページでの表示に適した寸法にします。 画像は、あらかじめセットされたサイズまたはユーザ定義サイズに変更することができます。
	詳細編集ツール： ● **[カラーを復元]**： 退色した画像のカラーを簡単な操作で改善できます。 1 回クリックするだけで、画像のカラーが復元されます。 ● **[画像を調整]**： 画像を改善するために、次のような調整を行います。 – **[露出]** では、画像の光の全体的な強さを調整します。 – **[コントラスト調整]** では、画像の明るい部分を変更せずに、暗い部分だけを明るくします。 – **[明るさ]** では、色の光の量を規定の明暗の範囲内で調整します。 – **[コントラスト]** では、画像の明るい部分と暗い部分の明るさの差を調整します。 – **[鮮明度]** では、画像の質感のスムーズさとふちを強調することができます。 例えば、ぼやけた画像がはっきりと見えるようになります。 ● **[カラー ツールキット]**： 色と光の量を調整したり、画像の鮮やかさと色温度を調整することで特殊効果を出したりします。 – **[色温度]** とは、異なる光の条件下での色の量を表したものです。 冷たい色合いの場合、色温度が低く、青色が強く見えますが、温かい

(続き)

機能	説明
	色合いの場合、色温度が高く、赤色またはオレンジ色が強く見えます。 – **[鮮やかさ]** は、画像の色の量を調整します。たとえば、彩度の低い画像はグレースケールで表示され、彩度の高い画像は非常に鮮やかな色で表示されます。 ● **[モノクロ ツールキット]**：色の彩度をなくすのではなく、カラー フィルタを使用して、カラー画像をモノクロ画像に変換します。 ● **[特殊効果]**： カラー画像とモノクロ画像の両方に特殊効果フィルタを適用します。

ビデオ用編集ツール

ビデオを選択すると、[基本] ツール タブ上のツールはビデオ編集ツールに変わります。

次に、[ビデオ] ツールについて簡単に説明します。

機能	説明
トリミング	ビデオの始点および終点からフレームを削除します。

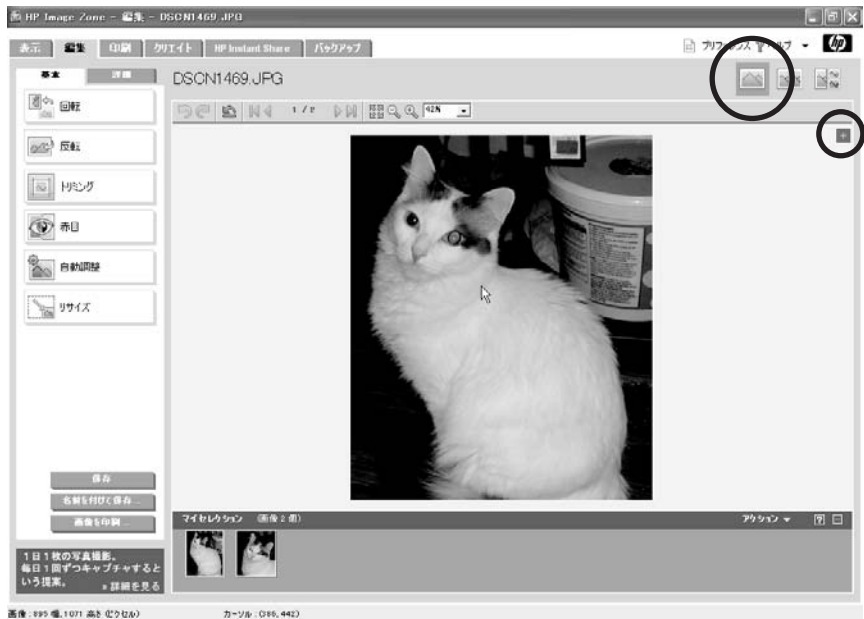
(続き)

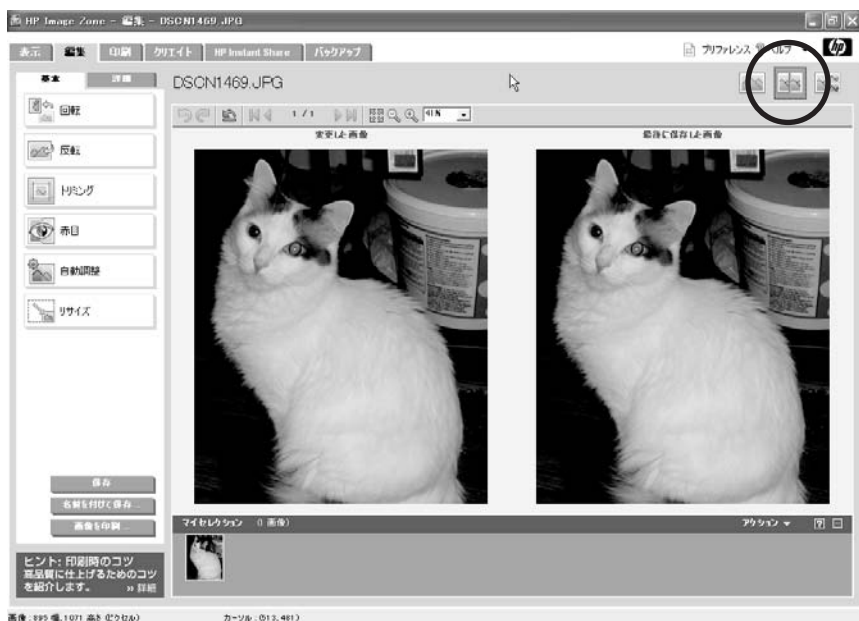
機能	説明
回転	ビデオの全フレームを 90 度ずつ、時計回りまたは反時計回りに回転させます。
フレームを保存	ビデオのフレームを 1 つずつ保存し、印刷することができます。 ビデオ フレームを印刷するには、事前に保存する必要があります。
名前を付けて保存	トリミングまたは回転したビデオを保存します。
再生コントロール	[編集] タブにビデオをロードすると、再生コントロールが作業領域のビデオの下に表示されます。 ビデオの再生は、[表示] タブでの再生方法と同じです。

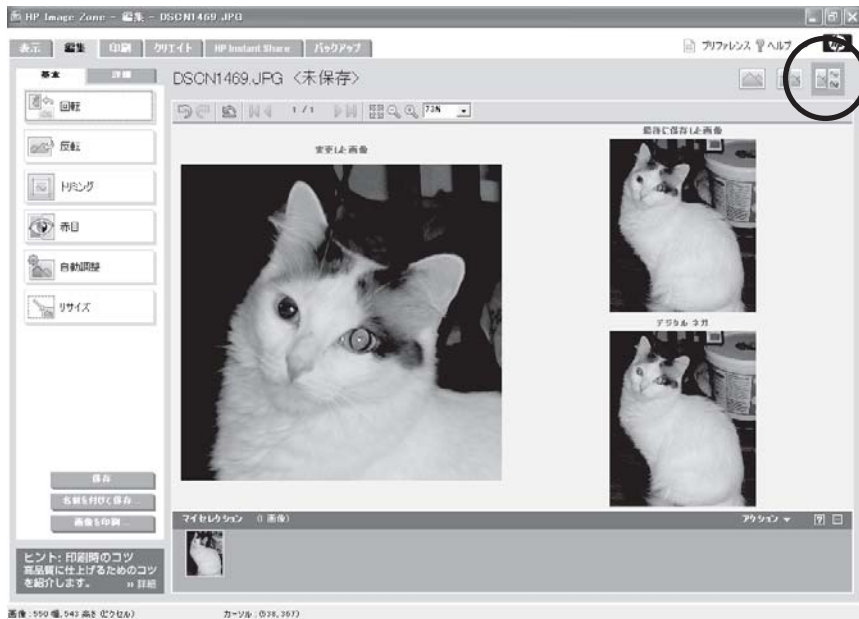
画像表示の変更

作業領域の上にある、次のボタンをクリックして、編集前後の画像を表示したり、編集中の画像を表示します。

注記　以下のボタンは静止画像でしか利用できません。

- **変更した画像を表示**
  現在編集中の画像のみ表示します。

作業領域の右側の **[+]** をクリックするか、画像を右クリックすると、現在の画像のプロパティが表示されます。

- **変更した画像と保存した画像の表示**
  画像を、編集中の画像および最後に保存した画像、の 2 つのモードで表示します。

- **変更した画像、保存した画像およびデジタル ネガの表示**
  画像を、編集中の画像、最後に保存した画像、デジタル ネガ、の 3 つのモードで表示します。

注記　デジタル ネガは、現在の画像のデジタル ネガがある場合にのみ表示されます。 詳細については、画像ボールトとデジタル ネガ を参照してください。

作業領域ツールバー

作業領域の上部のツールバーには、編集前に画像を拡大表示するボタン、セレクション トレイ内のすべての画像をスクロールするボタン、デジタル ネガを復元するボタン、変更内容を取り消す/やり直すボタンが備わっています。作業領域ツールバーで使用できるボタンは、静止画像の編集とビデオの編集の場合とで異なります。 これらのボタンの詳細については、作業領域 を参照してください。

画像の印刷

作業領域に表示されている画像だけを印刷するには、**[画像を印刷]** ツールを使用します。 セレクション トレイ内のすべての画像を印刷するには、[印刷] タブを使用します。

イメージの保存

元の画像ファイルに変更を保存するには、**[保存]** ツールを使用し、新しい画像ファイルとして保存するには、**[名前を付けて保存]** を使用します。

画像ボールトがオンの場合、変更を元の画像に保存すると、画像ボールトにデジタル ネガが作成されます。 これにより、作業領域ツールバーの [元の画像を復元] ボタンをクリックすると、画像ボールトから元の画像のデジタル ネガを復元できるようになります。 詳細については、画像ボールトとデジタル ネガ を参照してください。

[編集] タブのプリファレンスの設定

[HP Image Zone プリファレンス] を使用して、[編集] タブの画像プレビューの設定を変更します。 ヘッダ領域の **[プリファレンス]** をクリックして、ダイアログ ボックスを表示させます。 次に、変更した画像のプレビューを表示させるかどうか指定します。

例

ここでは、写真の編集とビデオ フレームの印刷方法について説明します。

写真の赤目補正

次の手順に従い、[赤目] ツールを使用して、フラッシュを用いて撮影した写真から赤目を除去します。

1. **[表示]** タブで、画像を選択します。
   画像のサムネイルがセレクション トレイに置かれます。
2. **[編集]** タブをクリックします。
   画像が作業領域にロードされます。
3. [基本] ツール タブで、**[赤目]** をクリックします。
4. ズーム コントロールを使用して、画像を拡大します。
   必要に応じて、スクロール バーを使用し、赤目の部分を表示させせます。
5. ポインタを赤目の上に置いて (ポインタの形が変わります)、クリックします。
   赤目が画像から除去されます。
6. 画像内のその他の赤目部分にこの手順を繰り返します。
7. 赤目補正を取り消すには、作業領域ツールバーの [元に戻す] ボタンをクリックします。
8. **[適用]** をクリックして、すべての変更を適用し、[赤目] ツールを終了します。
9. 次のいずれかの方法で、変更を保存します。
   – **[保存]** をクリックして、元の画像を上書きします。
   – **[名前を付けて保存]** をクリックして、画像を別の名前で保存します。

ビデオ フレームの保存と印刷

次の手順に従って、ビデオのフレームを 1 つずつ印刷します。

1. **[表示]** タブで、ビデオを選択します。
   ビデオのサムネイルがセレクション トレイに置かれます。
2. **[編集]** タブをクリックします。
   ビデオが作業領域にロードされます。
3. 保存および印刷するビデオ フレームを探すには、以下のいずれかの操作を実行します。
   – 再生ボタンをクリックし、もう一度クリックして、フレーム上でビデオを一時停止します。

   – 進行状況バーの端にある送りボタンと戻しボタンをクリックして、ビデオを 1 フレームずつ動かします。

   – フレームごとに手動で前に進めたり戻したりするには、フレーム ポジション スライダをドラッグします。

4. コントロール領域で、**[フレームを保存]** をクリックします。
   次のオプションがコントロール領域に表示されます。

5. **[強調]** チェック ボックスはデフォルトで選択されています。

注記　このオプションは、選択されたフレームの前後の数フレームを解析して、高品質の静止画像を作成します。

6. **[このフレームを印刷]** チェック ボックスを選択します。
7. **[このフレームを保存]** をクリックします。
[名前を付けてフレームを保存] ダイアログ ボックスが表示されます。

8. 次のいずれかの操作を実行します。
   – **[ファイル名]** ボックスに、画像ファイルの新しいファイル名を入力します。
   – **[場所]** ボックスで、画像ファイルの新しい保存先を指定します。
   – **[ファイルの種類]** 一覧で、別のファイルの種類をクリックします。
   – **[JPEG 圧縮]** スライダをドラッグして、ファイルの圧縮率を調整します。

   注記　**[プリファレンス]** ダイアログ ボックスでデフォルトの JPEG 圧縮設定を選択できます。

9. **[保存]** をクリックします。

[選択した画像を印刷] ダイアログ ボックスが表示されます。

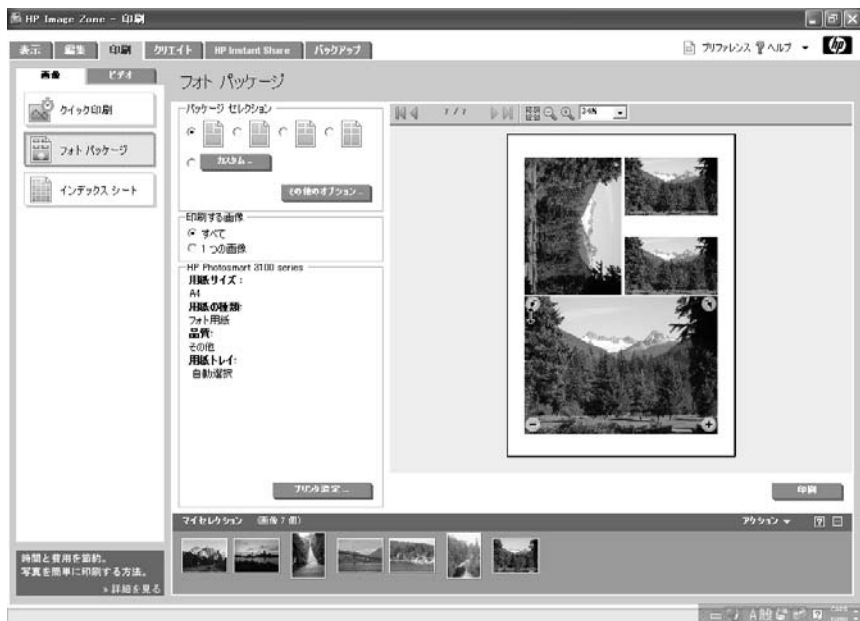
10. 印刷設定を変更して、**[印刷]** をクリックします。

HP Image Zone からの印刷

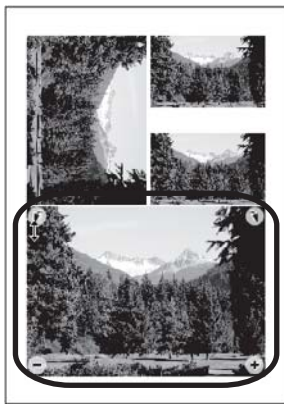
[印刷] タブには、[表示] タブで選択した画像を印刷するためのツールが用意されています。 静止画像の場合、標準サイズまたはフルページ サイズの画像を高速に印刷したり、異なるサイズの画像を複数枚印刷したり、選択した画像 (ビデオを含む) のフォト シートを印刷できます。 ビデオの場合、内容を表す一連のフレームを印刷できます。

注記　ビデオの個々のフレームを印刷するには、[編集] タブでビデオを開きます。 詳細については、ビデオ用編集ツール を参照してください。

印刷タブの機能

ここでは、[印刷] タブの機能について簡単に説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

[印刷] タブの説明

[印刷] タブには次のようなコントロール領域、作業領域、およびセレクション トレイがあります。

- 左側のコントロール領域には、印刷ツールが [画像] と [ビデオ] のツール タブに分かれて一覧表示されています。
- 右側の作業領域には選択したツールのオプションと印刷イメージを確認できるプレビュー ページが表示されます。
- プレビュー ページの上のツールバーには、プレビュー ページをズームインまたはズームアウトするボタンとプレビュー ページを前後にスクロールさせるボタンがあります。 使用できるボタンの種類は、印刷ツールに応じて異なります。 これらのボタンの詳細については、作業領域 を参照してください。
- プレビュー ページでフレーム上にポインタを置くと ([クイック印刷] または [フォト パッケージ] 使用の場合のみ) 、フレーム内の画像を回転、ズーム、パンできるボタンが表示されます。

- 画面下部のセレクション トレイには、[表示] タブで選択した画像が配置されます。
- ドラッグ&ドロップ機能に対応するアプリケーションからセレクション トレイに画像をドラッグすることもできます。

クイック印刷

[クイック印刷] ツールを使用して、標準サイズの写真を印刷するか画像をページ全体に印刷します。

注記　印刷できるのは静止画像だけで、オーディオ、ビデオ、メディア プレーヤーのファイルは印刷できません。

[クイック印刷] では、次の機能を使用できます。

- 標準サイズ用紙へのフチ無し写真の印刷 (プリンタの機能によって異なります)
- 用紙全体への画像の印刷 (プリンタの機能によって異なります)
- 画像の一部または画像全体の印刷
- 各画像をそれぞれ印刷、または全画像の一括印刷
- すべての画像の画質の自動修正

- すべての画像をページに合わせてトリミング、またはページに合わせて縮小

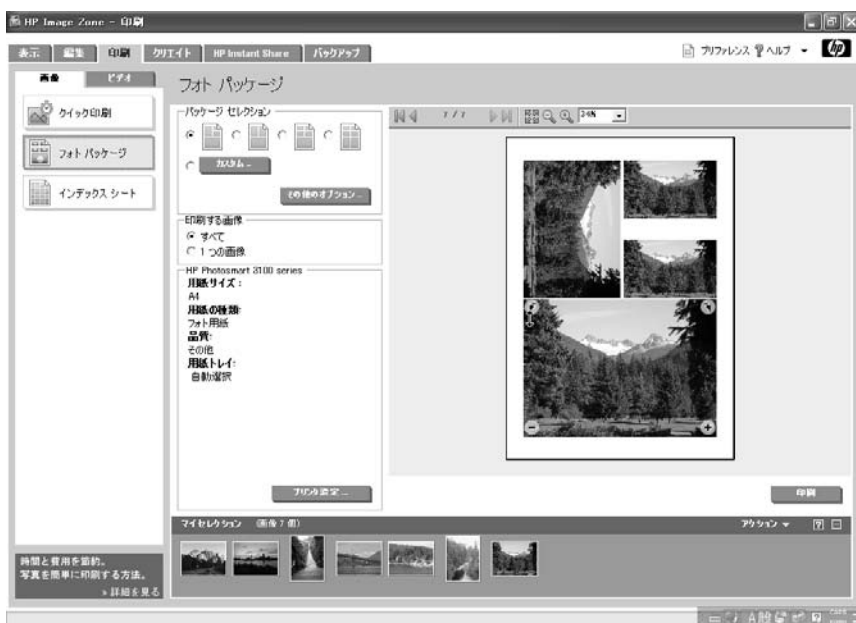
●　すべての画像への日付の印刷
●　プレビュー ページでは、フレーム内の画像を回転、ズーム、パンすることができます。

注記　プレビュー ページで画像に加えた変更は、印刷する画像には反映されますが、画像には保存されません。

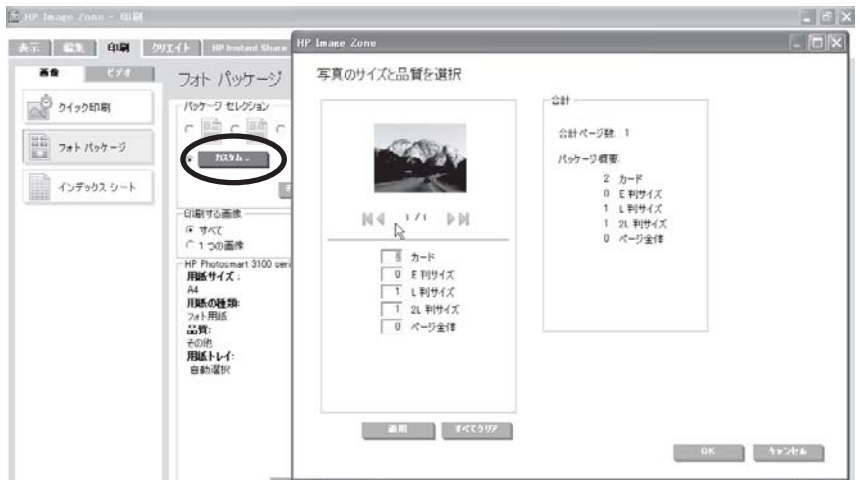
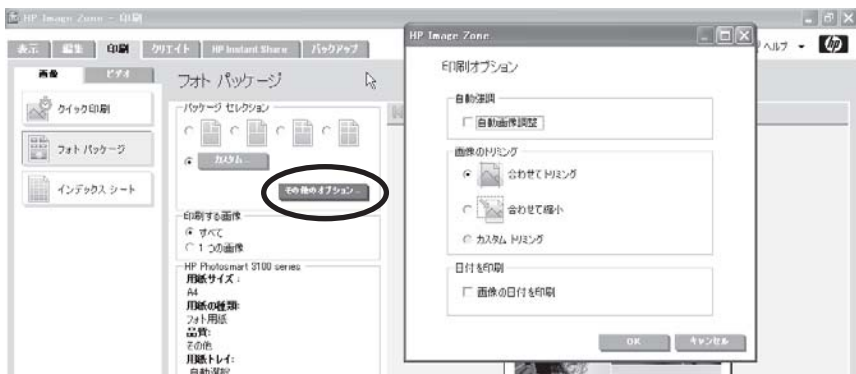
次の写真は、標準サイズの写真をフォト用紙に印刷した例です。

フォト パッケージ

[フォト パッケージ] ツールを使用して、各種の標準サイズの写真を何枚も同時に作成します。 プリセットされている各種サイズの組み合わせから選択するか、または自分専用のサイズの組み合わせを作成します。

注記　印刷できるのは静止画像だけで、オーディオ、ビデオ、メディア プレーヤーのファイルは印刷できません。

[フォト パッケージ] では、次の機能を使用できます。

- フォト サイズがプリセットされた 4 種類のフォト パッケージ。各ページには 1 枚の写真に対して、一連の印刷サイズが用意されています。 以下の例では、セレクション トレイの 7 枚の写真から 7 枚のページが作成されます。

- 写真と写真サイズのカスタム パッケージ。画像ごとにサイズと数量を選択できます。 各ページには、用紙サイズに応じて、さまざまな写真とサイズの組み合わせがあります。

- 各画像をそれぞれ印刷、または全画像の一括印刷
- すべての画像の画質の自動修正

- すべての画像をページに合わせてトリミング、またはページに合わせて縮小
- すべての画像への日付の印刷
- プレビュー ページでは、フレーム内の画像を回転、ズーム、パンすることができます。

注記　プレビュー ページで画像に加えた変更は、印刷する画像には反映されますが、画像には保存されません。

写真は、合計部数と用紙のサイズに基づいて、最小枚数のページに印刷されます。 以下の例は、1 ページに複数の画像と複数のサイズを混在させたカスタム パッケージの例です。

インデックス シート

[インデックス シート] ツールを使用して、ビデオを含む、セレクション トレイの全画像のフォト シートを作成します。

[インデックス シート] では、次の機能を使用できます。

- 1 ページに収まる画像の数は、用紙のサイズによって異なります。 画像はサムネイルとして印刷され、またビデオやオーディオを示すアイコンが 1 つ以上表示されます。
- 各ページの上部にタイトルとページ番号を追加することができます。 ただし、用紙サイズが小さい場合、タイトルとページ番号は印刷されません。

次の写真は、印刷したインデックス シートの例です。

ビデオ アクション プリント

[ビデオ アクション プリント] ツールを使用して、ビデオ (動画) をフレームで表す連続写真として印刷します。

注記 [編集] タブでは、ビデオの個々のフレームも印刷できます。 詳細については、編集タブ、概要 を参照してください。

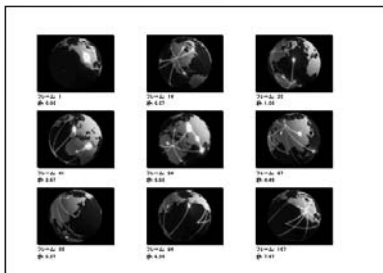
[ビデオ アクション プリント] では、次の機能を使用できます。

- ビデオでキャプチャされたアクションを示すフレームの中から、4、9、16、または 25 枚のサンプル フレームを選択できます。 サンプル フレームは、最初と最後のフレーム、およびその間で均等に配分されたフレームで構成されます。
- 印刷されるフレームのサイズは、用紙のサイズと選択したフレーム数によって異なります。
- プレビュー ページでは、フレーム内の画像を回転、ズーム、パンすることができます。

  注記 プレビュー ページで画像に加えた変更は、印刷する画像には反映されますが、画像には保存されません。

- 各ページの上部に印刷するタイトルを追加します。
- フレーム番号と時間を各フレームの下に印刷するかどうかを指定します。

注記 ページは横向きでしか印刷されません。 プリンタの設定でページの方向を縦向きに設定しても、この変更は無視されます。

次の写真は、ビデオ アクション プリントの例です。

例

ここでは、クイック印刷とフォト パッケージ ツールの使用方法について説明します。

フチ無し写真の印刷

以下の手順に従って、[クイック印刷] ツールでフチ無し写真を印刷します。

1. HP プリンタの給紙トレイにフォト用紙をセットします。

   注意　適切な用紙がプリンタにセットされていることを確認してください。 間違った用紙を使用すると、プリンタが損傷することがあります。

2. **[表示]** タブで、画像を 1 つまたは複数選択します。
   写真のサムネイルはセレクション トレイに入れられます。
3. **[印刷]** タブをクリックします。
   作業領域に [クイック印刷] オプションが表示されます。
4. プリントアウトの **[画像の設定]** を選択します。
   – **[画像のサイズ]** 一覧で、写真サイズを 1 つクリックします。 利用可能な写真サイズの一覧は、選択した用紙のサイズによって異なります。
   – **[印刷枚数]** を入力または選択します。
5. **[印刷する画像]** を選択します。
   – セレクション トレイ内のすべての画像を印刷するには、**[すべて]** をクリックします。
   – 1 つの画像を印刷するには、セレクション トレイでその画像をクリックし、次に **[1 つの画像]** をクリックします。
   セレクション トレイ内の選択した画像がフチで囲まれた状態でハイライトされ、プレビュー画面に表示されます。
6. プレビューの下にある **[印刷]** をクリックします。

写真のカスタム パッケージの印刷

次の手順に従って、写真のカスタム パッケージを作成および印刷します。

1. HP プリンタの給紙トレイにフォト用紙をセットします。

注意　適切な用紙がプリンタにセットされていることを確認してください。 間違った用紙を使用すると、プリンタが損傷することがあります。

2. **[表示]** タブで、画像をいくつか選択します。
写真のサムネイルはセレクション トレイに入れられます。
3. **[印刷]** タブをクリックします。
作業領域に [クイック印刷] オプションが表示されます。
4. **[フォト パッケージ]** をクリックします。
5. **[パッケージ セレクション]** で、**[カスタム]** をクリックします。
[写真のサイズと品質を選択] ダイアログ ボックスが表示されます。 セレクション トレイ内の最初の画像が表示され、その下に写真サイズの一覧とナビゲーション ボタンが表示されます。
    a. 写真サイズ ボックスごとに、印刷する枚数を入力します。
    b. をクリックして、次のページを表示します。
    c. すべての画像に対して a と b を繰り返します。
    d. 操作が完了したら **[OK]** をクリックします。

注記　このダイアログ ボックスの詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

6. [印刷] タブで、必要に応じてその他の設定を変更します。
7. プレビューの下にある **[印刷]** をクリックします。

プロジェクトの印刷と作成

[クリエイト] タブを使用して、さまざまなタイプのプロジェクトを作成し、印刷します。 プロジェクトの 1 つには、ピクチャ フレームとテキストボックスで構成される、プリセットのテンプレートを使用して作成するものがあります。 これらには、アルバム ページ、グリーティング カード、CD ラベル、カレンダー、チラシ、カタログなどがあります。

また、[パノラマ] プロジェクトを使用し、複数の写真をつなぎ合わせて 1 枚のパノラマ画像を作成することもできます。

[クリエイト] タブからは、インターネットに接続して、さらにたくさんのプロジェクト パッケージをダウンロードすることもできます。

注記　利用できるプロジェクトは、インストールした HP プリンタによって異なります。

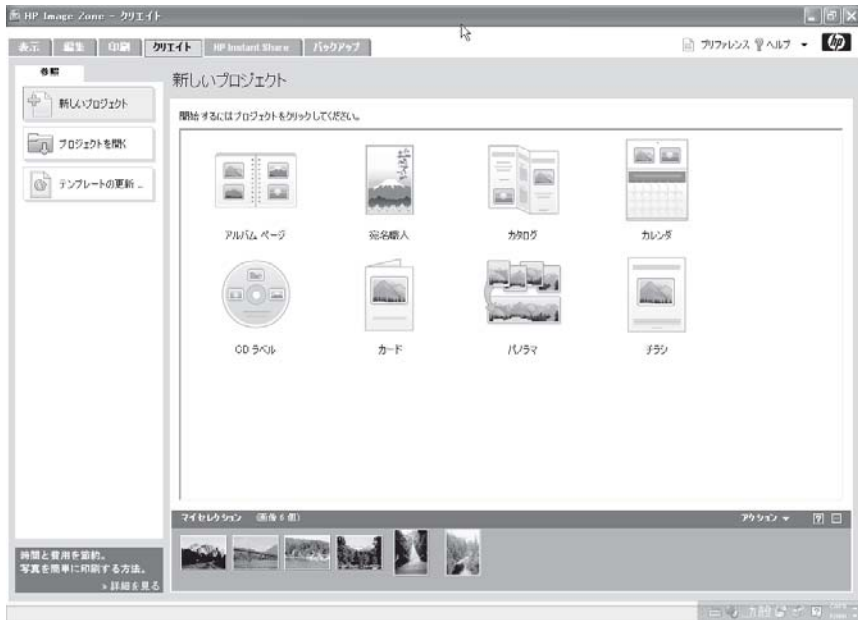
テンプレート ベースのプロジェクトとは

テンプレート ベースのプロジェクトとは、ページ サイズ、テーマ、およびレイアウトで構成される、出力用の体裁を整えたファイルのことです。

- **用紙サイズ**： A4またはフォトなどの一連の用紙サイズ。　それぞれのサイズには、1 つ以上のテーマが含まれます。
- **テーマ**： 発表、招待、休暇などの内容を基本とする一連のレイアウトです。
- **レイアウト**： ピクチャ フレームとテキスト ボックスを含むプリセットのページ フォーマットです。
  – 画像は自動的にフレーム内に配置されますが、配置する場所は変更できます。 フレーム内で画像を回転、ズーム、パンしたり、フレームどうしで画像をドラッグしたり、その他のソフトウェア アプリケーションとでドラッグ&ドロップして、やりとりすることができます。
  – テキスト ボックスに自由にテキストを入力し、文字フォントと色を変更します。 テキストを追加しなかった場合でも、画面に表示されているデフォルトのテキストは印刷されません。

注記　プロジェクトは、プロジェクト ファイルまたは画像ファイル (JPEGなど) として保存できます。 プロジェクト ファイルとして保存しておくと、あとから HP Image Zone で開いて編集したり、それをまた保存したりできるという利点があります。 画像ファイルとしてプロジェクトを保存すると、他のアプリケーションでそれらを共有、印刷、表示することはできますが、ファイルを開いたり、編集することはできません。

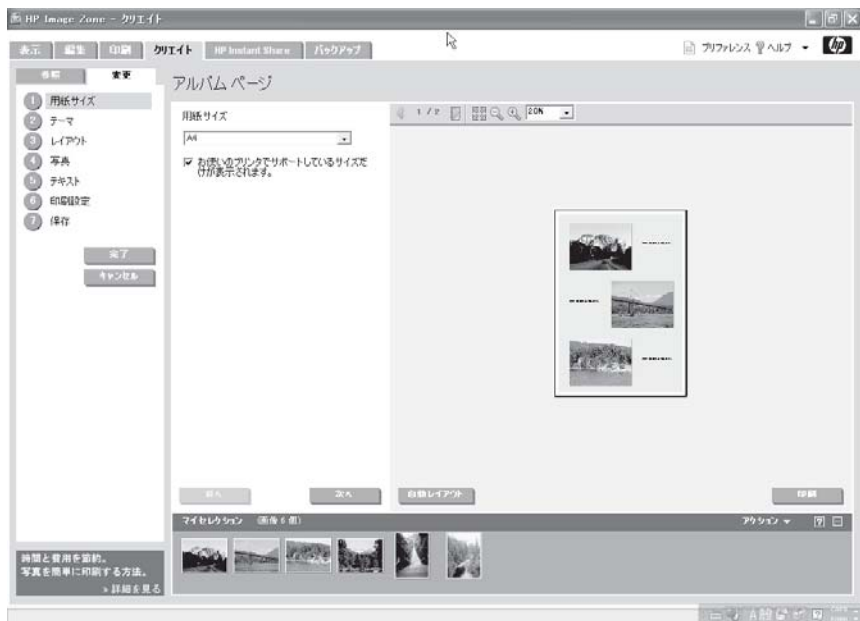
クリエイトタブ、概要

ここでは、[クリエイト] タブの機能について簡単に説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

[クリエイト] タブの説明

[クリエイト] タブには次のようなコントロール領域、作業領域、およびセレクション トレイがあります。

- 左側のコントロール領域には、新規プロジェクトを作成したり、保存したプロジェクトを開いたり、Web からプロジェクト テンプレート パッケージをダウンロードするためのツールの一覧が表示されます。
- 右側の作業領域には、選択したツールまたはプロジェクト用のオプションが表示されます。
- 新規または作業中のプロジェクトにはプレビュー ページも備わっています。 プレビュー ページの上には、ズーム コントロールとページ ナビゲーション ボタンを含むツールバーがあります。 これらのボタンの詳細については、作業領域 を参照してください。
- 画面下部のセレクション トレイには、[表示] タブで選択した画像が配置されます。
- ドラッグ&ドロップ機能に対応するアプリケーションからセレクション トレイに画像をドラッグすることもできます。

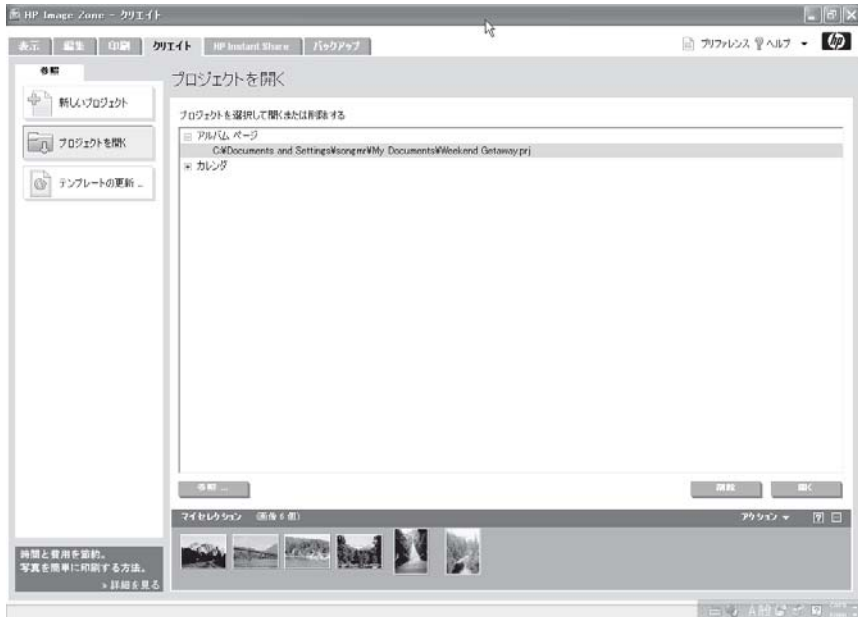
新しいプロジェクトの作成

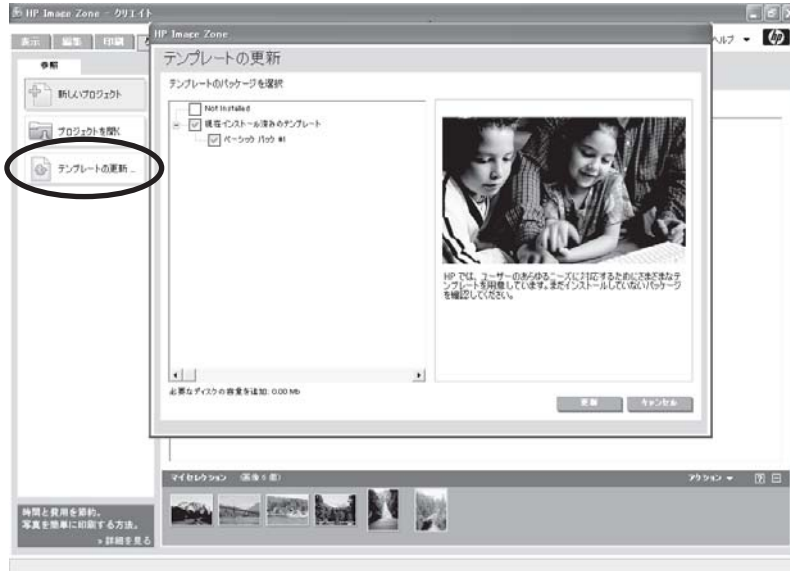
[新しいプロジェクト] ツールをクリックし、お好きなタイプのプロジェクト (アルバム ページ、カレンダーなど) をクリックします。 コントロール領域にプロジェクトの作成手順が表示され、作業領域にプレビュー ページと選択した手順用のオプションが表示されます。

プロジェクトの作成プロセスは必要に応じて、お好きな手順で行ってください。

- プロジェクトを作成すると、各手順でデフォルトの選択が行われます。
- コントロール領域の手順には番号が付いていますが、この番号は実行順を示すもので、デフォルトを変更する場合のみ手順を選択してください。
- 番号には関係なく、好きな順で手順を選択できます。
- プロジェクトの作成前、作成中、または作成後に、画像を選択できます。
- プロジェクトは、HP Image Zone プロジェクト ファイルに保存することも、各ページを (JPEG ファイルなどの) 画像として保存することもできます。プロジェクト ファイルは後で開いて、変更したり、印刷したりすることができます。

プレビュー ページには、選択したプロジェクトによっては、ピクチャ フレームとテキストボックスが用意されています。 プレビュー ページでフレーム上にポインタを置くと、フレーム内の画像を回転、ズームイン、ズームアウトできるボタンが表示されます。 フレーム内で画像をクリックして、パンすることもできます。

保存したプロジェクトを開く

[プロジェクトを開く] ツールを使用して、保存したプロジェクトを検索し、開きます。 プロジェクトの画像は、自動的にセレクション トレイにロードされます。 ほかの画像がセレクション トレイにある場合、その画像をプロジェクトに含めるかどうかを選択できます。

プロジェクト テンプレートのパッケージの追加/削除

HP Image Zone には、プロジェクトを作成するときに選択できるさまざまなテンプレートが含まれています。 **[テンプレートの更新]** ツールを使用して、インターネットから新しいパッケージをダウンロードしたり、HP Image Zone からインストール済みテンプレート パッケージを削除することができます。

アルバム ページ プロジェクトの作成および印刷例

ここでは、プロジェクトの作成、印刷、保存方法について説明します。 手順や順番に関係なく、好きな順で行えますが、この例では作業の流れが理解しやすいように、順番どおりに説明しています。

プロジェクトを作成するには

1. **[表示]** タブで、画像をいくつか選択します。
   画像のサムネイルがセレクション トレイに置かれます。
2. **[クリエイト]** タブをクリックします。
3. 作業領域で、**[アルバム ページ]** をクリックします。
   画像は、向きとセレクション トレイ内の順序に基づいて自動的に配置されます。たとえば、最初の横向き画像が最初の横向きフレーム に挿入されます。
4. デフォルトのサイズを使用しない場合、プルダウン リストで **[用紙サイズ]** をクリックします。

注記　この用紙サイズはプロジェクト テンプレート用のもので、プリンタにセットした用紙のサイズではありません。

5. デフォルトのテーマを使用しない場合は、**[テーマ]** を変更します。
   a. **[テーマの選択]** リストで、カテゴリをクリックします。
   b. **[サブテーマの選択]** リストで、サブカテゴリをクリックします。
   c. **[スタイルの選択]** で、背景模様をクリックします。

   選択した内容は、このプロジェクトのすべてのページに適用されます。
6. デフォルトのレイアウトを使用しない場合は、写真およびテキストの **[レイアウト]** を変更します。
   a. プルダウン リストの **[各ページの写真枚数]** をクリックします。
   b. タイトル ページを指定する場合、**[タイトル ページも含む]** チェックボックスをオンにします。
   c. 写真の横にテキストを付けるには、**[キャプションを追加]** チェックボックスをオンにします。
7. **[写真]** には、ページ上の画像レイアウトに関する情報が表示されます。画像の移動、交換、削除など、画像レイアウトの変更に関する詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。
8. デフォルトのフォントを使用しない場合、**[テキスト]** を追加し、フォントを変更します。
   a. プレビュー ページで、各テキスト ボックスをクリックし、画像のキャプションを入力し、テキスト ボックスの外側をクリックします。

      注記　テキストを追加しなかった場合でも、テキスト ボックスのデフォルト テキストは印刷されません。

   b. テキストの字体を変更するには、プルダウン リストの **[フォント]** を選択します。
   c. テキストのサイズを変更するには、プルダウン リストの **[フォント サイズ]** を選択します。
   d. テキストの色を変更するには、プルダウン リストの **[フォント カラー]** を選択します。

      選択した内容は、このプロジェクトのすべてのテキストに適用されます。
9. これで、プロジェクトを印刷または保存できます。

プロジェクトを印刷するには

1. コントロール領域で、**[印刷設定]** をクリックします。
2. 作業領域で、**[すべてのページ]** または **[現在のページのみ]** をクリックします。
3. 印刷する各ページについて、**[印刷枚数]** を選択します。
4. プレビュー ページの下にある **[印刷]** をクリックします。

プロジェクトを保存するには

1. コントロール領域で、**[保存]** をクリックします。
2. 作業領域で、テキスト ボックスに新しい **[プロジェクト名]** を入力します。

   注記 プロジェクトをプロジェクト ファイルではなく画像ファイルとして保存すると、**[プロジェクト名]** から **[ファイル名]** にラベルが変わります。

3. デフォルト フォルダにプロジェクトを保存しない場合、ファイルの保存場所 を変更します。 **[保存場所]**で、テキスト ボックスにファイルのパスを入力するか、**[参照]** をクリックして、ダイアログ ボックスでフォルダを選択します。
4. プロジェクト ファイルにアルバム ページを保存するには、**[プロジェクトに名前をつけて保存]** をクリックします。
5. 各アルバム ページを画像ファイルとして保存するには :
   a. **[画像として保存]** をクリックします。
   b. リストで **[JPEG]** などファイルの種類をクリックします。
   c. JPEG を選択した場合、デフォルトの **[品質]** 設定は通常、画像の最高画質になっています。 ファイルのサイズや品質を調整したい場合は、**[品質]** スライダを左右にドラッグします。

   各アルバム ページは、個別の画像ファイルとして保存されます。
6. **[保存]** をクリックします。

   ヒント 作成中はいつでもプロジェクトを保存できます。

HP Instant Share による画像の共有

[HP Instant Share] タブを使用して、オンラインの写真共有 Web サイトを使用することにより、画像を家族や友人と共有します。 画像を CD や DVD にコピーしたり、オンライン プリント サービスに画像をアップロードして高画質のプリントを注文したりすることもできます (日本ではこのサービスはありません)。

HP Instant Share 機能の機能

ここでは、HP Instant Share タブの機能について簡単に説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

HP Instant Share タブの説明

[HP Instant Share] タブには次のようなコントロール領域、作業領域、および セレクション トレイがあります。

- 左側のコントロール領域にはサービスおよびツールの一覧が表示されます。
- 右側にある作業領域には、オプションとボタンが表示されます。表示されるオプションおよびボタンは、コントロール領域で選択するサービスに応じて異なります。
- 作業領域の上側には、**[メールの送信箱]** ボタンがあります。 このボタンを使用すると、送信する HP Instant Share 電子メール メッセージの状態を確認できるダイアログ ボックスが表示されます。
- セレクション トレイには、[表示] タブで選択した画像が配置されます。
- ドラッグ&ドロップ機能に対応するアプリケーションからセレクション トレイに画像をドラッグすることもできます。
- どの共有サービスでも、セレクション トレイ内の画像を使用できます。 電子メールのショートカットを作成するときに、画像をアイコンとして利用することもできます。

HP Instant Share 電子メールでの画像の送信

[メールの送信] サービスを使用し、サイズの大きな画像ファイルをメールに添付せずに、画像を共有します。 電子メールには画像のサムネイルと保護されたWebページへのリンクが挿入されます。

キャプションを設定した画像を送信したり、電子メールを送信する前にキャプションを新しく設定することができます。 これらのキャプションは、電子メール内ではなく HP Instant Share Web ページに表示されます。

このサービスでは、名前とパスワードを使用して、自分のアカウントにログインする必要があります。

Web サイトのアルバムへの画像のコピー

[オンライン アルバムの作成] サービスを使用して、アルバムで画像を整理できる Web サイトに画像をアップロードします。 Web サイトでは、名前とパスワードを使用して、自分のアカウントにログインする必要があります。

オンライン サービスからのプリントの注文

[プリント注文] サービスを使用して、オンライン サービスから高画質のプリントを注文します。 プリントは自宅に配送したり、ご家族やお友達にプレゼントとしてお届けすることができます。

このサービスでは、名前とパスワードを使用して、自分のアカウントにログインする必要があります。

注記　この機能は日本ではご利用になれません。

CD または DVD への画像のコピー

[CDにコピー] サービスを使用して、選択した画像を CD または DVD にコピーします。CD または DVD にコピーされた画像は、家族や友人と共有できます。

電子メール ショートカットの使用

電子メール ショートカットを使用すると、頻繁に使用するメール アドレスを登録することができます。 ショートカットには、意味のある名前 ("家族" など) を付けることができ、さらに、ショートカットのアイコンとして画像を含めることができます。

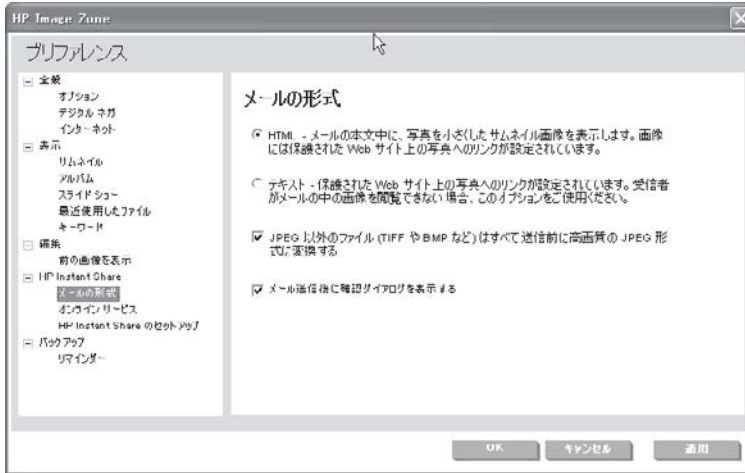
作業領域には、電子メール ショートカットを作成するためのオプションやショートカットの使用方法の説明を表示させるオプションがあります。 あとからは、作成したショートカットも表示されます。

HP Instant Share サービスの検索

サービス ([CD にコピー] を除く) を使用するたびに、HP Instant Share サービスは自動的に更新されます。 ただし、コントロール領域で **[新しいサービスの有無をチェック]** をクリックして、お住まいの国/地域で利用できるオンライン サービスが他にあるかどうか、いつでも確認することができます。

HP Instant Share タブのプリファレンスの指定

[HP Image Zone プリファレンス] を使用して、HP Instant Share に関する以下の設定を変更します。 ヘッダ領域の **[プリファレンス]** をクリックしてダイアログ ボックスを表示させます。 次に、左側の各カテゴリをクリックして、右側にそのカテゴリ用の設定を表示させます。

- 電子メールの書式や JPEG 変換などの設定を変更します。

注記　HP Instant Share Web サイトでは、TIFF や BMP ファイルも使用できます。 ただし、インターネット接続が低速の場合や、JPEG フォーマット以外の大容量ファイルを扱う場合は、このオプションを選択します。

- HP プリンタ用に HP Instant Share を設定します。HP Instant Share は HP Image Zone で既に設定されています。

● 地域ごとのオンライン サービス オプションを変更するか、HP Instant Share のライセンス情報を確認します。

電子メールで写真を共有する例

この例では、HP Instant Share 電子メール サービスの使用方法について説明します。

注記　HP Instant Share をはじめてご使用になる場合は、使用条件への同意と、お住まいの国/地域の入力が必要です。 利用できるサービスはお住まいの地域に応じて変更されます。

1. **[表示]** タブで、画像をいくつか選択します。
   画像のサムネイルがセレクション トレイに置かれます。

2. **[HP Instant Share]** タブをクリックします。
3. コントロール領域で、**[メールの送信]** をクリックします。
4. HP Instant Share 電子メールを初めて使用する場合、インターネットに接続していることを確認し、**[使用許諾条件]** に同意します。
5. 必要に応じて、**[アカウントをお持ちでない方は]** をクリックし、指示にしたがって HP パスポート アカウント (無料) を設定してください。
6. **[HP Instant Share E-mail の作成]** ページで、電子メールを作成します。
   a. **[宛先]** ボックスに、受信者の電子メール アドレスを入力します。 複数のアドレスを区切るには、カンマまたはセミコロン (スペースなし) を使用します。

      ヒント **[アドレス帳]** をクリックし、HP Instant Share のアドレス帳から名前を挿入します。

   b. この電子メールのコピーを [差出人] ボックスのアドレスに送信したくない場合、**[自分にコピーを送る]** チェック ボックスをクリックして、チェックを外します。
   c. **[差出人]** ボックスに、自分のメール アドレスを入力します。
   d. 電子メールの **[件名]** に件名を入力します。
   e. **[メッセージ]** にメッセージを入力します。
7. 送信する画像を選択し、キャプションを追加または削除します。
   a. セレクション トレイで、画像をクリックして電子メールに追加するか、または画像をセレクション トレイから電子メールのフレームにドラッグします。
      画像にキャプションが付いている場合、画像の下のテキスト ボックスに表示されます。
   b. 各画像の下に、新しいキャプションを入力するか、または既存のキャプションを編集します。キャプションが必要でない場合は、削除します。
   c. デフォルトでは、キャプションは画像とともに HP Image Zone に保存されます。 キャプションを保存しない場合は、**[キャプションを保存]** チェック ボックスをクリックして、チェックを外します。
   d. プルダウン リストから **[画像のサイズ]** を選択します。

   電子メールには選択した画像へのリンクが挿入されています。
8. **[送信]** をクリックします。
9. 送信する電子メールの状態を表示するには、作業領域の上にある **[メールの送信箱]** をクリックします。

画像のバックアップと復元

ご使用のオペレーティング システムが Microsoft Windows XP の場合、**[バックアップ]** タブを使用すると、画像カタログ内のすべての画像を画像のプロパティとともにバックアップすることができ、必要に応じて画像を復元する

ことができます。 画像ボールトにすべてのデジタル ネガを含めるかどうか選択することができます。

次のようなとき場合は、バックアップを作成しておくとよいでしょう。

- 古いコンピュータから新しいコンピュータに (画像カタログ内の) 画像を移動させる場合
- ハード ドライブの不具合が発生した後に画像を復元する場合
- 壊れた画像ファイルを復元する場合
- 誤って消去した画像ファイルを復元する場合

[バックアップ] タブの機能

ここでは、[バックアップ] タブの機能について簡単に説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

[バックアップ] タブの説明

[バックアップ] タブには、次のようなコントロール領域と作業領域があります。

- 左側のコントロール領域には、ツールの一覧が表示されます。
- 作業領域には、選択したツール用のオプションが表示されます。

注記　画像カタログ内の画像がバックアップされるため、セレクション トレイは使用できません。 選択した画像を CD または DVD にコピーする場合は、HP Instant Share タブの [CD にコピー] ツールを使用

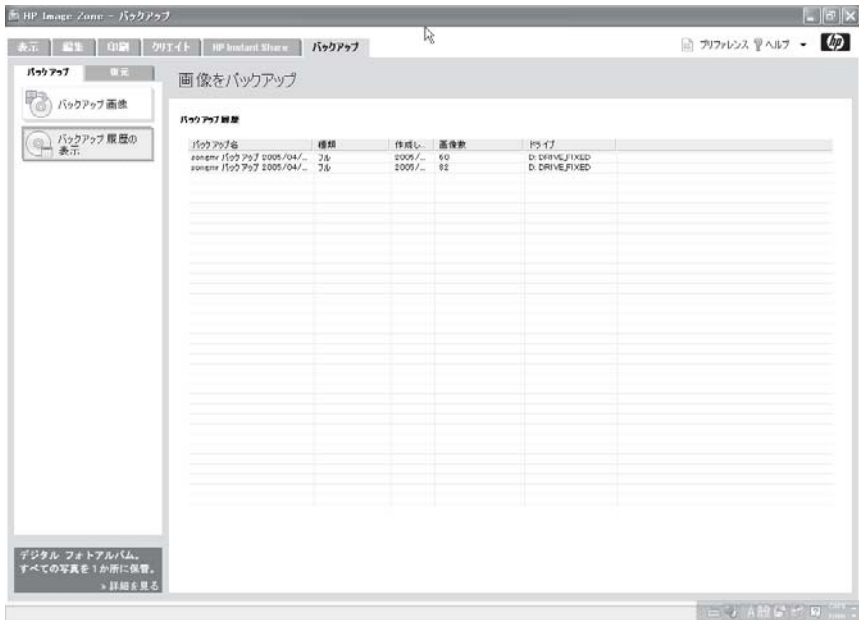
します。 詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

バックアップの作成

画像を CD、DVD の他に、マップ済みドライブ (別のハード ドライブ、リムーバブル ドライブ、またはネットワーク ドライブなど) にバックアップすることができます。 バックアップには、すべての画像をすべてバックアップするフル バックアップと変更された画像または新しい画像のみをバックアップする追加バックアップがあるため、いずれかの方式を選択する必要があります。 バックアップ CD または DVD のディスク ラベルが必要な場合は、[クリエイト] タブを使用してラベルを作成および印刷してください。

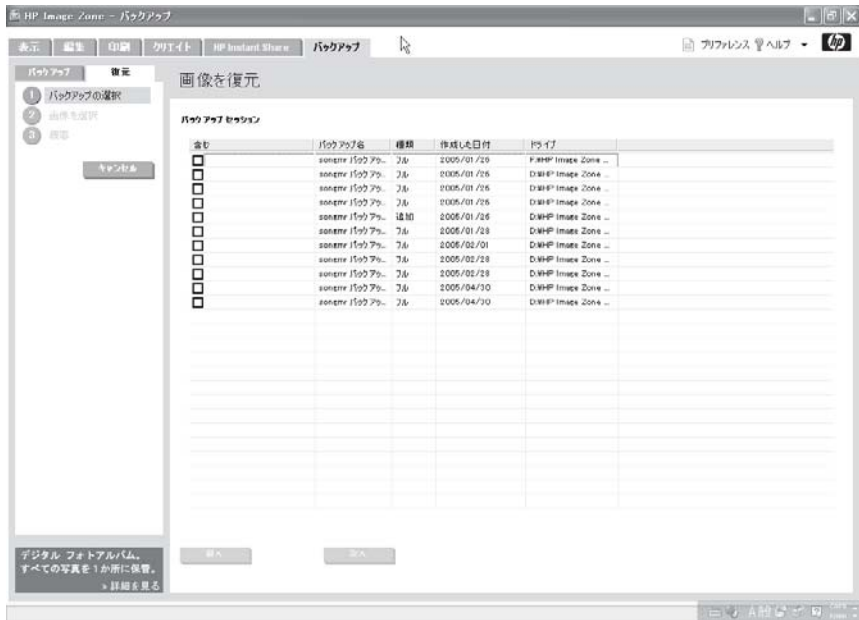
注記　DVD への書き込み機能は、国/地域に応じて異なります。

バックアップ セッションの履歴表示

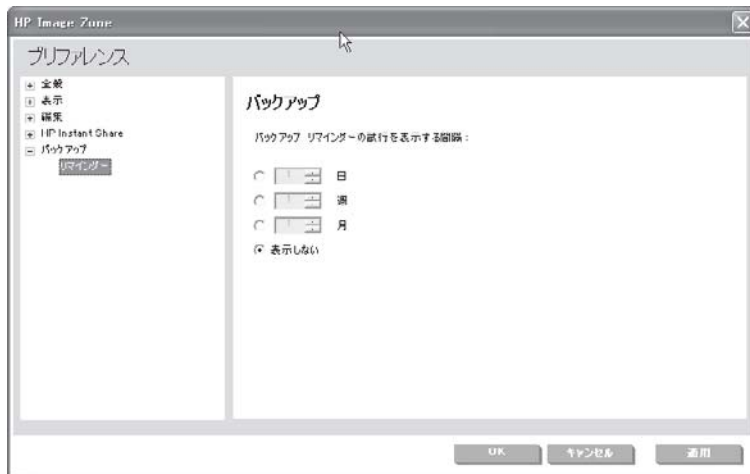
[バックアップ] タブには、これまでに作成したバックアップの履歴が保存されます。 作業領域には、バックアップ セッションの一覧表が表示され、バックアップ名、タイプ、日付、バックアップされた画像の数、およびバックアップに使用されたドライブが表示されます。

注記　バックアップ履歴は、情報専用です。 バックアップセッションから画像を復元する場合は、[復元] ツール タブをクリックしてください。

画像の復元

バックアップ ディスクやドライブ、および画像ボールトから画像を復元します。 復元する画像が既にコンピュータに入っている場合、既存の画像への上書き、画像の復元のスキップ、または別のファイル名で復元というオプションが用意されています。

バックアップからの復元:

画像ボールトからの復元:

[バックアップ] タブのプリファレンスの指定

HP Image Zone プリファレンスで、画像の定期バックアップを通知させるリマインダを設定します。 ヘッダ領域の **[プリファレンス]** をクリックしてダイアログ ボックスを表示させます。 日、週、月単位でリマインダを設定します。

例

ここでは、 画像のバックアップと復元方法について説明します。

画像のバックアップ

1. **[バックアップ]** タブから **[バックアップ画像]** をクリックします。
   コントロール領域には、バックアップの作成ステップが番号順に表示され、作業領域には、バックアップ オプションが表示されます。
2. 次の手順で、バックアップの **[設定]** を指定します。
   a. 画像カタログ内のすべての画像をバックアップする場合、**[フル]** をクリックします。
   b. [バックアップに他のファイルを入れる] から、**[オーディオ/ ビデオ]** チェック ボックスをオンにします。
   c. 作業領域の下側にある **[次へ]** またはコントロール領域にある **[ドライブ]** をクリックします。
3. 次の手順で、送り先の **[ドライブ]** を選択します。
   a. **[ドライブ名]** の一覧から、ドライブをクリックします。
   b. **[書き込み速度]** の一覧から、ディスク速度をクリックします。
   c. **[メディアの種類]** の一覧から、ドライブにセットされているディスクの種類 (CD-RW など) をクリックします。
   選択されたドライブに関するデータが表示されます。
   d. 作業領域の下側にある **[次へ]** またはコントロール領域にある **[概要]** をクリックします。

   注記　送り先として CD または DVD ドライブを選択する場合には、必ずドライブにディスクをセットしてください。

4. バックアップ オプションの **[概要]** を確認したら、作業領域の下側にある **[バックアップを開始]** をクリックします。
5. [クリエイト] タブを使用すると、バックアップ CD または DVD のラベルを作成および印刷できます。

画像の復元

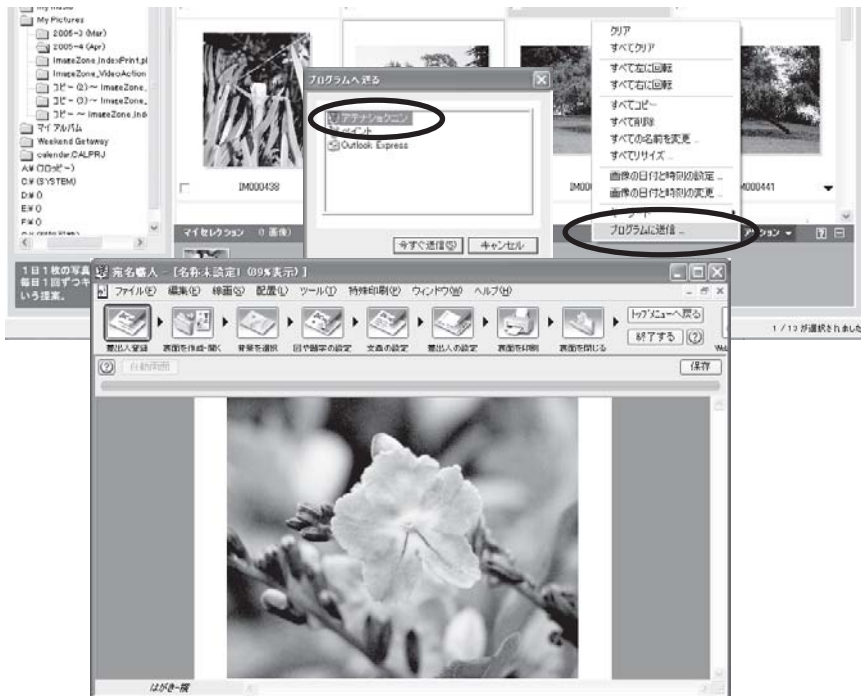
以下の手順に従って、CD 上のバックアップ セッションから画像を復元します。

1. **[復元]** ツール タブをクリックし、次に **[バックアップから]** をクリックします。
   コントロール領域にはステップが番号順に表示され、作業領域にはバックアップ履歴が表示されます。
2. **[バックアップの選択]** では、以下の手順に従います。
   a. 作業領域で、バックアップ セッションをクリックします。
      ディスクから復元する場合、ディスクがドライブにセットされていることを確認してください。
   b. 作業領域の下側にある **[次へ]** またはコントロール領域にある **[画像を選択]** をクリックします。
      選択されたバックアップ セッション内の画像が作業領域に表示されます。
3. **[画像を選択]** では、以下の手順に従います。
   a. 作業領域で、個々の画像をクリックするか、**[すべて選択]** チェックボックスをクリックします。
   b. 作業領域の下側にある **[次へ]** またはコントロール領域にある **[概要]** をクリックします。
      復元オプションが作業領域に表示されます。
4. 復元オプションの **[概要]** を確認したら、作業領域の下側にある **[復元を開始]** をクリックします。

その他の便利な HP Image Zone 機能

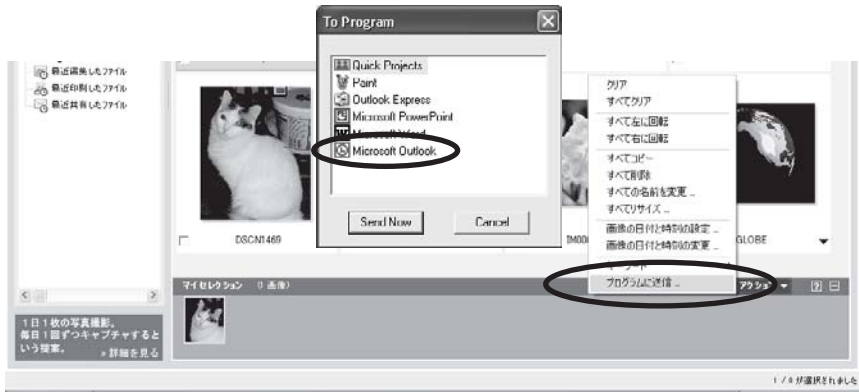
ここでは、HP Image Zone で実行できるその他のことについて説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

別のアプリケーションで画像を開く

HP Image Zone から、別のアプリケーション (ワープロ ソフトやお気に入りの画像エディタなど) で画像を開くことができます。 セレクション トレイの **[アクション]** ボタンにある **[プログラムに送信]** オプションを使用します。

電子メール アプリケーションを使用して画像を送信する

HP Instant Share E-mail のかわりにコンピュータにインストールされている電子メール アプリケーションを使用して、ご家族やお友達に画像を送信することができます。 これには、以下の 2 つの方法があります。

- [フォルダ]、[アルバム]、および [最近使用したファイル] の下の **[アクション]** ボタンにある **[電子メール]** オプションを使用します。

- セレクション トレイの **[アクション]** ボタンにある **[プログラムに送信]** オプションを使用します。

注記　HP Instant Share 電子メールを使用すると、サイズの大きなファイルを添付しなくても、画像を送信できます。

クリップボードへの画像のコピー

セレクション トレイの**[アクション]** ボタンを使用して、1 つまたは複数の画像を Windows のクリップボードにコピーします。 クリップボードから画像を電子メール、テキスト文書、またはその他のアプリケーションに貼り付けることができます。

デスクトップの壁紙として画像を設定する

[表示] タブの作業領域で画像を選択し、コンピュータのデスクトップの壁紙として設定します。 作業領域で画像を右クリックし、**[デスクトップの画面に設定]** を選択します。

注記　壁紙をリセットするには、別の画像を選択するか、デスクトップ プロパティを開き、デフォルトの背景のいずれかを選択します。

7　HP Image Zone Express の使用

HP Image Zone Express は、HP ソフトウェア パッケージに同梱の、シンプルな画像編集アプリケーションです。 管理する画像の数が少なかったり、フル機能を装備した HP Image Zone アプリケーションのすべての機能までは必要なかったり、コンピュータのディスク容量が気になる場合にお勧めします。 また、コンピュータが最小要件を満たしていない、ご使用の OS が Win98/ME、特定の低価格プリンタ モデルの場合は、HP Image Zone Express がインストールされます。

注記 1　HP ソフトウェアの標準バージョンをインストールした場合、HP Image Zone Express ではなく HP Image Zone がインストールされます。 HP Image Zone の使用 を参照してください。

注記 2　利用可能な設定は、接続している HP プリンタによって異なります。

HP Image Zone Express の起動

画像をコンピュータに転送したり、スキャンした画像をコンピュータに送るとき、HP Image Zone Express は画像のサムネイルを自動的に表示します。

あとで HP Image Zone Express を起動するには、次のいずれかの手順に従ってください。

- Windows デスクトップで、**[HP Image Zone Express]** アイコンをダブルクリックします。

- **[HP ソリューション センター]** を開き、**[HP Image Zone Express]** をクリックします。

- Windows タスク バーで、**[スタート]** の **[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** から、**[HP]** を選択し、**[HP Image Zone Express]** をクリックします。

HP Image Zone Express 画面が表示されます。

画像カタログ

HP Image Zone Express を起動すると、マイ ピクチャ フォルダとそのサブフォルダで検出されたすべての画像のインベントリが作成されます。 このインベントリが画像カタログと呼ばれます。 このカタログ内の画像は、アルバム内の画像を探すときに使用します。

画像カタログへの画像の追加

HP Image Zone Express を起動すると、画像カタログは、[参照] 領域のフォルダ内に新しい画像がないかどうか自動的にチェックします。

新しい画像を手動で追加するには、**[オプション]** をクリックし、次に **[カタログの更新]** をクリックします。

画像カタログからフォルダを削除する

画像カタログから画像を削除するのではなく、フォルダを削除します。 フォルダを選択し、**[オプション]** をクリックし、次に **[カタログからフォルダを削除]** をクリックします。 選択したフォルダが [参照] 領域から削除されます。 フォルダ内の画像は、日付またはキーワードで画像を検索するときに利用できなくなります。

HP Image Zone Express の説明

ここでは、HP Image Zone Express の主な領域について簡単に説明します。 詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

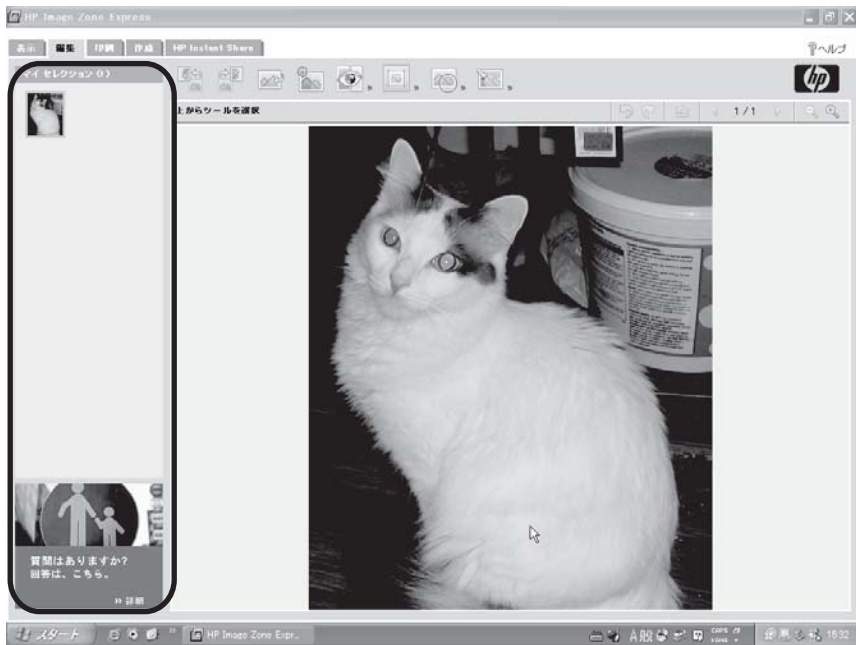
ヘッダ領域

ヘッダー領域には、操作モードごとのタブとヘルプ ボタンが表示されます。

機能	説明
[表示] タブ	画像の検索、表示、整理用ツール (ビデオを含む) を表示します。 編集、印刷、プロジェクト、および家族や友人との共有に使用する画像を選択します。 詳細については、画像の表示と編集 を参照してください。
[編集] タブ	[表示] タブで選択した画像を変更または修正するためのツールが表示されます。 詳細については、画像の編集 を参照してください。
印刷タブ	[表示] タブで選択した画像を印刷するためのオプションを表示します。 詳細については、HP Image Zone Express からの印刷 を参照してください。
[作成] タブ	[表示] タブで選択した画像を使用して、プロジェクトを作成および印刷するツールを表示します。 詳細については、プロジェクトの印刷と作成 を参照してください。
[HP Instant Share] タブ	[表示] タブで選択した画像を共有するためのツールを表示します。 HP Instant Share Web サイトに画像を掲載したり、オンライン アルバムを作成して画像を整理したり、画像とアルバムへのリンクつき電子メールを送信します。 詳細については、HP Instant Share による画像の共有 を参照してください。
ヘルプ	オンスクリーン ヘルプと HP Image Zone Express に関する情報にアクセスするためのメニュー オプションを表示します。

コントロール領域

[表示] タブのコントロール領域には、画像の検索と整理を行うボタンとメニューが表示されます。

[編集]、[印刷]、[作成]、および [HP Instant Share] タブのコントロール領域が [マイ セレクション] 領域に変わり、選択した画像が表示されます。 マイ セレクション下部のアイデア画面には、ご使用のヒントとクリエイティブなアイデアが表示されます。

作業領域

作業領域には、ヘッダー領域で選択したタブに応じて、画像、プロジェクト、およびその他のオプションが表示されます。

タブによっては、次のボタンすべてまたは一部を含むツールバーが作業領域の上にあります。

機能	説明
	画像に加えた変更、画像に対して行った操作の一部またはすべてを元に戻したり、やり直したりします。
	画像に対して行った変更をすべて取り消します。
	作業領域またはセレクション トレイの画像をスクロールします。
	ズーム ツールで作業領域内の画像の倍率を変更します。 パーセント ボックスでサイズを指定することもできます。 注記　ズームを使用すると、作業領域内の画像の表示が縮小/拡大されます。 元の画像のサイズは変更されません。 元の画像サイズを縮小/拡大するには、[リサイズ] ツールを使用してください。

マイ セレクション領域

[表示] タブの画面下部にあるマイ セレクション領域 (本ガイドではセレクション トレイまたはトレイと呼びます) には、選択した画像とビデオのサムネ

イルが表示されます。 これらの画像は、[編集]、[印刷]、[作成]、および [HP Instant Share] タブで使用されます。

セレクション トレイには次の機能があります。

機能	説明
[アクション] ボタン	この領域の画像を消去するためのオプションが表示されます。
[非表示/表示] (⊟/⊞) ボタン	セレクション トレイを開閉します。 作業領域にもっと多くの画像や情報を表示したい場合、トレイを非表示にすると便利です。

[編集]、[印刷]、[作成]、および [HP Instant Share] タブのコントロール領域が [セレクション] 領域に変わり、選択した画像が表示されます。

サポートするファイルの種類

HP Image Zone Express は、次の画像形式をサポートしています。

- BMP
- JPEG (JPEG 標準およびプログレッシブ、EXIF 2.1、EXIF 2.2)
- TIF

注記　複数ページにわたる TIFF ファイルの場合、最初のページのみ表示および編集ができます。

画像は、デジタル写真、スキャン画像またはスキャン図面、または別のソースから保存した電子画像が扱えます。 [表示] タブには、選択したフォルダ内のビデオ ファイルもすべて表示されます。 ダブルクリックしてビデオ ファイルを選択した場合、HP Image Zone Express はビデオ ファイル形式に関連付けられたメディア プレーヤを起動します (コンピュータにインストールされている場合)。

画像の表示と編集

画像を編集または印刷したり、プロジェクトを作成したり、友人や家族と画像を共有する前に、**[表示]** タブで画像を選択してください。 このタブには、画像の検索や整理が簡単に行えるツールがあります。

表示タブ、概要

次に、[表示] タブの機能について簡単に説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

[表示] タブの説明

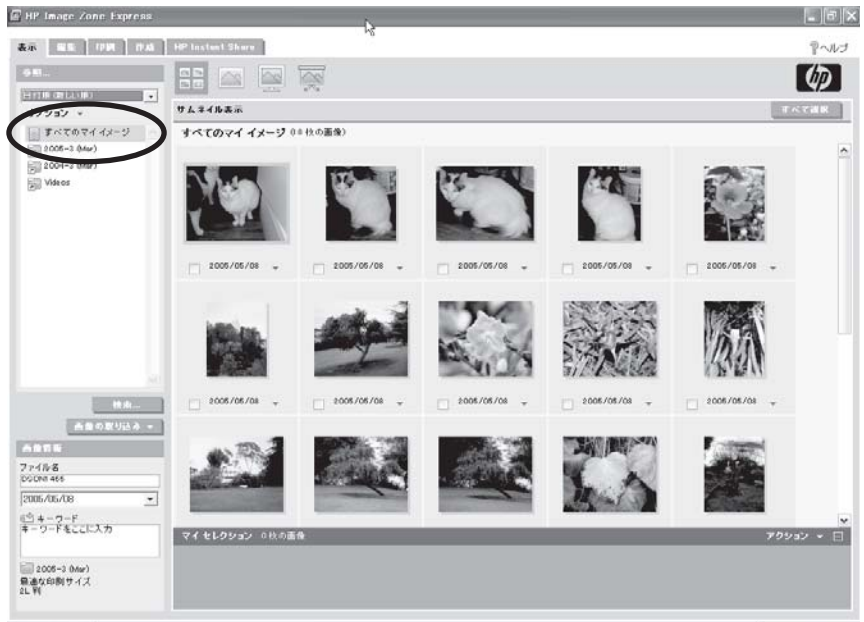
[表示] タブには次のようなコントロール領域、作業領域、およびセレクション トレイがあります。

- 左側のコントロール領域には[参照] および [検索] ツールの一覧が表示されます。
- 右側の作業領域には、選択したツールに応じた画像が表示されます。
- 作業領域の上部にある 4 つのボタンは、サムネイル、 1 枚表示、全画面表示、スライドショーという順で表示を切り換えます。 詳細については、画像表示の変更 を参照してください。
- 作業領域下部にあるセレクション トレイには作業領域で選択した画像が表示されます。 これらの画像は、他のタブでも使用できます。

画像の検索と選択

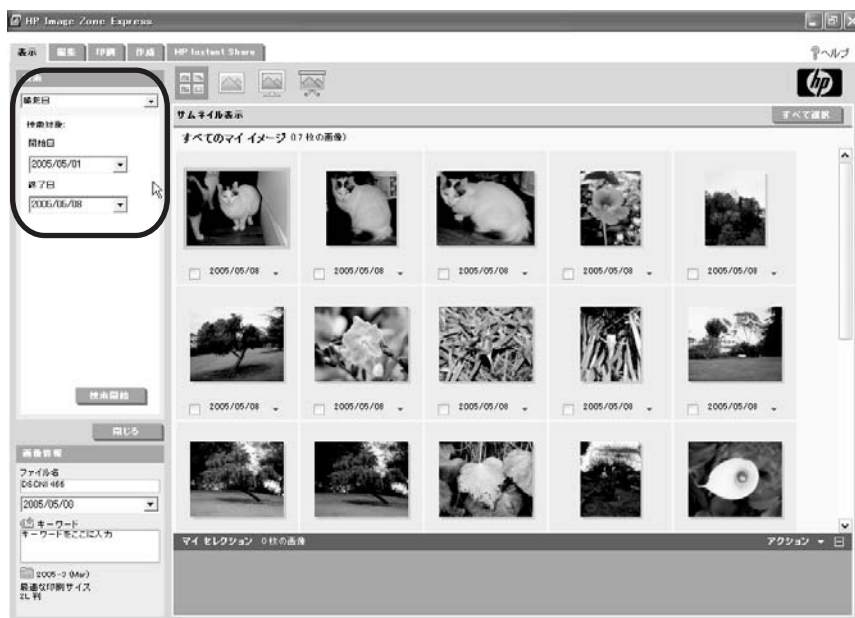
[参照] ツールを使用して、必要な画像を含むフォルダを検索したり、[検索] ボタンを使用して、検索条件をもとに画像を検索したりできます。 1 つのツールを使用していくつかの画像を選択したり、別のツールを使用してさらに画像を選択することができます。 選択した画像はすべて、セレクション トレイに入れられます。

[参照] プルダウン リストから:

- **画像カタログで画像を参照する**
  [すべてのマイ イメージ] ツールを使って、コンピュータ上でカタログに入っているすべての画像を検索できます。

- **日付または名前でフォルダ内を参照する**
  [日付順] および **[名前順]** を使用して、コンピュータ上のフォルダ一覧を検索します。 新しい日付順または古い日付順でフォルダを表示するか、名前順でフォルダを表示するかどうかを指定します。

- **最近使用した画像の閲覧**
  [最近使用した画像] ツールは、最近印刷、共有、修正、インポート、または開いた画像を検索するときに使用します。

[検索] ボタンをクリックします。 プルダウン リストから:

- **日付による画像の検索**
  検索する画像の日付を指定するときは、**[撮影日]** ツールを使用します。

ヒント　ほとんどのデジタル カメラでは、写真を撮った日付が表示されます。 スキャン処理画像などの他のタイプの画像には、画像がスキャンされた日付が示されるのが一般的です。

- **キーワードまたは名前による画像の検索**
  [キーワード]、**[ファイル名]** または **[フォルダ名]** ツールを使用して、検索条件に一致する画像を検索します。 キーワード、ファイル、またはフォルダの名前を入力し、完全一致を検索するか (**[すべて含む]**)、部分一致を検索するか (**[いずれかを含む]**) どうかを指定します。

注記　キーワードについては、キーワードの使用 を参照してください。

- **全ツールによる画像の検索**
  [すべて検索] ツールを使用して、入力したものと同じキーワード、ファイル名、フォルダ名を持つすべての画像を検索します。 文字を入力し、完全一致を検索するか (**[すべて含む]**)、部分一致を検索するか (**[いずれかを含む]**) どうかを指定します。

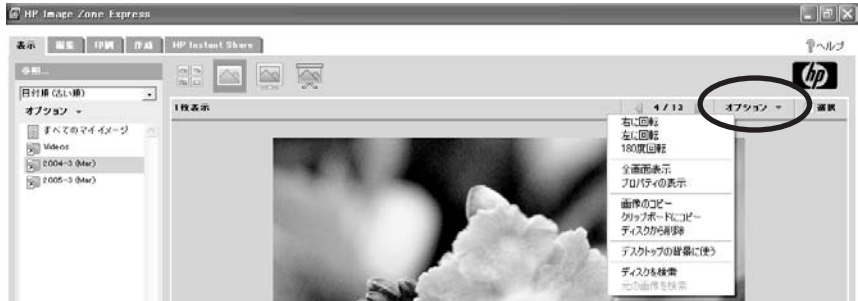
注記　**[閉じる]** をクリックして、[参照] ツールを表示します。

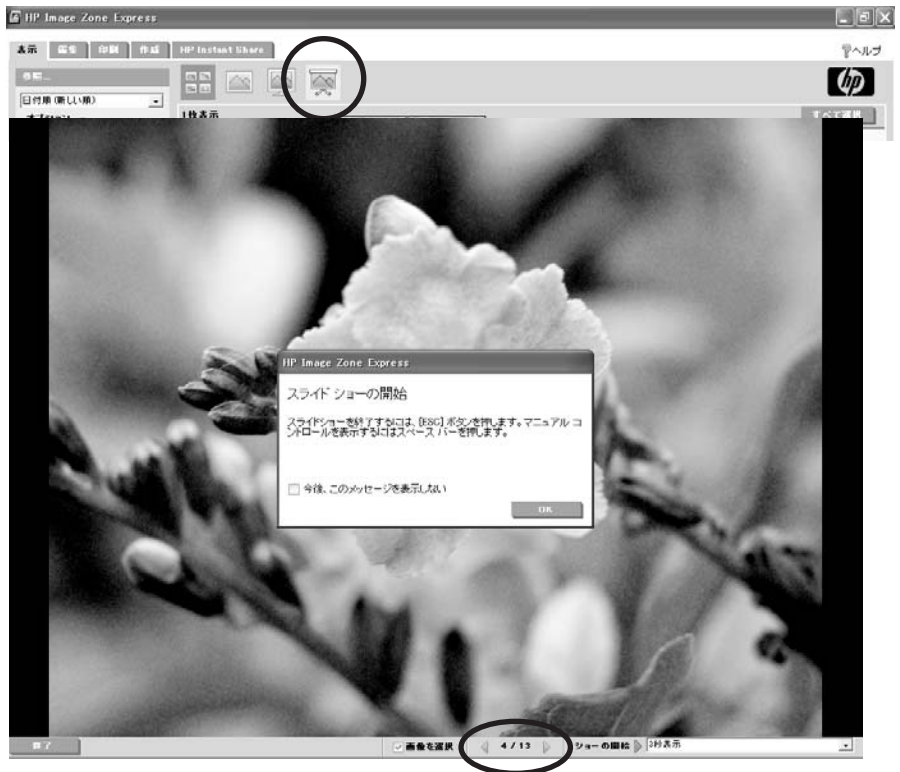
画像表示の変更

デフォルトでは、画像は作業領域にサムネイルで、また月別に並べられて表示されます。 画像表示を変更するには、作業領域の上のボタンをクリックします。

- **[サムネイル表示]**
  すべての画像をサムネイルで表示します。 [参照] ツールを使用して、画像を日付または名前で並べ替えます。

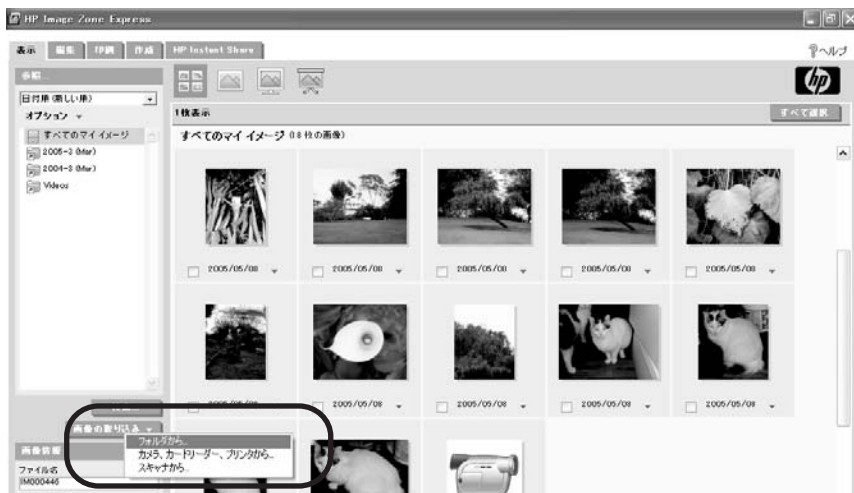
- **[1 枚表示]**
  画像を 1 枚ずつ表示します。 作業領域の右上のボタンを使用して、画像をスクロールできます。

[オプション] ボタンを使用して、画像上で次のようなことを行うことができます。

- **[全画面表示]**
  画像を一度に 1 枚ずつ、画面全体に表示します。 画像をスクロールするには、画面下部のボタンを使用します。 この表示を終了するには、Esc を押します。

- **[スライド ショー]**
  画像を一度に 1 枚ずつ、画面全体に連続して表示します。各画像の表示時間はタイマーで指定します。 スライドショーをスクロールするには、画面下部のボタンを使用します。 この表示を終了するには、Esc を押します。

ビデオの再生

[表示] タブには、選択したフォルダ内にビデオ ファイルがある場合、サムネイルのアイコンが表示されます。 サムネイルをダブルクリックすると、そのビデオ ファイル形式に関連づけられたメディア プレーヤーが開きます。

コンピュータへの画像の転送

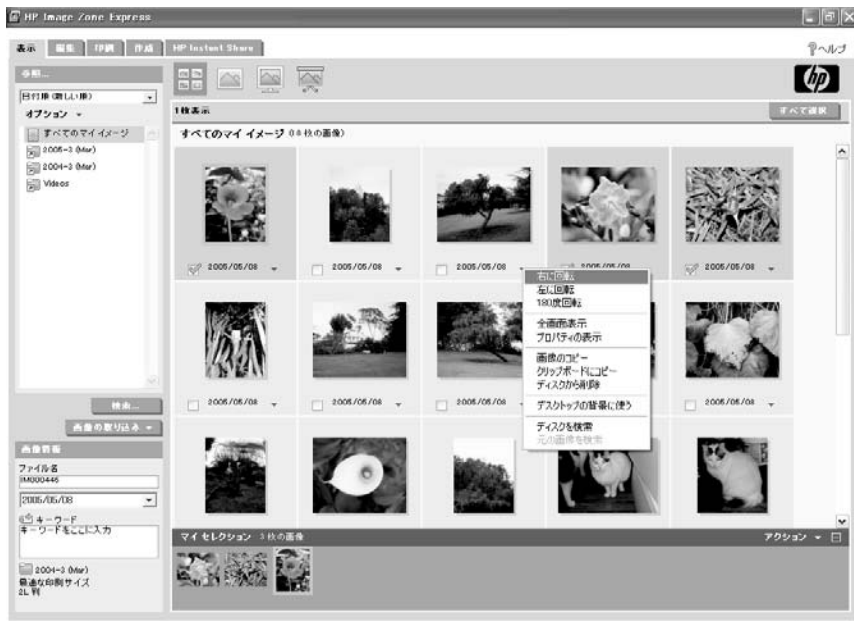
HP Image Zone Express の使用を続けながら、コンピュータに画像を転送するには、**[画像の取り込み]** ボタンを使用します。

- カメラやメモリ カードから画像を転送するには、HP Image Zone で HP Image Zone Express 転送アプリケーションを使用します。
  HP Image Zone 転送アプリケーションについては、カメラやメモリ カードからの画像の転送 を参照してください。
- HP Image Zone Express で HP スキャン ソフトウェアを使用して画像をスキャンする HP スキャン ソフトウェアについては、画像と文書のスキャン を参照してください。

注記 HP プリンタなどの TWAIN 互換スキャナを使用します。

画像フォルダへのショートカットの作成

[画像の取り込み] ボタンで、画像フォルダへのショートカットを作成するか、画像フォルダを HP Image Zone Express にインポートします。 フォルダがコントロール領域のフォルダ一覧に表示されます。

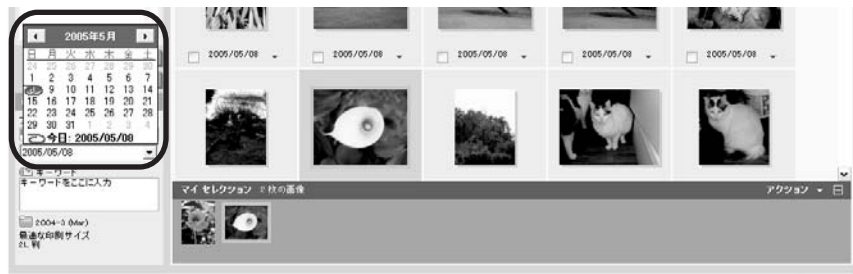
画像の操作

作業領域でサムネイルを右クリックし、メニューから必要なオプションを選択して、個々の画像を編集します。

次の操作が可能です。

- 画像の回転、コピー、削除
- 画像プロパティの表示
- 画像をコンピュータのデスクトップの背景 (壁紙) に設定する
- 画像を編集した場合、元のファイルの保存先フォルダが表示されます (元のファイルには、imagename.jpg.orig というように拡張子.orig が付きます)。

たとえば次のようなことも可能です。

- 画像名の変更: 作業領域で画像をクリックし、コントロール領域で名前を編集します。

- 画像の日付の変更: 作業領域で画像をクリックし、画像情報の下のボックスに新しい日付を入力します。 プルダウンボタンをクリックして、カレンダーの日付を選択することもできます。

キーワードの使用

キーワードとは、共通のテーマを持つ複数の画像に割り当てる 1 つのタグを指します。 この機能を使用すれば、画像を移動させなくても、さまざまなフォルダにある画像をグループ化することができます。

次の操作が可能です。

- 1 つの画像に複数のキーワードを割り当てる。
- 1 つの画像に 1 度に 1 つずつキーワードを割り当てる。
- 複数の画像に一度に複数のキーワードを割り当てる。

キーワードを割り当てると、[検索] ボタンから [キーワード] ツールを使用して、特定の画像を簡単に検索したり選択できるようになります。

クリップボードへの画像のコピー

[表示] タブで、画像を右クリックし、Windows のクリップボードにコピーします。クリップボードから画像を電子メール、テキスト文書、またはその他のアプリケーションに貼り付けることができます。

画像の検索および選択方法の例

次の例では、画像カタログを使用して画像を参照する方法、日付範囲を指定して画像を検索する方法について説明します。

日付で画像を参照するには

1. **[参照]** の下のプルダウン リストで、**[日付順]** ツールの 1 つをクリックします。
2. プルダウンリストの下で、**[すべてのマイ イメージ]** をクリックして、すべてのフォルダの画像を表示するか、フォルダの 1 つをクリックします。
   作業領域には、選択した [日付順] ツールに基づいて画像が表示されます。
3. 作業領域で、次のいずれかを実行して画像を選択します。
   – 各画像をそれぞれクリックします。
   – 作業領域の上部の、**[すべて選択]** をクリックします。
   選択した画像のサムネイルが、セレクション トレイに置かれます。

日付範囲で画像を検索するには

1. コントロール領域のフォルダ一覧の下の **[検索]** をクリックします。
   コントロール領域に [参照]のかわりに [検索] ツールの一覧が表示されます。
2. **[検索]** の下のプルダウン リストで、**[撮影日]** をクリックします。
3. 日付ボックスで、**[開始日]** および **[終了日]** の日付を入力または選択します。
4. **[検索開始]** をクリックします。
   作業領域には、その日付範囲にある画像が表示されます。
5. 作業領域で、次のいずれかを実行して画像を選択します。
   – 各画像をそれぞれクリックします。
   – 作業領域の上部の、**[すべて選択]** をクリックします。
   選択した画像のサムネイルが、セレクション トレイに置かれます。
6. [参照] ツールに戻るには、**[閉じる]** をクリックします。

画像の編集

[編集] タブには、印刷する前に画像の品質を向上させるためのツールがあります。

画像を編集したあとで、別の画像またはタブを選択すると、HP Image Zone Express は自動的に変更内容を保存します。 元のファイルは新しい名前で保存されるため (imagename.jpg.orig 形式)、いつでもそのファイルに戻ることができます。

編集タブ、概要

ここでは、[編集] タブの機能について簡単に説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

[編集] タブの説明

[編集] タブにはマイセレクション領域と作業領域があります。

- 左側のコントロール領域がセレクション トレイに変わります。 [表示] タブで選択した画像が表示されます。
- 右側の作業領域には、編集対象として選択した画像が表示されます。
- 編集ツールは、作業領域の上に並んでいます。

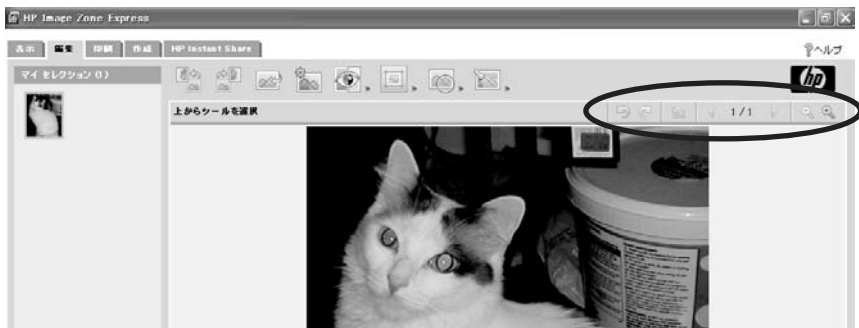
編集ツール

次に、作業領域の上の編集ツールについて、簡単に説明します。

機能	説明
	[画像の回転]： 画像を回転させて、向きを変更します。
	[画像の反転]： アイロンプリント紙に印刷する場合、文字が正しい向きになるように画像を反転させる必要があります。 また、OHP フィルムの印刷面をこすらないようにその裏面に書き込みをする場合にも役に立ちます。

機能	説明
	[明度とコントラストの自動修正]： 露出過多または露出不足の画像の明度とコントラストを最適化したり、特殊効果を作成します。
	[赤目除去]： フラッシュ撮影された写真の被写体から赤目を取り除きます。 赤目は、暗い場所でフラッシュを使って撮影するときによく起こります。 赤目を避けるには、写真を撮る前に被写体が明かりを見るようにさせます。
	[画像のトリミング]：不要な領域を削除したり、特殊効果を適用したりします。 トリミングを実行しても、解像度、ピクセル深度、画像の種類は変更されませんが、画像の寸法は変更され、実際のサイズは小さくなります。トリミングした画像を拡大すると、画像の解像度によっては印刷の品質が低下する可能性があります。
	[フィルタの適用]： 画像にアンティークまたはモノクロフィルタを適用して、古びた雰囲気や芸術的な効果をつけます。
	[カラーとライトの編集]： 画像の色調が冷たすぎたり、暖かすぎたり、影の部分が暗すぎてはっきりと見えない場合などは、カラーとライトを調整します。

作業領域ツールバー

作業領域ツールバーには、編集前に画像を拡大表示するボタン、セレクション トレイ内のすべての画像をスクロールするボタン、変更内容を取り消したり、やり直したりするボタンが備えられています。 これらのボタンの詳細については、作業領域 を参照してください。

写真の赤目補正の例

この例では、写真の被写体から赤目を除去する方法について説明します。

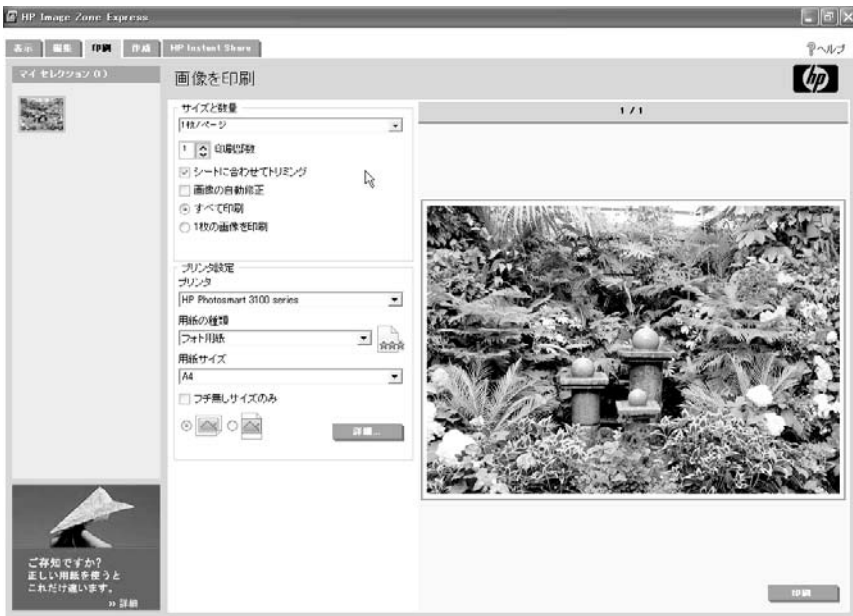
1. **[表示]** タブで画像を選択します。
   選択した画像は、下部のセレクション トレイに表示されます。
2. **[編集]** タブをクリックします。
   画像が作業領域にロードされます。
3. 作業領域ツールバーで、目の部分がはっきりと見えるようになるまで、ズームイン ボタンをクリックします。
4. 作業領域の上部の、をクリックします。
   ポインタの形が鉛筆の形に変わります。
5. 関連する部分をクリックし、赤目を取り除きます。
6. 完了したら、作業領域の上の **[完了]** をクリックします。
   別の画像またはタブをクリックすると、変更内容が画像ファイルに保存されます。
7. 画像を印刷するには、**[印刷]** タブをクリックします。
   詳細については、次のセクションを参照してください。

HP Image Zone Express からの印刷

[印刷] タブを使用して [表示] タブで選択した画像を印刷します。 次の操作が可能です。

- 標準サイズ用紙へのフチなし写真の印刷 (プリンタの機能によって異なります)
- 用紙全体への画像の印刷 (プリンタの機能によって異なります)
- 画像ごとの印刷、または全画像の一括印刷
- すべての画像の自動補正
- 選択した用紙に画像を合わせる (縦辺が切り落とされる可能性があります)

印刷タブ、概要

ここでは、[印刷] タブの機能について簡単に説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

[印刷] タブの説明

[印刷] タブにはマイセレクション領域と作業領域があります。

- 左側のコントロール領域がセレクション トレイに変わります。 [表示] タブで選択した画像が表示されます。
- 右側の作業領域には印刷オプションと印刷イメージを確認できるプレビュー ページが表示されます。
- 印刷する画像が複数ある場合、複数のプレビュー ページをスクロールするボタンがプレビュー ページの上に表示されます。 詳細については、作業領域 を参照してください。

次の写真は、標準サイズの写真をフォト用紙に印刷した例です。

フチ無し写真の印刷の例

次の例では、フォト用紙にフチ無し写真を印刷する方法について説明します。

1. HP プリンタの給紙トレイにフォト用紙をセットします。

   注意　適切な用紙がプリンタにセットされていることを確認してください。 間違った用紙を使用すると、プリンタが損傷することがあります。

2. **[表示]** タブで、画像を 1 つまたは複数選択します。
   画像のサムネイルがセレクション トレイに置かれます。
3. **[印刷]** タブをクリックします。
   マイ セレクション領域に選択した画像が表示され、作業領域には印刷オプションとプレビュー ページが表示されます。
4. **[プリンタ設定]** 領域で、次の操作を行います。
   a. **[プリンタ]** 一覧で、HP プリンタを選択します。
   プリンタによってはフチ無し印刷をサポートしていないものもあるため、最初にこのプリンタを選択してください。
   b. **[用紙の種類]** 一覧から、使用するフォト用紙を選択します。
   XP/2000 では **[詳細]** から選択します。
   c. **[フチ無しサイズのみ]** チェックボックスを選択します (98/ME のみ)。
   d. **[用紙サイズ]** 一覧から、フチ無し用紙を選択します。
   HP プリンタに選択した用紙がセットされていることを確認します。
5. **[サイズと数量]** 領域で、次の操作を行います。
   a. プルダウンリストとボックスで、用紙サイズと一致する写真サイズを選択します。
   以上の設定で、印刷結果はフチ無しになります。
   b. 印刷する各画像の **[印刷部数]** を入力または選択します。
   c. 必要に応じて、次の処理のいずれかを実行してください。
   - **[シートに合わせてトリミング]** をクリックして、画像をシート全体に収まるように調整します。 画像の長いほうの辺がトリミングされます。
   - **[画像の自動修正]** チェックボックスを選択して、露出過多または露出不足の画像の明度とコントラストを最適化します。

     注記　この機能は、[編集] タブのものと同じです。

Windows : HP Image Zone Express

d. 次の手順で、印刷する画像を指定します。
   - コントロール領域の画像をすべて印刷するには、**[すべて印刷]** をクリックします。
   - コントロール領域の選択した画像だけを印刷するには、**[1 枚の画像を印刷]** をクリックします。

e. プレビュー ページの下にある **[印刷]** をクリックします。

プロジェクトの印刷と作成

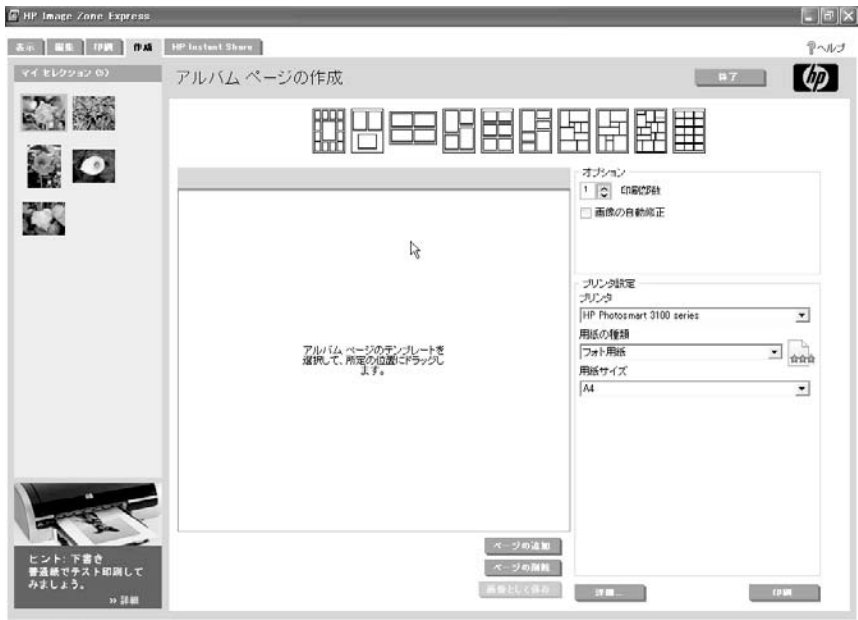
[作成] タブを使用して、オリジナルのアルバム ページ プロジェクトを作成し、印刷することができます。 HP または他社製プラグインをダウンロードして、インストールすることも可能です。 プラグインを使用すると、CDへのコピー、DVDでの洗練されたスライドショー作成など、さまざまなことが行えるようになります。

プロジェクトとは

プロジェクトとは、ピクチャ フレームとテキスト ボックスから構成される、出力用の体裁を整えたファイルのことです。 さまざまなテンプレートの中からお好きなテンプレートを選択し、そこに選択した画像とオプションのテキストを配置します。 フレームに画像を配置したら、フレームの中の画像を回転およびパンすることができます。

作成タブ、概要

[作成] タブにはマイセレクション領域と作業領域があります。

- 左側のコントロール領域がセレクション トレイに変わります。 [表示] タブで選択した画像が表示されます。
- 右側の作業領域には、アルバム ページ プロジェクトが表示され、ダウンロードしてインストールしたプラグインがあればそれも表示されます。
- アルバム ページ プロジェクトをクリックすると、作業領域にそのプロジェクトの作成オプションが表示されます。

– 作業領域の上にさまざまなテンプレートが表示され、また、プロジェクトのイメージを確認できるプレビュー ページも表示されます。
– ピクチャ フレームとテキストボックスを含む、選択したテンプレートが表示されます。
– マイ セレクション領域からフレームに画像をドラッグします。 フレーム内で画像を回転したり、パンすることもできます。
– テキストボックス内でクリックし、画像にキャプションを追加します。
– ページ移動ボタンはプレビュー ページの上に表示されています。
– プレビュー ページの下のボタンを使用して、プロジェクト ページの追加または削除を行ったり、プロジェクトを 1 つまたは複数の画像ファイルとして保存します。
– プレビュー ページの横の印刷オプションを使用して、アルバム ページを印刷します。

アルバム ページの作成と印刷の例

この例では、アルバム ページの作成、印刷、保存方法について説明します。

注記　プロジェクトを保存する前ならいつでも、**[終了]** をクリックして、作成したプロジェクトを取り消し、初めからやり直すことができます。

アルバム ページを作成するには

1. **[表示]** タブで、画像を 1 つまたは複数選択します。
   画像のサムネイルがセレクション トレイに置かれます。
2. **[作成]** タブをクリックします。
   マイ セレクション領域に選択した画像が表示され、作業領域にはアルバム ページ プロジェクトとプラグインが表示されます。
3. **[アルバム ページ]**をクリックします。
   作業領域にプロジェクト オプションとプレビュー ページが表示されます。
4. 作業領域の上のアルバムページのテンプレートをクリックします。
5. マイ セレクション領域からプレビュー ページのフレームに画像を 1 つずつドラッグします。
   それぞれの画像はフレーム幅に合わせて自動的にサイズ調整されます。縦方向の画像の上下が切り落とされたり、横方向の画像の幅が短くなったりする場合があります。
6. 画像を回転するには、フレーム内で画像を右クリックし、回転オプションを選択します。
7. 画像の一部を変更するには、画像をフレームにドラッグします。
8. キャプションを追加するには、フレームの下のテキスト ボックスをクリックします。
9. 次のいずれかのタスクを実行し、アルバムのレイアウトを完了します。
   – 現在のページのあとに、新しいページを追加するには、**[ページの追加]** をクリックします。
   – 現在のページを削除するには、**[ページの削除]** をクリックします。
   – アルバム ページから画像を削除するには、画像を右クリックして、**[削除]** を選択します。 マイセレクション領域の画像はそのままご利用になれます。
   – 画像を置き換えるには、フレーム内の古い画像の上に新しい画像をドラッグします。

アルバム ページ プロジェクトを印刷するには

1. HP プリンタの給紙トレイに用紙をセットします。

   注意　適切な用紙がプリンタにセットされていることを確認してください。 間違った用紙を使用すると、プリンタが損傷することがあります。

2. **[オプション]** 領域で、次のいずれかを操作を実行します。
   – **[すべて印刷]** または **[現在のページを印刷]** をクリックします。
   – 印刷する各画像の印刷部数を入力または選択します。
   – **[画像の自動修正]** チェックボックスを選択して、明度を最適化します。 およびコントラスト 露出過多または露出不足の画像

注記　この機能は、[編集] タブのものと同じです。

3. **[プリンタ設定]** 領域で、次のいずれかを操作を実行します。
   – **[プリンタ]** 一覧で、HP プリンタを選択します。
   – **[用紙の種類]** 一覧から、使用するフォト用紙を選択します。
   XP/2000 では **[詳細]** から選択します。
   – **[用紙サイズ]** 一覧から、A4 用紙を選択します。
   HP プリンタに選択した用紙がセットされていることを確認します。
   – [プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックスを開くには、**[詳細]** をクリックします。 選択した用紙の種類に応じて、印刷品質やその他の設定を変更できます。
4. **[印刷]** をクリックします。

アルバム ページ プロジェクトを保存するには

1. アルバム ページを 1 つの画像として保存するには、**[画像として保存]** をクリックします。
   プロジェクトの保存に関する情報とともにヒントが表示されます。
2. **[続行]** をクリックします。
   [画像として保存] ダイアログ ボックスが表示されます。
3. **[画像名]**のテキスト ボックスにファイル名を入力します。
4. デフォルト フォルダに画像ファイルを保存しない場合、ファイルの保存場所 を変更します。 **[ディスク上の場所]**で、テキスト ボックスにファイルのパスを入力するか、**[参照]** をクリックして、ダイアログ ボックスでフォルダを選択します。
5. **[保存]** をクリックします。

   ヒント　作成中はいつでもプロジェクトを保存できます。

6. 保存するアルバム ページごとに、ツールバーのスクロール ボタンを押して、このプロセスを繰り返します。

HP Instant Share による画像の共有

[HP Instant Share] タブを使用して、オンラインの写真共有 Web サイトを使用することにより、画像をご家族やお友達と共有することができます。 オンライン プリント サービスに画像をアップロードして高画質のプリントを注文したりすることもできます (日本ではこのサービスはありません)。

HP Instant Share 機能の機能

ここでは、HP Instant Share タブの機能について簡単に説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

タブの説明

[HP Instant Share] タブにはマイセレクション領域と作業領域があります。

- 左側のコントロール領域がセレクション トレイに変わります。 [表示] タブで選択した画像が表示されます。
- 右側の作業領域に HP Instant Share サービスが表示されます。
- HP Instant Share サービスを選択すると、作業領域にそのサービスのオプションが表示されます。

HP Instant Share E-mail での画像の送信

[メールの送信] サービスを使用して、添付ファイルなしに電子メールで画像を共有できます。 電子メールには画像のサムネイルと保護された Web ページへのリンクが含まれます。

キャプション付きの画像を送信したり、電子メールを送信する前に新しいキャプションを追加できます。 これらのキャプションは、電子メール内ではなく HP Instant Share Web ページに表示されます。

このサービスでは、名前とパスワードを使用して、自分のアカウントにログインする必要があります。

オンライン サービスからのプリント注文

[プリント注文] サービスを使用して、オンライン サービスから高画質プリントを注文できます。 プリントはご自宅に郵送したり、友人や家族にプレゼントしてもよいでしょう。

このサービスでは、名前とパスワードを使用して、自分のアカウントにログインする必要があります。

注記 この機能は、日本ではご利用になれません。

Web サイトのアルバムへの画像のコピー

[Web アルバム] サービスを使用して、アルバム内の画像を整理できる Web サイトに画像をアップロードします。 このWebサイト では、名前とパスワードを使用して、自分のアカウントにログインする必要があります。

HP Instant Share サービスの確認

HP Instant Share サービスは、使用のたびに自動的に更新されますが、 **[サービス一覧を表示]** をクリックして、お住まいの国または地域でご利用可能なオンライン サービスの詳細をいつでも確認することができます。

電子メールで写真を共有する例

この例では、HP Instant Share E-mail サービスの使用方法について説明します。

注記 HP Instant Share をはじめてご使用になる場合は、使用条件への同意と、お住まいの国/地域の入力が必要です。 利用できるサービスはお住まいの地域に応じて異なります。

1. **[表示]** タブで、画像を 1 つまたは複数選択します。
   画像のサムネイルがセレクション トレイに置かれます。
2. **[HP Instant Share]** タブをクリックします。
   マイ セレクション領域に選択した画像が表示され、作業領域には HP Instant Share サービスが表示されます。
3. **[メールの送信]** をクリックします。
   電子メールには、マイセレクション領域内のすべての画像のリンクが含まれます。
4. HP Instant Share E-mail を初めて使用する場合、インターネットが使用できることを確認し、**[使用許諾条件]** に同意してください。
5. 必要に応じて、**[アカウントをお持ちでない方は]** をクリックして、指示に従って HP Passport アカウント (無料) を設定します。
6. **[HP Instant Share E-mail の作成]** ページで、電子メールを作成します。

a. **[宛先]**に、受信者のメール アドレスを入力します。 複数のアドレスを区切るには、カンマまたはセミコロン (スペースなし) を使用します。

ヒント **[アドレス帳]** をクリックして、HP Instant Share アドレス帳から名前を挿入します。

b. **[差出人]** に自分のメール アドレスを入力します。
c. 電子メールの **[件名]** に件名を入力します。
d. **[メッセージ]** にメッセージを入力します。
e. この電子メールのコピーを [差出人] ボックスのアドレスに送信しない場合は、**[自分にコピーを送信]** チェック ボックスをクリックして、チェックを外します。

7. **[キャプションの追加]** ページで、各写真の下にキャプションを入力できます。 これらのキャプションは、電子メール内ではなく HP Instant Share Web ページに表示されます。
8. **[送信]** をクリックします。
9. 写真のアップロードや電子メールの送信が終わったら、**[完了]** をクリックします。

ヒント 友人や家族が画像を閲覧できる Web ページへのリンクをクリックすることもできます。

8　他のアプリケーションからの印刷

この章では、Microsoft Word などのアプリケーションから HP プリンタに印刷する方法について説明します。 HP プリンタのプリンタ ドライバを使用すると、必要に応じて個々のプリンタ設定を選択したり、変更できます。 特定の設定を頻繁に変更する場合は、印刷機能のショートカットを使用したり、自分専用のプリント タスクを作成してください。

HP ソフトウェアからの印刷の詳細については、HP Image Zone からの印刷 または HP Image Zone Express からの印刷 を参照してください。

プリンタ ドライバとは

プリンタ ドライバとは、プリンタを制御するソフトウェア プログラムのことです。 HP ソフトウェアをインストールすると、HP プリンタ用のプリンタ ドライバも同時にインストールされます。 この HP プリンタ ドライバは、HP Image Zone または HP Image Zone Express 以外のアプリケーションからHP プリンタに印刷する際に使用する専用の機能も提供します。

印刷機能のショートカット

HP プリンタのプリンタ ドライバには、いくつかの印刷機能のショートカットが備わっており、特定タイプの印刷ジョブを行うのに便利です。 ショートカットを選択すると、印刷ジョブの種類に応じて特定の印刷設定がアクセスしやすい場所に表示されます。

Windows：印刷

[印刷機能のショートカット] タブ、または [用紙/品質]、[レイアウト]、[効果]、[カラー] タブにあるこれらの設定は、いずれも変更できますが、変更内容を保存することはできません。 設定を変更して保存する場合は、プリントタスクを作成します。 詳細については、プリント タスク を参照してください。

フチ無し写真の印刷の例

次の例では、フチ無し写真用の印刷機能のショートカットを使用する方法について説明します。 この手順は、どのショートカットでも同じです。

1. HP プリンタの給紙トレイに用紙をセットします。

注意　適切な用紙がプリンタにセットされていることを確認してください。 間違った用紙を使用すると、プリンタを損傷することがあります。

2. **[ファイル]** メニューから、**[印刷]** を選択します。
   [印刷] ダイアログ ボックスが表示されます。

3. 必要に応じて、**[プリンタの選択]** 一覧で、HP プリンタを選択します。
4. **[プロパティ]**、**[詳細]**、または **[基本設定]**をクリックします。
   HP プリンタの [ドキュメントのプロパティ] ダイアログボックスが表示され、印刷機能のショートカット タブが自動的に選択されます。

   注記　ショートカット タブを使用したくない場合は、各タブで設定してください。

5. **[実行する機能]** プルダウン リストで、**[写真印刷 (フチ無し)]** をクリックします。

フチ無し写真専用の設定がタブ上に表示されます。

6. 必要に応じて、設定を変更します。
7. 画像を補正するには、**[Real Life Digital Photography]** をクリックします。
   次のダイアログ ボックスが表示されます。

8. 設定を変更したら、**[OK]** をクリックします。
9. [ドキュメントのプロパティ] ダイアログボックスで、**[OK]**をクリックします。
10. [印刷] ダイアログ ボックスで、印刷部数などの印刷オプションを変更します。
11. **[OK]** または **[印刷]** をクリックして印刷を開始します。

プリント タスク

[用紙/品質]、[効果]、[レイアウト]、[カラー] タブのある特定の設定を使うことが多い場合、これらのタブにある **[プリント タスクのクイック設定]** オプションを使用します。 プリセットのプリント タスクの中から必要なものを選択するか、自分用のプリント タスクを作成します。

プリント タスクの項目には、複数のタブまたは 1 つだけのタブの設定を追加できます。 タスクを保存する前に、それぞれのタブの設定をタスクに合わせて変更してください。

プリント タスクを作成するには

1. [ドキュメントのプロパティ] ダイアログボックスで、**[用紙/品質]**、**[効果]**、**[レイアウト]**、**[カラー]** のいずれかのタブをクリックします。
2. それぞれのタブの設定を変更していきます。
3. 4 つのタブのいずれかの **[プリント タスクのクイック設定]** で、**[保存]** をクリックし、タスク名を入力します。
4. **[OK]** をクリックして [印刷] ダイアログボックスに戻ります。

プリント タスクを削除するには

1. 4 つのタブのいずれかの **[プリント タスクのクイック設定]** で、タスクを選択し、**[削除]** をクリックします。

2. **[OK]** をクリックして [印刷] ダイアログボックスに戻ります。

プリンタのメンテナンス

[ドキュメントのプロパティ] ダイアログ ボックスの最後のタブは、[サービス (メンテナンス)] タブです。 このタブは、HP プリンタ用のさまざまなツールを備えています。

9 HP コピー ソフトウェアの使用

HP コピー ソフトウェアでは、HP プリンタのコントロール パネルでは指定できない追加機能を利用できます。接続している HP プリンタおよびその機能によっては、ここで説明する機能の一部が使用できない場合があります。

この章では、コピー ソフトウェアを使用して、HP プリンタで普通のコピーを作成する例を示します。 また、写真のフチ無しコピーの作成例についても記載します。 コピー ソフトウェアの使用方法の詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

HP All-in-One プリンタで普通のコピーを作成する

この例では、コピー ソフトウェアを使用して、HPプリンタから簡単なコピーを作成する方法を示します。

1. HP プリンタの給紙トレイに適応する用紙をセットします。

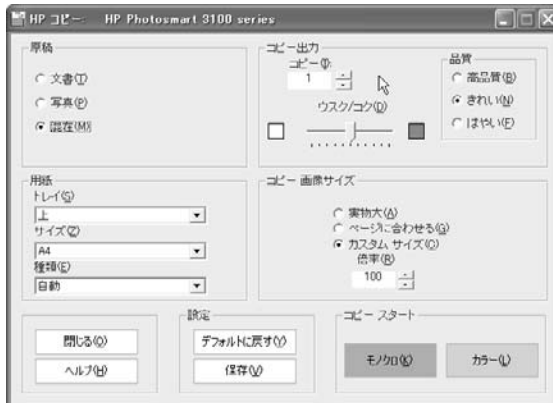
   注意　適切な用紙がプリンタにセットされていることを確認してください。 間違った用紙を使用すると、プリンタが損傷することがあります。

2. 原稿をスキャナのガラス板にセットするか、自動ドキュメント フィーダに入れます。

   ヒント　HP プリンタのガラス板の隅にあるマークを目印にして原稿をセットしてください。

3. HP ソリューション センター で **[コピーの作成]** をクリックします。

注記　複数のプリンタをコンピュータにインストールしている場合、HP ソリューション センター で、使用するプリンタ用のタブをクリックします。

[コピー] ダイアログ ボックスが表示されます。

4. **[コピー出力]** の **[枚数]** ボックスに印刷枚数を指定します。
5. **[コピー スタート]** で、**[モノクロ]** か **[カラー]** をクリックします。

写真のフチ無しコピーの作成

次の例では、コピー ソフトウェアを使用してフチ無し写真をコピーする方法を示します。

1. HP プリンタの給紙トレイにフォト用紙をセットします。

   注意　適切な用紙がプリンタにセットされていることを確認してください。 間違った用紙を使用すると、プリンタが損傷することがあります。

2. 写真をスキャナのガラス板にセットします。

   ヒント　HP プリンタのガラス板の角近くにあるアイコンを目印にして写真をセットしてください。

3. HP ソリューション センター で **[コピーの作成]** をクリックします。

   注記　複数の HP プリンタをコンピュータにインストールしている場合、HP ソリューション センター で使用するプリンタ用のタブをクリックします。

   [コピー] ダイアログ ボックスが表示されます。
4. **[原稿]** で、**[写真]** をクリックします。
5. **[用紙]** で、次の操作を行います。
   a. **[サイズ]** で、HP プリンタにセットした用紙のサイズをクリックします。
   b. **[種類]** で、HP プリンタにセットした用紙の種類を選択します。
6. **[コピー スタート]** で、**[カラー]** をクリックします。

その他の便利なコピー機能

[コピー] ダイアログ ボックスには次のようなクリエイティブなオプションがあります。

注記　利用できるオプションは、インストールした HP プリンタによって異なります。

ページ全体に画像をコピー

[ページに合わせる] 設定を使用すると、セットした用紙サイズに合わせて画像のコピーを作成できます。 原稿のサイズと HP プリンタにセットした用紙のサイズに応じて、画像は拡大または縮小されます。

コピー設定の変更

[コピー] ダイアログ ボックスで以下の設定を変更します。

- テキストの鮮明度またはカラー品質を調整します。
- HP プリンタのコピー速度と品質を調整します。
- コピーの濃淡を調整します。
- プリンタの給紙トレイにセットした用紙と同じ用紙サイズを選択します。
- 用紙の種類のデフォルト設定では印刷品質が良くない場合、または特殊用紙にコピーする場合は、用紙の種類を変更します。
- 原稿のコピーを縮小または拡大します。

コピー設定の保存

同じ種類のコピーを何度も行う場合は、[コピー] ダイアログ ボックスの設定で行った変更を保存します。 この保存設定は、次に変更を保存するまではソフトウェアのデフォルト設定になります。

工場出荷時の初期設定の復元

コピーの設定を変更して保存した場合、その設定が毎回 [コピー] ダイアログ ボックスを使用するときのデフォルト設定になります。 ただし、ソフトウェアにあらかじめ保存されている出荷時設定 (HP プリンタをコンピュータに最初に接続したときの設定) を復元することができます。 出荷時設定を復元したら、それをデフォルト設定として新しく保存できます。

10 HP ファクス ソフトウェアの使用

HP デバイスにファクス機能が付いている場合は、コンピュータ上の HP ファクス ソフトウェア、または HP プリンタのコントロール パネルからファクスを送信できます。 HP プリンタの詳細については、ご使用の HP プリンタのオンスクリーン ヘルプまたは『ユーザー ガイド』を参照してください。

注記 ここでの説明は、ファクス機能を持つ HP Officejet/Photosmart All-in-One プリンタのみに適用されます。 ご使用の HP プリンタによっては、この機能を持たないものがあります。

HP ファクス ソフトウェアを使用して、次のようにさまざまな設定のファクスを送信します。

- カバー ページを添付し、カラー、品質、コントラストなどのファクス設定を変更します。
- ワープロや表計算などのアプリケーションから直接ファクスします。 ファクスにカバー ページを添付することもできます。
- コンピュータで作成したカバー ページ 1 枚だけをファクス送信します。
- カラー ファクスを別のカラー ファクス機に送信します。カラー ファクス送信は、原稿がカラーの場合にのみ使用することをおすすめします。
- 複数の送信先にファクスを送信します。
- ネットワーク接続の HP プリンタを使用してファクスを送信します。
  ネットワーク接続の HP プリンタとは、既存のネットワーク上で有線か無線ネットワーク接続によりコンピュータに接続しているプリンタで、USB ケーブルで接続したものではありません。 ネットワーク機能がサポートされているかどうかが分からない場合は、ご使用の HP プリンタの『ユーザー ガイド』を参照してください。
- ファクス機能がない HP プリンタをご使用の場合でも、スキャナがあれば、スキャナを使ってファクスを送信することができます。 ただし、コンピュータにファクス ソフトウェアとファクス モデム等がインストールされている必要があります。 また、ファクス モデムが電話回線に接続されている必要があります。

詳細については、ご使用の HP プリンタのユーザー ガイドを参照してください。

コンピュータからハードコピー ファクスを送信する

HP ソリューション センター を使用して、コンピュータからハードコピー ファクスを送信します。カバー ページを追加できるほか、カラー、品質、コントラストなどのファクス設定を変更できます。

ヒント　ファクスを送信する場合は、HP プリンタの電源を必ずオンにしてください。

1. HP プリンタに原稿の最初のページをセットします。
   HP プリンタ上のアイコンを目印にして原稿を適切な位置に置いてください。
2. HP ソリューション センター の **[ファクス送信]** をクリックします。

[ファクス送信] ダイアログ ボックスが表示されます。

3. **[ファクス先]** に受信者の情報を入力し、**[ファクス番号]** にファクス番号を入力して、**[リストに追加]** をクリックします。
4. **[ファクスに含める]** で、**[装置にセットしたページ]** チェックボックスをオンにします。
   原稿が HP プリンタにセットされていることを確認してください。

5. カバー ページを設定する場合、**[PCが作成したカバー ページ]** チェック ボックスをオンにします。
   必要ならば、**[内容を編集]** ボタンをクリックし、カバー ページを編集します。
6. **[品質]** 設定を選択します。
   – ファクスの最速処理を行う場合は、**[標準]** をクリックします。
   – 高品質の文書を作成する場合は、**[高画質]** をクリックします。
   – 写真の場合は **[写真]** をクリックします。
7. **[カラー]** 設定を選択します。
   – モノクロ ファクスの場合は **[モノクロ]** を選択します。
   – カラー ファクスの場合は、**[カラー]** を選択します。
     カラーを選択する場合は、受信側のファクスがカラー データを受信できなければなりません。
8. **[コントラスト]** で、スライダを動かしてコントラストを調整します。
   原稿が暗すぎる場合は、明るめのコントラストに調整します。逆に原稿が明るすぎる場合は、暗めのコントラストに調整します。
9. **[ファクス送信]** をクリックします。

ファクスの送信が終わると、次のページを送信するかどうかをたずねるメッセージが表示されます。 送信するページがある場合、HP プリンタにそのページをセットして **[はい]** をクリックします。 ファクスするページごとに、ガラス板にセットしてから、**[はい]** をクリックします。他に送信するページがない場合は、**[いいえ]** をクリックします。

ソフトウェア アプリケーションからファクスを送信する

ワープロや表計算などのアプリケーションから直接ファクスします。 ファクスにカバー ページを添付することもできます。

1. ファクスするファイルを開きます。
2. アプリケーションの **[ファイル]** メニューから、**[印刷]** を選択します。
3. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、HP ファクス プリンタを選択し、**[OK]** または **[印刷]** をクリックします。

   注記 HP プリンタにファクス機能がある場合、[印刷] ダイアログ ボックスには、印刷用のプリンタとファクス用のプリンタの、2 つのプリンタが表示されます。 必ず、ファクス プリンタという名前が付いた HP プリンタを選択してください。

   [ファクス送信] ダイアログ ボックスが表示されます。
4. **[ファクス先]** に受信者の情報を入力し、**[ファクス番号]** にファクス番号を入力して、**[リストに追加]** をクリックします。
5. HP プリンタから原稿を追加するには、**[ファクスに含める]** で **[装置にセットしたページ]** チェック ボックスをオンにします。

原稿が HP プリンタにセットされていることを確認してください。

6. カバー ページを添付する場合、**[PCが作成したカバー ページ]** チェックボックスをオンにします。
   必要ならば、**[内容を編集]** ボタンをクリックし、カバー ページを編集します。
7. **[品質]**、**[カラー]** および **[コントラスト]** で、適切な設定を選択します。
8. **[ファクス送信]** をクリックしてファクスを送信します。

その他の便利なファクス機能

ここでは、HP ファクス ソフトウェアで利用できるその他の機能と設定の一部について簡単に説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

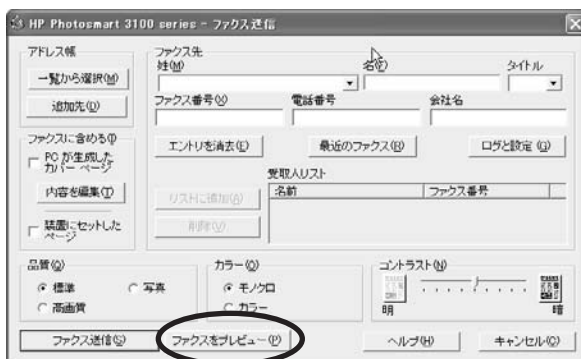
カバー ページのテンプレートの使用

カバー ページは特殊な形式の画像ファイルであり、ビットマップ画像、スキャンした画像、電話番号とアドレス、件名、メッセージなどを含めることができます。 コンピュータから送信するファクスにはカバー ページをつけることができます。 カバー ページ テンプレートは、ソフトウェアに用意された複数のものから選択するか、または自分で作成することができます。

カバー ページを作成する

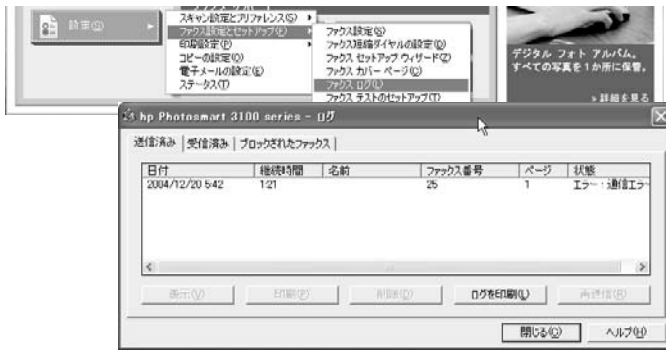
カバー ページを使う

ファクスのプレビュー

コンピュータでファクスを送信する前にプレビューすることができます。この操作では、ファクスに必要なページがすべて揃っているか確認できます。

ファクスをプレビューするには、少なくとも、次のいずれかの操作の 1 つ を実行する必要があります。

- カバー ページを選択する
- [ファクス送信] ダイアログボックスの **[装置にセットしたページ]** をオンにする
- ソフトウェア アプリケーションからファクスを送信する

ファクスの表示、印刷、削除、および再送信

ファクスを送信すると、ファクス ログ エントリが [ファクス ログ] の [送信済み] タブに保存されます。 ファクスをコンピュータから送信した場合、そのファクスの表示、印刷、削除、再送信を行うことができます。

以下の条件が適用されます。

- ログ エントリの数は 30 個に制限されます。エントリ数が 30 個に達しているときにファクスを送信または受信すると、一番古いエントリが削除されます。
- コンピュータから送信したファクスのみ、[ファクス ログ] から再送信することができます。削除したファクスは再送信できません。
- ソフトウェア アプリケーション内からファクスを送信する場合や、HP ソリューション センター から原稿をスキャンしてそれをファクスで送信する場合は、そのファクスの表示、印刷および再送信を行うことができます。
- コンピュータからファクス データ ファイルを削除すると、そのエントリはファクス ログに表示されますが、ファクス原稿を表示、印刷、再送信することはできなくなります。

短縮ダイヤルの設定

頻繁に使うファクス番号に短縮ダイヤル エントリを割り当てることができます。 こうしておくと、HP プリンタのコントロール パネルを使って簡単にダイヤルできます。 作成できる個人またはグループの短縮ダイヤルのエントリ数は、HP プリンタによって異なります。詳しくは、ご使用の製品の説明書を参照してください。

個人情報の設定

[ファクス設定] ダイアログボックスの **[個人情報]** タブを使って、ファクス ヘッダおよびカバー ページに表示する情報を入力します。

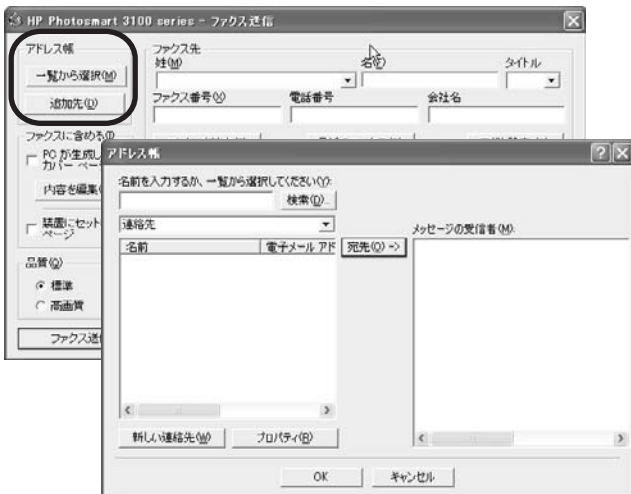
別の番号へのファクスの転送

ファクス転送では、指定した期間に別のファクス番号にファクスを送信することができます。

ファクス転送が有効になったら、送信先の番号の変更、入力した転送の開始時間と停止時間の変更、ファクスの転送のキャンセルなどが可能になります。

注記　HP プリンタでこの機能がサポートされているかどうか確認する場合は、プリンタのオンスクリーン ヘルプを参照してください。

アドレス帳の使用

頻繁に使用するファクス番号と受信者情報を、アドレス帳に保存できます。コンピュータからファクスを送信するときに、この情報にアクセスできます。アドレス帳から受信者を選択すると、受信者の情報が [ファクス送信] ダイアログ ボックスに自動的に入力されます。

アドレス帳に記載した受信者は、新しい短縮ダイヤルのエントリを作成する場合にも使用できます。短縮ダイヤルは、ファクスを HP プリンタのコントロール パネルから送信する場合に使用します。

注記 アドレス帳は、Microsoft Internet Explorer に含まれています。コンピュータにインストールされていない場合は、www.microsoft.com/japan からダウンロードしてください。

ファクス設定のテスト

HP プリンタの状態をチェックし、HP プリンタが正しくセットアップされたかどうかを確認するために、ファクス設定のテストを行うことができます。テストでは、ダイヤル トーンがチェックされます。また、適切な 2 芯ケーブルが HP プリンタに接続されているか確認が行われ、電話回線の接続状態がテストされます。

[ファクス セットアップ ウィザード] 画面で、情報が正しいことを確認してください。 次のダイアログボックスで、ファクス テストを実行します。

テストの合否を示すメッセージが表示されます。 テストに失敗した場合、失敗に関する情報が記されたレポートが、HP プリンタで印刷されます。 問題を解消するための情報や、HP プリンタのファクス設定に関する追加情報については、HP プリンタの「ユーザー ガイド」で「ファクス設定」に関する章を参照してください。

11 HP ドキュメント ビューア の使用

HP ドキュメント ビューア を使用して、スキャンした文書を整理したり、それに文字とグラフィックスで注釈をつけたり、文字に変換して印刷したり、電子メールまたはファクスで送信します。 HP ドキュメント ビューア を使用したまま、HP スキャン ソフトウェアを起動して、文書をスキャンすることもできます。

注記 HP ドキュメント ビューア は、Word ファイル、テキスト ファイル、PDF ファイルに限定して対応しています。 詳細については、サポートするファイル形式 を参照してください。

HP ドキュメント ビューア の起動

コンピュータ上で文書をスキャンすると、HP ドキュメント ビューア は自動的に起動し、スキャン文書のサムネイルを表示します。

あとで HP ドキュメント ビューア を起動するには、次のいずれかの手順に従ってください。

- Windows デスクトップで、**[HP ドキュメント ビューア]** アイコンをダブルクリックします。

- **[HP ソリューション センター]** がインストールされている場合は、それを開いて、**[HP ドキュメント ビューア]** をクリックします。

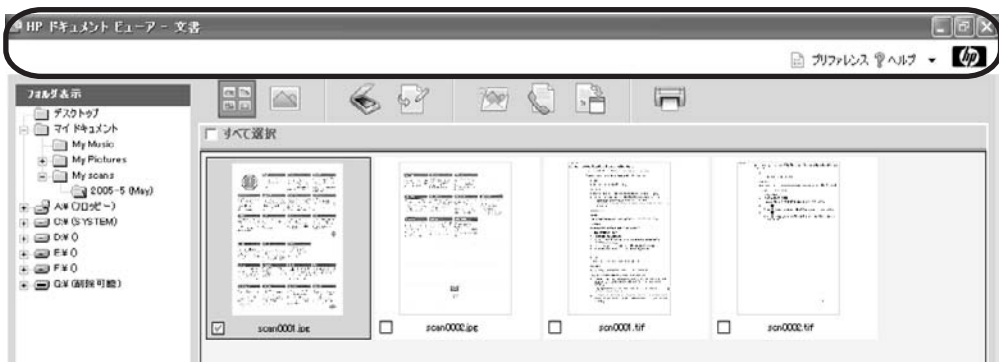
Windows：HP ドキュメント ビューア

- タスク バーで、**[スタート]** の **[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** から、**[HP]** を選択し、**[HP ドキュメント ビューア]** をクリックします。

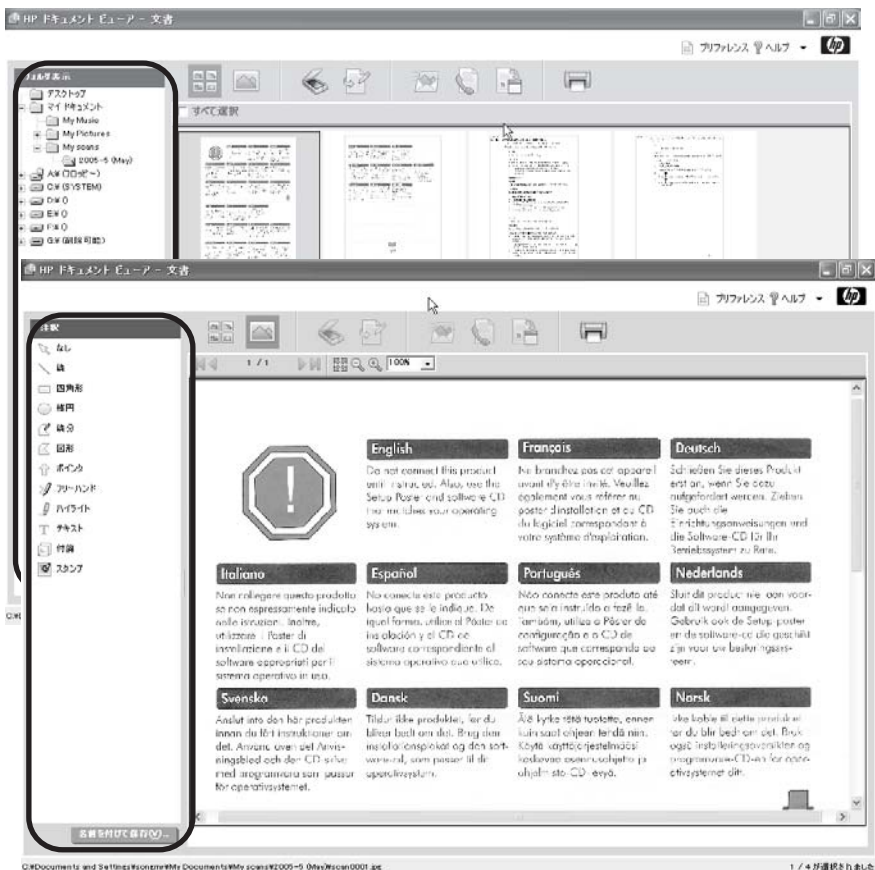
HP ドキュメント ビューア の説明

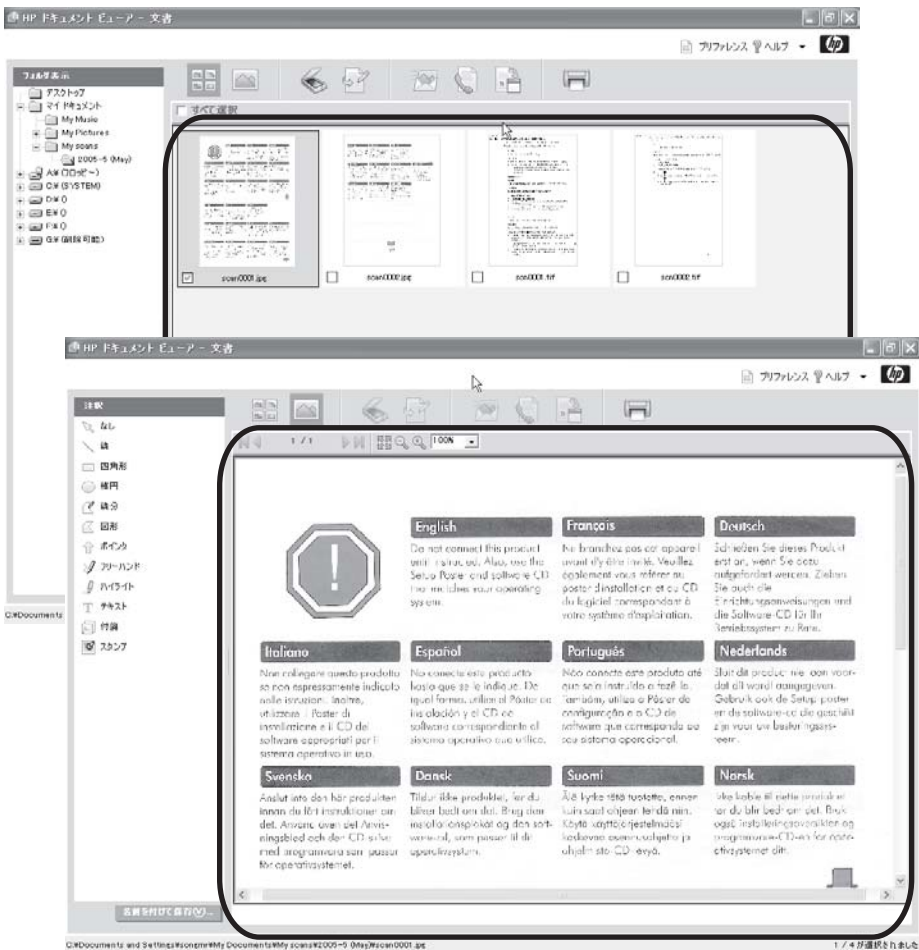
ここでは、HP ドキュメント ビューア の主な領域について簡単に説明します。詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

ヘッダ領域

ヘッダー領域には、[プリファレンス] ボタンと [ヘルプ] ボタンがあります。

機能	説明
[プリファレンス] ボタン	一部のデフォルト設定を変更するためのオプションをダイアログ ボックスで表示します。
[ヘルプ] ボタン	オンスクリーン ヘルプと HP ドキュメント ビューア に関する情報にアクセスするためのメニュー オプションを表示します。

コントロール領域

ドキュメントの表示には、サムネイルとページ全体の 2 つのモードがあります。 コントロール領域は、表示モードによって異なります。 サムネイル表示の場合、コントロール領域にはコンピュータ内のすべてのフォルダとドライブが表示されます。 ページ全体表示の場合、コントロール領域には、注釈の追加ボタンおよび文書と注釈の保存ボタンが表示されます。 サムネイルとページ全体表示の詳細については、文書の検索と表示 を参照してください。

作業領域

ドキュメントの表示には、サムネイルとページ全体の 2 つのモードがあります。 作業領域は、表示モードによって異なります。 サムネイル表示では、選択したフォルダ内のスキャン文書が作業領域にサムネイルとして表示されます。 ページ全体表示では、1 つのスキャン文書だけが作業領域に表示されます。 サムネイルとページ全体表示の詳細については、文書の検索と表示 を参照してください。

次に、作業領域の上のツールについて説明します。 使用できるツールは、表示モードによって異なります。

機能	説明
[すべて選択] チェック ボックス	作業領域に表示されているすべてのサムネイルを選択します。この機能を使用すると、印刷、電子メール、ファクスなどを複数の文書に対して実行できます。
[サムネイル表示] ボタン	選択したフォルダのスキャン済み文書をサムネイル画像で表示します。この領域に表示しきれない文書がある場合は、スクロール バーが表示されます。

(続き)

機能	説明
[ページ全体の表示] ボタン	選択した文書の各ページを作業領域に表示します。 ページ全体を表示しきれない場合は、スクロール バーが表示されます。ズーム コントロールを使用すると、画像の表示倍率を上げたり下げたりすることができます。
[文書のスキャン] ボタン	コンピュータにインストールされているスキャナの一覧をダイアログ ボックスで表示します。インストールされたスキャナが 1 つだけの場合は、そのスキャナが自動的に開きます (サムネイル表示のみ可能)。
[テキストへの変換] ボタン	スキャンした JPEG および TIFF 形式の画像をテキストに変換して、ワープロ アプリケーションで自動的に開きます (サムネイル表示のみ可能)。
[電子メール] ボタン	コンピュータにインストールされている電子メール アプリケーションの一覧をダイアログボックスで表示します。インストールされた電子メール アプリケーションが 1 つだけの場合は、その電子メール アプリケーションが自動的に開きます (サムネイル表示のみ可能)。
[ファクス] ボタン	コンピュータにインストールされているファクス ドライバの一覧をダイアログ ボックスで表示します。インストールされたファクスが 1 つだけの場合は、そのファクスが自動的に開きます (サムネイル表示のみ可能)。
[プログラムに送信] ボタン	コンピュータにインストールされているアプリケーションの一覧をダイアログ ボックスで表示します (サムネイル表示のみ可能)。
プリント ボタン	[文書の印刷] ダイアログ ボックスを表示します。

ページ全体表示では、次のボタンを持つ作業領域ツールバーがあります。

機能	説明
	作業領域内のページをスクロールします。

(続き)

機能	説明
	ページを作業領域の大きさに合わせます。
	ズーム ツールで作業領域内の画像の倍率を変更します。 パーセントボックスでサイズを指定することもできます。 注記　ズーム機能は作業領域内の画像を大きく見せたり小さく見せたりします。実際の画像サイズは変更されません。

サポートするファイル形式

HP ドキュメント ビューア は、以下の種類の文書ファイルをサポートしています。

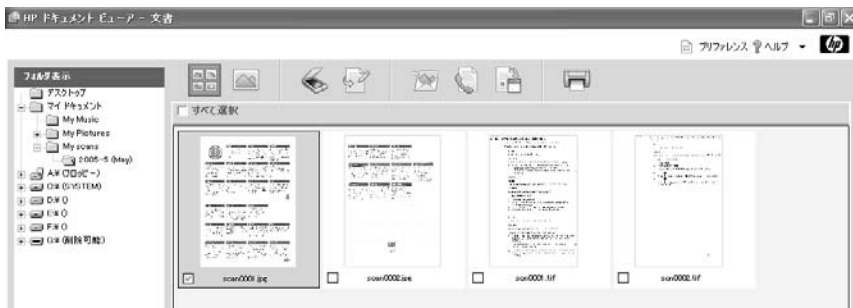
- JPEG (JPEG 標準およびプログレッシブ、EXIF 2.1、EXIF 2.2)
- TIFF (LZW 圧縮ありおよび圧縮なし)

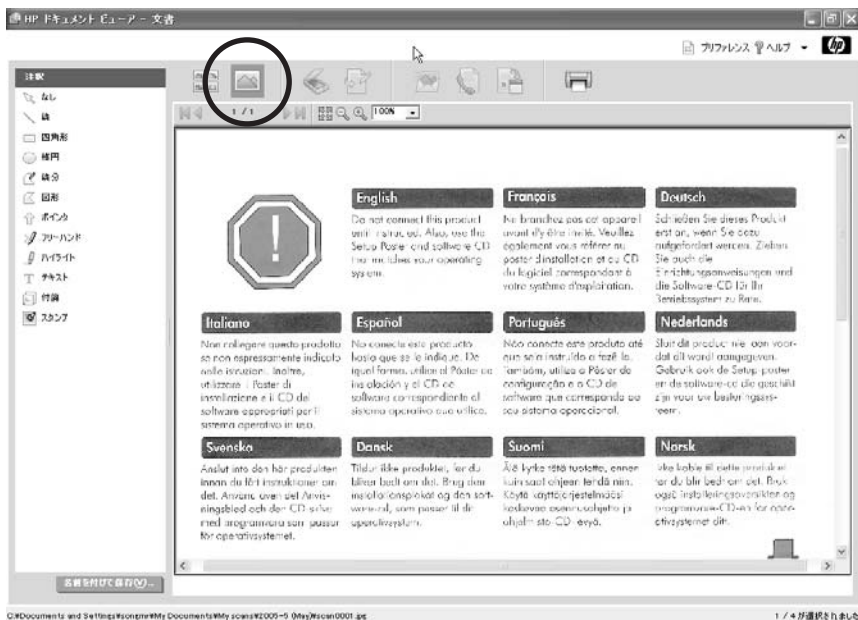
また HP ドキュメント ビューア では、Microsoft Word (.doc)、テキスト (.txt)、および Portable Document Format (.pdf) ファイルを制限付きでサポートしています。この 2 つのファイルに対しては、サムネイル表示と印刷が可能です。

注記　Word ファイル、テキスト ファイル、および PDF ファイルを印刷する場合、コンピュータ側でそのファイルの種類に関連付けられているアプリケーションでファイルが自動的に開き、印刷されます。HP ドキュメント ビューア からは印刷できません。

ファイル形式とその使用方法の詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

文書の検索と表示

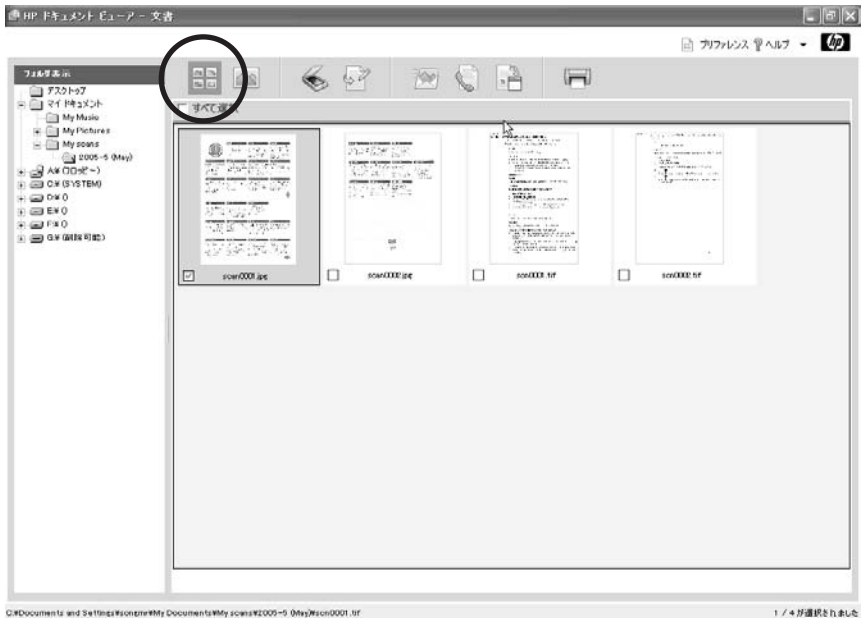
コントロール領域で、文書を含むフォルダを参照します。 デフォルトでは、画像は作業領域にサムネイルで、また名前順に並べられて表示されます。 文書を選択するには、フォルダを参照し、サムネイルをクリックします。

選択した文書については、次の操作を実行できます。

- **[ページ全体表示]** ボタンをクリックするか、サムネイルをダブルクリックして、JPEG または TIFF 文書を 1 つずつ表示します。

- 線、四角形、円形、テキスト、スタンプなどのグラフィックまたはテキストによる注釈を JPEG または TIFF 文書に追加します。 詳細については、文書への注釈の追加 を参照してください。
- 選択した JPEG および TIFF 文書を印刷します。 詳細については、スキャンした文書の印刷の例 を参照してください。

注記　Word ファイル、テキスト ファイル、または PDF 文書を印刷する場合、コンピュータ側でそのファイルの種類に関連付けら

Windows : HP ドキュメント ビューア

れているアプリケーションでファイルが自動的に開き、印刷されます。

- 現在の場所およびファイル形式のままか、異なる場所またはファイル形式で、文書を保存します。注釈は、各ページに表示され、文書の一部になります。
- **[サムネイル表示]** ボタンをクリックして、すべてのスキャン文書をサムネイルとして表示します。

- 文書の名前を変更する。
- 文書を削除する。
- 文書をスキャンする。HP ソリューション センター の場合と同じスキャン アプリケーションを使用します。
- 文書を元の形式または PDF に変換された形式で電子メールに添付して送信する。
- 文書をファクス送信する。HP ソリューション センター の場合と同じファクス アプリケーションを使用します。
- ワープロ ソフトやテキスト編集ソフトなどのアプリケーションで文書を開きます。
- 画面のサイズまたはコントロール領域の幅を変更することにより、HP ドキュメント ビューア の外観を変更します。

文書への注釈の追加

文書がページ全体表示の場合、コントロール領域の [注釈] ツールを使用すると、グラフィック オブジェクトや文字オブジェクトによる注釈をさまざまな方法で現在のページに追加できます。

ここでは、文書に注釈をつける方法について簡単に説明します。 注釈の種類とその使用方法の詳細については、オンスクリーン ヘルプを参照してください。

注釈の追加の例

次の例では、ページの特定の領域にハイライト注釈を適用し、それを変更する方法を示します。

新しい注釈をつけるには

1. HP ドキュメント ビューア のコントロール領域で、フォルダを参照します。
   作業領域に、選択したフォルダ内のすべての文書が表示されます。
2. 文書をダブルクリックし、ページ全体に表示します。
3. コントロール領域の **[注釈]**で、**[ハイライト]** をクリックします。

4. 作業領域で、ポインタを任意の方向にドラッグして、四角形を作ります。

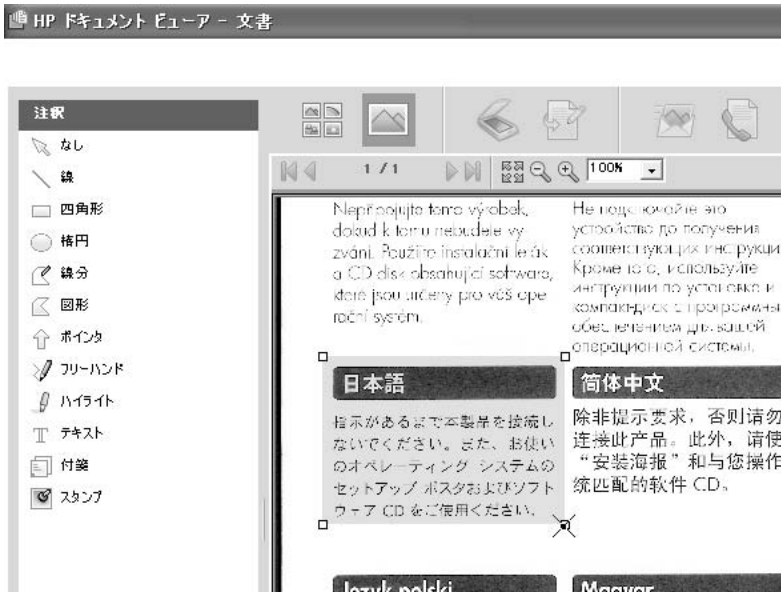
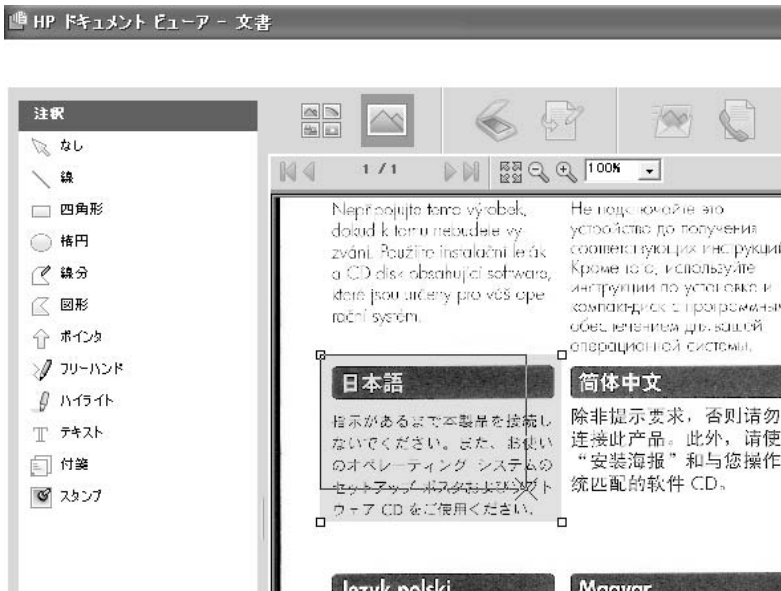
マウス ボタンを離すと、角にノードが付いている黄色い四角形が描かれます。

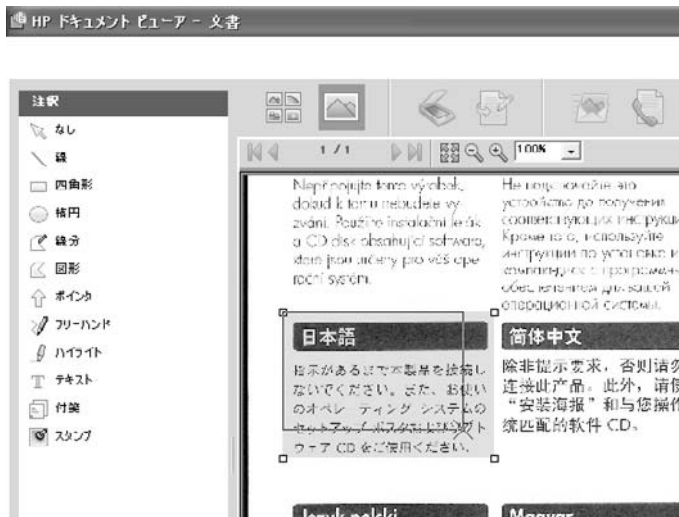
注釈オブジェクトを選択するには

1. ポインタを注釈に重ねて、ポインタの形を十字線の入った円または四方向の矢印に変化させ、1 回クリックします。

2. 一度に複数の注釈を選択するには、Shift キーを押したまま、各注釈をクリックします。 終わったら、Shift キーから指を離します。

角のノードを移動するには

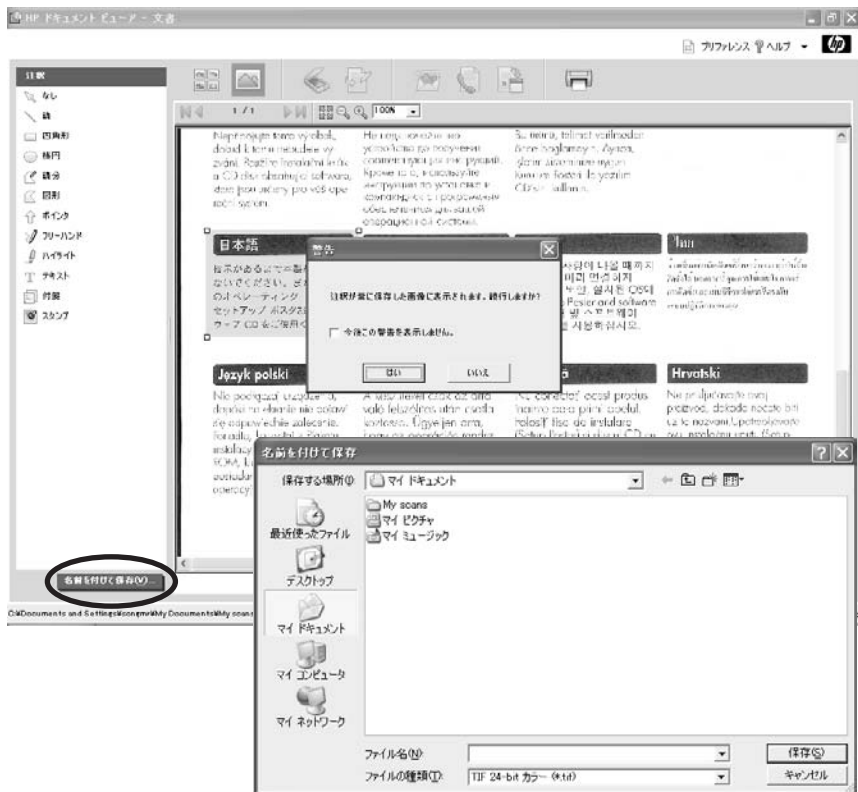
1. ポインタを角のノードに重ねて、ポインタの形を x に変化させます。

2. ノードをクリックして、新しい位置までドラッグします。

ハイライトの四角形を移動するには

1. ポインタをハイライト オブジェクトに重ねて、ポインタの形を十字線の入った円または四方向の矢印に変化させます。
2. オブジェクトをクリックして、新しい位置までドラッグします。

ハイライトの四角形のプロパティを変更するには

1. ハイライト オブジェクトをクリックし、**[ハイライトのプロパティ]** をクリックします。

2. メニューに表示されているプロパティのいずれかを選択して変更します。

文書とともに注釈を保存するには

➔ **[名前を付けて保存]** をクリックし、画面の指示に従います。

注釈オブジェクトがスキャン文書ファイル内に描かれます。後で変更または削除することはできません。

その他の便利な注釈機能

➔ ファイルを保存する前に、編集したオブジェクトで次の操作を行うことができます。

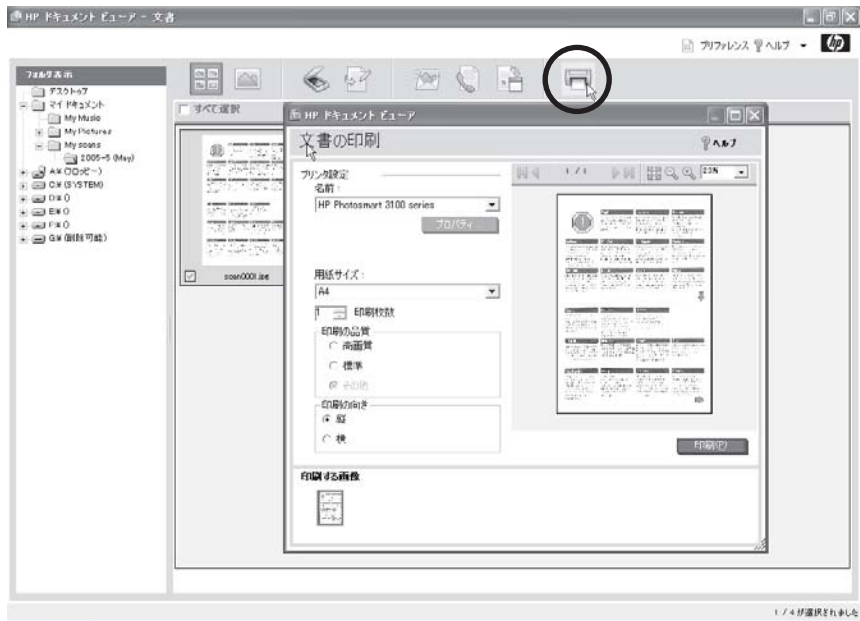
– 編集したオブジェクトを切り取り、コピー、または貼り付ける。
– 編集した各オブジェクトを層状に積み重ね、層の中の位置を変更する。
– 編集したオブジェクトを削除する。
– 編集したオブジェクトのグループを選択および変更する。
– 編集したオブジェクトに対して実行した操作を元に戻してから、ファイルを保存するまたはサムネイル表示に戻る。

スキャンした文書の印刷の例

次の例では、デフォルト プリンタを使用していることを前提に、スキャンした文書の印刷方法について説明します。

1. HP プリンタの給紙トレイに用紙をセットします。

注意　適切な用紙がプリンタにセットされていることを確認してください。 間違った用紙を使用すると、プリンタが損傷することがあります。

2. JPEG または TIFF 文書をクリックします。
3. 作業領域の上部の、**[印刷]** をクリックします。
   [文書の印刷] ダイアログ ボックスが表示されます。

4. **[名前]** で、必要に応じて別の HP プリンタを選択します。

注記　使用可能な印刷コントロールは、選択したプリンタによって異なります。

5. **[用紙の種類]** で、プリンタにセットされている用紙の種類を選択します。XP/2000 の場合は、**[プロパティ]** から選択します。
6. **[用紙サイズ]** で、プリンタにセットする用紙のサイズをクリックします。

注記　選択したプリンタが 1 種類のサイズしかサポートしていない場合は、このプロンプトは表示されません。

7. **[コピー枚数]** で、コピーの枚数を選択します。
8. **[印刷の品質]** で、次のいずれかのオプションをクリックします。
   – **[高画質]** を選択すると、よりきれいに印刷されますが、時間がかかります。
   – **[標準]** を選択すると、標準品質で高速印刷されます。
9. **[印刷の向き]** で、**[縦]** または **[横]** をクリックします。
10. **[印刷]** をクリックします。

索引

HP Image Zone ソフトウェア ガイド

Macintosh

出版番号： Q7211-90251

初版： 2005年5月

注意

HP 製品およびサービスに適用される保証は、当該製品およびサービスに付属する保証書に明記されています。本書の記載事項を追加保証として解釈してはなりません。HP は本書の内容に関する技術上または編集上の誤記または脱落について責任を負わないものとします。

Hewlett-Packard Company は、本製品の設置やパフォーマンス、あるいは本ドキュメントおよび本ドキュメントに記載されているプログラムの使用に関係する、あるいは起因する付帯的なあるいは結果的な損害について責任を負わないものとします。

ご注意：規制情報は本ガイドの「技術情報」という章に記載されています。

多くの地域において、次のものののコピーを作成することは法律で禁じられています。疑問がおありの場合は、まず法律の専門家に確認してください。

- 政府が発行する書類や文書：
  - パスポート
  - 入国管理関係の書類
  - 徴兵関係の書類
  - 身分証明バッジ、カード、身分証明章
- 政府発行の証紙：

  郵便切手

  食糧切符
- 政府機関宛ての小切手や手形
- 紙幣、トラベラーズ チェック、為替
- 定期預金証書
- 著作権で保護されている成果物

安全に関する情報

警告　発火や感電を防止するために、本製品を雨やその他の水分にさらさないよう注意してください。

本製品を使用する際は常に基本的な安全上の予防措置を講じるようにしてください。発火や感電によるけがのリスクの引き下げにつながります。

警告　感電の危険性があります

1. セットアップ ガイドに記述されている指示すべてをお読みの上、内容を理解するようにしてください。
2. 本体を電源に接続する際は、接地されているコンセントのみを使用してください。コンセントが接地されているかどうか不明の場合は、資格のある電気技術者にお尋ねください。
3. 製品に表示されているすべての警告と手順に従ってください。
4. 本体のクリーニングを行う際はコンセントから外してから行ってください。
5. 水の近くに本製品を設置したり、あるいは濡れた手で本製品を使用したりしないでください。
6. 本製品は安定した表面にしっかりと設置してください。
7. だれかが電源コードを踏みつけたりつまずいたりすることのない、また電源コードが損傷することのない、安全な場所に本製品を設置してください。
8. 本製品が正常に動作しない場合については、オンライン ヘルプのトラブルシューティングの項を参照してください。
9. お客様ご自身で分解修理しないでください。修理については資格のあるサービス担当者にお問い合わせください。
10. 風通しのよいところでご使用ください。
11. HP 提供の電源アダプタ以外は使用しないでください。

警告　この装置は、主電源の供給が停止したときには動作しません。

目次

1 ソフトウェアのインストール

ここでは、All-in-One プリンタを Macintosh に接続する手順を説明します。ソフトウェアの CD-ROM ディスクをご用意ください。

[注意]

- このソフトウェアをインストールして使用するのに適した環境を利用してください。
  OS **10.2.x** 以降の場合
  - **プロセッサ**：G3 以上 (G4 を推奨)
  - **RAM**：128MB (256MB を推奨)
  - **ディスク容量**：200MB (フルカラー スキャンの場合は 250MB)
  - 直接接続に使用できる **USB ポート**
  - **CD-ROM ドライブ**
  - **画面**：800 x 600 の解像度と 256 色カラー ディスプレイ
- ウイルス撃退ソフトウェアをインストールしている場合は、終了してください。
- このマニュアルのインストール手順に従ってください。ほかの方法では正しくインストールできないことがあります。

HP ソフトウェアのインストール

ここでは、HP All-in-One プリンタを USB ケーブルで接続する場合に、HP ソフトウェアのフル インストールを実行する方法について説明します。

1. HP All-in-One プリンタを USB ケーブルでコンピュータに接続します。
2. HP ソフトウェア CD-ROM ディスクを挿入します。
   プリンタのインストーラ画面が開きます。
3. インストーラ画面で、**[HP All-in-One installer]** アイコンをダブルクリックします。

HP All-in-One Installer

認証ダイアログが表示されます。

認証

"HP All-in-One Installer"に変更を加えるには、あなたのパスワードまたはパスフレーズを入力してください。

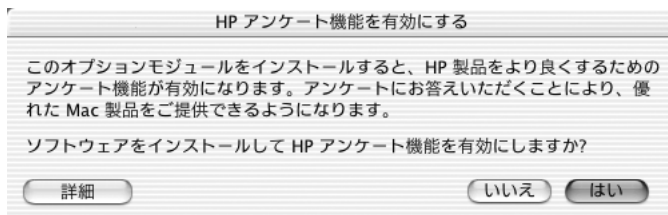
名前：

パスワード：

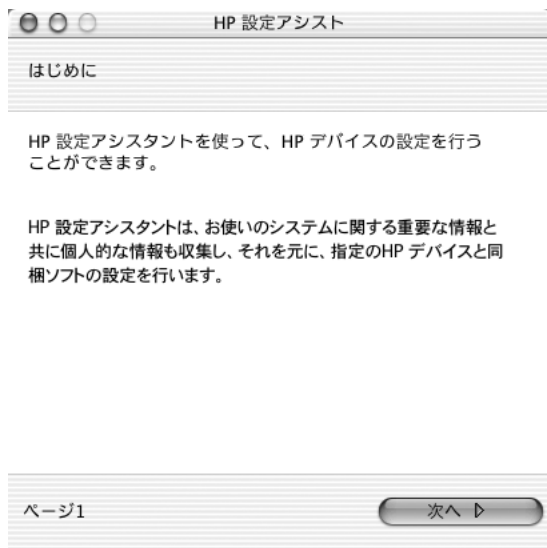
詳細な情報

キャンセル　OK

4. 名前とパスワードを入力し、**[OK]** をクリックします。
   HP All-in-One Installer ダイアログが表示されます。

5. 言語とインストールするプリンタを選択し、**[続ける]** をクリックします。
   ライセンス ダイアログが表示されます。
6. 使用許諾契約の内容に同意したら、**[同意する]** をクリックします。
   警告ダイアログが表示され、インストール中には、ほかのアプリケーションを終了するように要求されます。
7. ほかのアプリケーションを終了することを了解したら、**[続ける]** をクリックします。
   HP アンケート機能を有効にする画面が表示されます。

8. **[はい]** または **[いいえ]** を選択します。
   インストールが始まると、インストールの進行状況を示すダイアログが表示されます。

インストールが完了したら、インストールが問題なく実行されたことを示すダイアログが表示されます。

9. **[おめでとう]** ダイアログで、**[続ける]** をクリックします。
   [HP 設定アシスト] ダイアログの 1 ページ目が表示されます。

10. デフォルト用紙サイズを選択して、**[次へ]** をクリックします。
    [HP 設定アシスト] ダイアログの 2 ページ目が表示され、使用可能なプリンタの一覧から HP All-in-One プリンタを選択するように要求されます。

HP 設定アシスト

デバイスの選択

HP デバイスを選択してください

- USB （直接接続）
- TCP/IP （ネットワーク）

Photosmart 3100 series

USBを再度チェックします。

ページ2 戻る 次へ

11. **[次へ]** をクリックします。
[HP 設定アシスト] ダイアログの 3 ページ目が表示されるので、ユーザーの個人情報を入力します。ご利用の機種によりこのページが表示されない場合もあります。

ヒント　プリンタにファクス機能がある場合のみ、次の 3 つの画面が表示されます。 それ以外の場合は、ステップ 14 に進みます。

HP 設定アシスト

ユーザーID

次の所定の欄に、氏名（フルネーム）、会社名、そして電話番号を入力してください。

氏名: 山田太郎

会社／団体名:

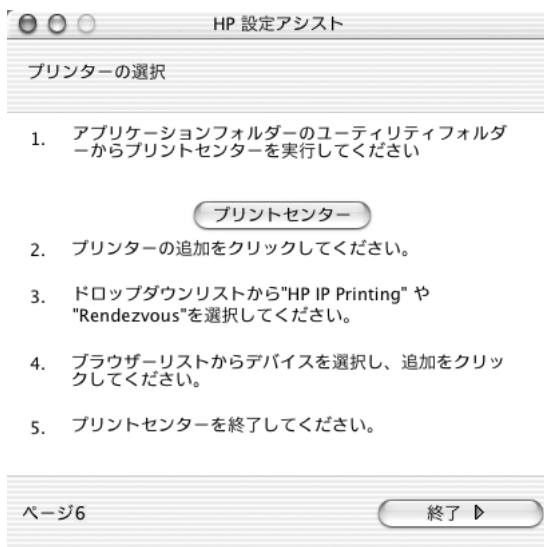
電話番号: 03-1234-5678

赤い欄は必須事項です

ページ3 戻る 次へ

12. 情報を入力して、**[次へ]** をクリックします。
    [HP 設定アシスト] ダイアログの 4 ページ目が表示され、ファクスと電話が別の番号かどうかを尋ねられます。ご利用の機種によりこのページが表示されない場合もあります。

13. どちらかを選択し、[はい] の場合は番号を入力して、**[次へ]** をクリックします。
    [HP 設定アシスト] の 5 ページ目が表示され、ここまで入力した情報を確認できます。ご利用の機種によりこのページが表示されない場合もあります。

14. 情報を確認します。情報を変更する場合は、**[戻る]** をクリックします。情報が正しい場合は、**[完了]** をクリックします。
    [HP 設定アシスト] ダイアログの 6 ページ目が表示され、HP All-in-One をプリントセンター／プリンタ設定ユーティリティに追加する方法が説明されます。

15. 画面上の指示に従って操作をし、**[完了]** をクリックします。

[HP 設定アシスト] ダイアログの 6 ページ目が表示されます。ここでは、HP All-in-One 製品を登録できます。

16. 登録および製品ツアーのチェックボックスをオンまたはオフにします。
[終了] をクリックし、ソフトウェア CD-ROM を Macintosh から取り出します。
選択した内容に応じて、登録ページが表示、または製品ツアーが開始します。
HP Image Zone 画面が開きます。

ソフトウェアのインストールのトラブルシューティング

HP デバイスまたは HP ソフトウェアに問題がある場合は、製品の HP Image Zone オンライン ヘルプの「トラブルシューティングとサポート」を参照してください。

トラブルシューティングとサポート ヘルプを表示するには

1. HP Image Zone メニュー バーで、**[ヘルプ]** をクリックし、ポップアップ メニューから **[HP Image Zone ヘルプ]** を選択します。

HP Image Zone ヘルプ画面が表示されます。

2. ご使用の製品のトラブルシューティング タイトルを目次でクリックし、対応するトピックに移動します。

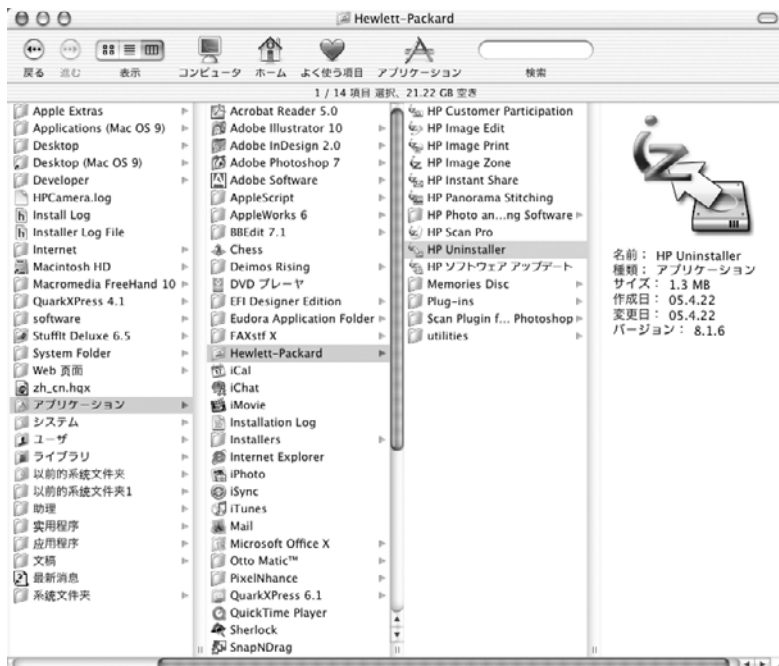
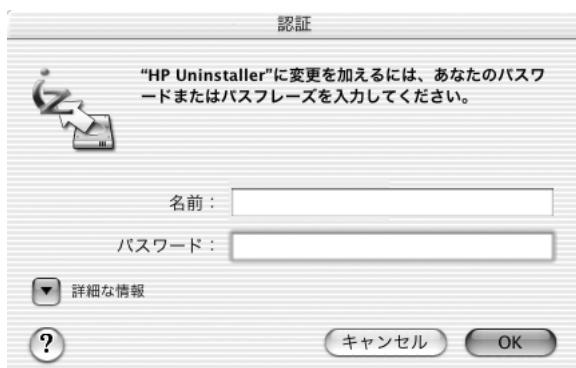
ソフトウェアの問題

HP Image Zone またはその他の HP ソフトウェアが正常に動作しない

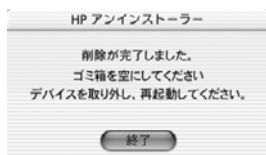
解決方法　HP アンインストーラーを使用してデバイスをアンインストールしてから、再インストールします。HP デバイスのアンインストール を参照してください。

HP デバイスのアンインストール

HP Image Zone ソフトウェアをアンインストールせずに、特定の HP デバイスのドライバを Macintosh から削除できます。

1. USB ケーブルのプラグを抜いて、Macintosh から本製品を切断します。
2. [Finder] で、**[アプリケーション:Hewlett-Packard]** フォルダの **[HP Uninstaller]** をダブルクリックします。

3. 認証ダイアログが表示され、ユーザー名とパスワードの入力が要求されます。

4. 名前とパスワードを入力し、**[OK]** をクリックします。
   HP アンインストーラー ダイアログが表示されます。

HP Image Zone ソフトウェアは変更されません。

5. すべての製品をアンインストールするか、指定した製品またはプログラムをアンインストールするかを選択し、**[削除]** をクリックします。
   選択したデバイスまたはプログラムをアンインストールすると、次のダイアログが表示されます。

6. **[終了]** をクリックします。

後で製品を再インストールできるように、HP Image Zone ソフトウェア CD を安全な場所に保管してください。

HP デバイスまたはソフトウェアの再インストール

HP デバイスと HP Image Zone ソフトウェアを再インストールするには、本製品に付属している CD を使用します。HP ソフトウェアのインストール を参照してください。

2　HP ソフトウェアの概要

HP デバイス用にインストールした HP ソフトウェアには、以下のソフトウェア アプリケーションが含まれています。

- **[HP Image Zone]**：詳細な手順については、HP Image Zone の使用 を参照してください。
  - **[HP Image Zone]** は、画像ファイルを操作するためのアプリケーションです。 画像の整理、編集、印刷が可能です。
  - また、プリンタ、デジタル カメラ、スキャナ、All-in-One プリンタなどの HP デバイスの機能を簡単に利用できます。
  - また、ここから、アプリケーション、設定、プリンタのステータス情報、ご使用の HP プリンタのオンスクリーン ヘルプにアクセスできます。
- **[HP Image Edit]**：静止画像 (カメラやメモリ カードから転送された写真、およびスキャンされた写真やアート) を簡単に変更できます。 HP Image Edit の使用 を参照してください。
- **[HP Image Print]**：画像またはビデオ フレームのさまざまな印刷オプションを設定できます。 HP Image Print の使用 を参照してください。
- **[HP Scan Pro]**： Macintosh で使用できるように、文字や写真を電子的な形式に変換します。 スキャン機能の使用 を参照してください。
- **[コピーの作成]**： HP deviceのコントロール パネルでは指定できない追加機能を利用できます。 HP コピー ソフトウェアの使用 を参照してください。
- **[HP Instant Share]**：電子メールまたはオンライン アルバムを介して、家族や知人と画像を共有します。
- **[ファクス送信]**： Mac からのファクス送信、コンピュータが生成したカバー ページの使用、ファクス オプションの設定、短縮ダイヤルの簡単な設定などが可能です。 HP ファクス ソフトウェアの使用 を参照してください。
- **[イメージの保存]**： 画像やビデオ クリップをカメラやメモリ カードから Mac に転送します。 カメラやメモリ カードからの画像の転送 を参照してください。
- **[HP Panorama Stitching]**： 複数の画像を貼り合せて 1 つのパノラマ画像を作成します。

HP Image Zone

HP Image Zone を使用すると、プリンタ、デジタル カメラ、スキャナ、All-in-One プリンタなどの HP デバイスの機能を簡単に利用できます。
HP Image Zone では、次のことが可能です。

- デジタル カメラやメモリ カードから画像をスキャン、コピー、ファクス、保存できます (ご使用のプリンタの機能によって異なります)
- HP 製品のソフトウェア設定を変更
- HP Image Print などのイメージング アプリケーションを起動
- HP Image Zone ヘルプを表示
- 役に立つ HP Web サイトへのアクセス

HP Image Zone 画面を開く

HP ソフトウェアをインストールすると、HP Image Zone のアイコンが Dock に表示されます。

HP Image Zone アプリケーションを開くには

➔ Dock または Finder の **[HP Image Zone]** アイコンをクリックします。

HP Image Zone 画面が表示されます。

HP Image Zone 画面

[HP Image Zone] 画面には、HP Image Zone ソフトウェアのすべての機能にアクセスできる 3 つのタブがあります。 これらのタブは、 **[イメージ]**、**[デバイス]** および **[アプリケーション]** です。

[イメージ] タブ

[イメージ] タブでは画像とビデオを管理できます。 画像の取り込み、スキャン、スライドショーの作成などの機能があります。 これらの機能の詳細については、HP Image Zone の使用 を参照してください。

[デバイス] タブ

[デバイス] タブでは、ご使用の HP イメージング製品の機能の多くにアクセスできます。

[デバイス] タブを選択すると、次の画面に変わります。

- [デバイスの選択] 領域。
  ここでは、お使いの Mac にインストールされている HP 製品を選択できます。 使用するデバイスをクリックします。
- 選択した製品で使用できる [デバイス オプション] の一覧。
  この **[設定]** メニューでは、画像のコピー、スキャン、ファクス、転送など、ご使用の製品のタスクを設定できます。 設定の詳細については、プリンタ機能の設定の変更 を参照してください。
  さらに、このオプションには、コピー、スキャン、ファクス、画像の転送などのタスクが含まれています。 タスクをクリックすると、そのタスクに関連付けられているアプリケーションが開きます。

[アプリケーション] タブ

[アプリケーション] タブを使用すると、画像の表示、編集、管理、および共有に利用可能なデジタル イメージング アプリケーションにアクセスすることができます。

[アプリケーション] タブを選択すると、HP Image Print や HP Panorama Stitching(HP パノラマステッチ) などのアプリケーションの一覧が表示されます。

アプリケーションを開くには、一覧にあるアプリケーションをダブルクリックします。

その他の便利な機能

ここでは、HP Image Zone の追加機能について簡単に説明します。 詳細については、HP Image Zone オンスクリーン ヘルプの **[HP Image Zone]** を参照してください。

HP Image Zone Dock メニューの表示

HP Image Zone ドック メニューは、HP Image Zone サービスへのショートカットとして使用されます。 Dock メニューには、HP Image Zone の [アプリケーション] タブの一覧で利用可能なすべてのアプリケーションが自動的に

含まれます。 HP Image Zone プリファレンスを設定すると、[デバイス] タブの一覧のタスクまたは HP Image Zone ヘルプのタスクなど、その他の項目をメニューに追加することもできます。

HP Image Zone Dock メニューを表示するには

➔ 次のいずれかを実行してください。
- Ctrl キーを押し、Dock の **[HP Image Zone]** アイコンをクリックします。
- Dock の **[HP Image Zone]** アイコンを右クリックします。

HP Image Zone Dock メニューが表示されます。

HP Image Zone プリファレンスの設定

HP Image Zone プリファレンスを設定すると、次のことが可能になります。

- HP Image Zone Dock メニューに表示される項目の一覧をカスタマイズします。
- JPEG 画像の品質レベルを設定します。

HP Image Zone プリファレンスを設定するには

1. HP Image Zone メニュー バーから、**[HP Image Zone]** をクリックし、**[環境設定]** を選択します。

[HP Image Zone 環境設定] ダイアログが表示されます。

2. メニューから選択します。
   - Dock メニューの各項目をクリックして追加または削除します。
   - スライダを使用して、JPEGの品質を選択します。

プリンタ機能の設定の変更

HP Image Zone の [デバイス] タブの [設定] メニューを使用して、スキャンまたはファクスのプリファレンスなど、選択したデバイスの機能の設定を変更します。 [設定アシスト] とデバイスのメンテナンス メニューにもアクセスできます。

HP Image Zone ヘルプを表示

HP Image Zone ヘルプは、メニュー バーまたは HP Image Zone 画面左下の疑問符をクリックすることで表示できます。

HP Image Zone ヘルプ画面が表示されます。

キーワードまたはフレーズで HP Image Zone ヘルプを検索するには

➔ HP Image Zone ヘルプ画面の上にある **[質問する]** にキーワードまたはフレーズを入力し、**[return]** キーを押します。
HP Image Zone ヘルプ画面が表示されます。

役に立つ HP Web サイトへのアクセス

HP Image Zone ヘルプ メニューから、以下の HP Web サイトにアクセスできます。

- Web 上の HP サポートにアクセスするには、**[オンライン サポート]** を選択します。
- Web 上で製品を登録するには、**[製品の登録]** を選択します。
- hpphoto.com で写真を共有するには、**[hpphoto.com]** を選択します。

3 カメラやメモリ カードからの画像の転送

Apple の [イメージ キャプチャ] アプリケーションでは、画像やビデオ クリップをカメラやメモリ カードから Macintosh に転送できます。カメラを Macintosh に接続するか、フォト メモリ カード機能を持つ All-in-One プリンタにフォト メモリ カードを挿入したときに、[イメージ キャプチャ] が自動的に起動するように設定できます。

[イメージ キャプチャ] の詳細については、**[HP Image Zone ヘルプ]** の **[画像の転送]** を参照してください。

画像の転送の例

1. **[イメージ キャプチャ]** を開きます。

   [イメージ キャプチャ] を設定済みの場合は、以下を実行すると自動的に開きます。
   - デジタル カメラを Macintosh に接続する
   - HP All-in-One プリンタにフォト メモリ カードを挿入する

   [画像の転送] を選択すると、HP Image Zone の [デバイス] タブから [イメージ キャプチャ] を開くことができます。
2. **[ダウンロード先]** ポップアップ メニューから、画像の保存先となるフォルダを選択します。
3. **[自動処理]** ポップアップ メニューから、実行するタスクを選択します。
4. 対応する **[ダウンロード]** をクリックして、画像の転送を開始します。

Macintosh：画像の転送

4 スキャン機能の使用

スキャンとは、Macintosh で使用できるように、写真を電子的な形式に変換する処理のことです。スキャンされた写真は、画像ファイルとして保存され、画像編集ソフトウェアで編集できます。スキャンされた画像は、ワープロ ファイルなどのファイルに挿入できます。スキャンした画像をメモリ カードに記録すると、携帯性がさらに向上します。

スキャン機能を使用するには、HP All-in-One と Macintosh を接続して電源をオンにします。また、Macintosh に HP All-in-One ソフトウェアをインストールして実行する必要もあります。

スキャン解像度について

スキャン解像度を確認します。スキャン解像度は、ファイルの大きさに関係します。次の表に、A4 サイズの原稿をカラーでスキャンした場合に、解像度がファイル サイズにどのように影響するかを示します。A4 は 210 x 297 mm です。

24 ビット カラーでスキャンした A4 画像のファイル サイズ	
75 dpi	1.5 MB
150 dpi	6.2 MB
300 dpi	24.7 MB

写真のスキャンの例

次の例では、Macintosh でカラー写真をスキャンする方法を示します。

1. 表を下にし、ガラス板の右下隅に合わせて写真をセットします。
2. HP Image Zone で **[ピクチャのスキャン]** をダブル クリックします。
   HP All-in-One は、写真をスキャンし、プレビュー画像を **[HP Scan Pro]** 画面に送信します。

注記　プレビュー表示を省略し、保存先に直接スキャン画像を送信できます。詳細については、スキャン プリファレンスの設定 を参照してください。

3. **[HP Scan Pro]** 画面でプレビュー画像を調整します。
   プレビュー画像の調整、サイズ変更、回転の詳細については、プレビュー画像の調整 を参照してください。
4. **[適用]** をクリックします。
   スキャンしたファイルが HP Image Zone の画像領域に表示されます。

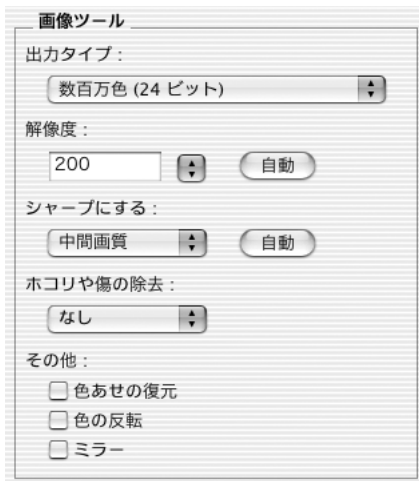
プレビュー画像の調整

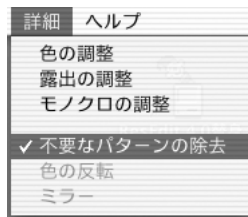
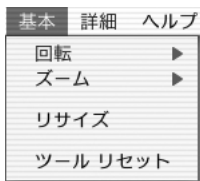
[HP Scan Pro] 画面でツールを使用して、プレビュー画像を変更できます。変更内容は、現在のスキャンにのみ適用されます。詳細については、ご使用の製品の **[HP Image Zone ヘルプ]** を参照してください。

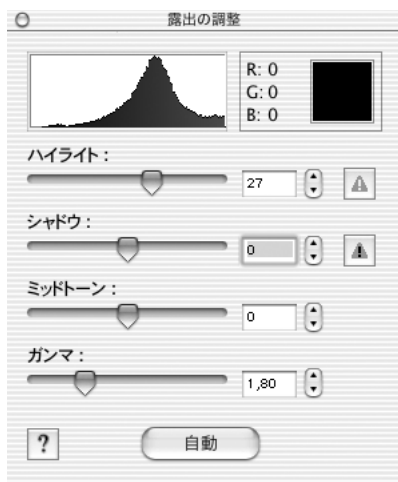
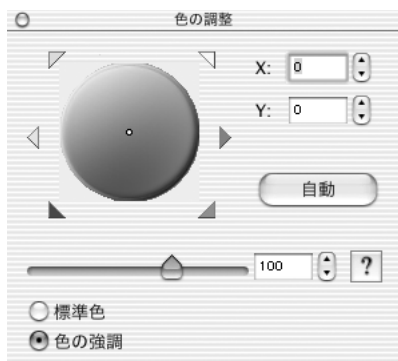
画像をスキャンしたら、HP Image Zone の [イメージ] タブで変更できます。**[HP Image Edit]** の詳細については、**[HP Image Zone ヘルプ]** を参照してください。

[HP Scan Pro] 画面のツールでは、以下のことを実行できます。

- **[画像の領域をスキャン範囲として選択する]**：[プレビュー] 内をドラッグすると、プレビュー スキャンの一部をスキャン範囲として選択できます。
- **[画像の種類と解像度を変更して、トリミングまたは歪み補正する]**

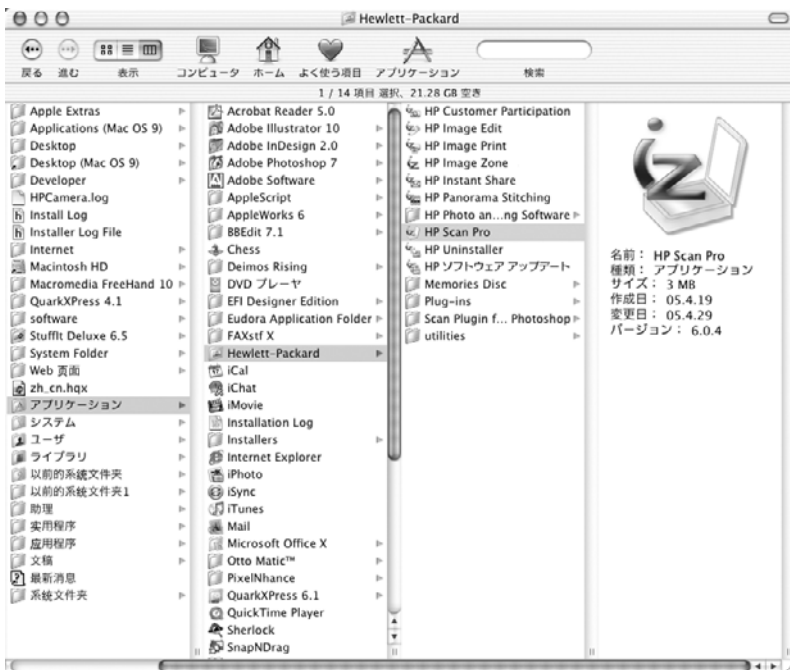
Macintosh：スキャン

– **[画像の種類と品質を変更する]**：HP Scan Pro ソフトウェアは、スキャンする画像の特性に基づいて自動的に画像の種類を選択しますが、プレビュー画像の種類と品質をユーザーが変更することもできます。HP Scan Pro ソフトウェアは、ユーザーが選択した画像の種類と解像度で最終的なスキャンを実行します。
– **[解像度を変更する]**：HP スキャン ソフトウェアは、出力の種類に基づいて最適な解像度を選択します。ほとんどの場合、デフォルトの解像度できれいに仕上げることができます。ただし、画像の種類として **[カスタム]** を選択すると、手動で解像度を変更できます。
カラー画像の解像度を高くすると、ファイル サイズは大きくなりますが、品質が向上するとは限りません。解像度を 2 倍にすると、ファイル サイズは 4 倍になります。ファイル サイズが大きくなると、電子メールでの画像を送信するなどの作業ができなくなる場合があり、Macintosh のディスク容量も圧迫されることがあります。
– **[鮮明度]**： スキャンした画像をシャープにすると、ぼやけたスキャン画像がよりはっきりと表示されます。 [HP スキャン] 画面の [プレビュー] には、変更内容が反映されて表示されます。

- **[画像を調節する]**

– **[画像をサイズ変更する]**： [リサイズ] 画面で、変更する画像のユニットとサイズを選択します。 または、画像全体を拡大・縮小する倍率を選択します。 [HP スキャン] 画面の [プレビュー] には、変更内容が反映されて表示されます。 HP スキャン ソフトウェアは、選択したサイズで最終的なスキャンを実行します。

– **[露出を調整する]**：HP All-in-One ソフトウェアは、写真の露出の問題を自動的に修正しますが、画像の明暗を変更する明度を調整など、さらに修正を加えることができます。[HP スキャン] 画面の [プレビュー] には、変更内容が反映されて表示されます。

– **[色を調整する]**：カラー スキャンの色調を調整し、暖かい感じに（黄色を多く）するか冷たい感じに（青色を多く）するかを指定できます。[HP Scan Pro] 画面の [プレビュー] には、変更内容が反映されて表示されます。

画像を保存、印刷、またはアプリケーションで画像を開く

スキャンした画像を必要に応じて変更したら、[HP Scan Pro] 画面の **[送り先]** で、以下を実行できます。

- スキャンした画像をアプリケーションで開く。たとえば、画像をさらに編集する場合や、文書に挿入する場合、画像を電子メールで送信する場合などです。
- 画像をファイル形式で保存する。画像のファイル名、保存場所、ファイル形式を指定できます。
- 画像を印刷します。

ヒント **[送り先]** ポップアップ メニューを使用するには、HP Image Zone ではなく Finder から [HP Scan Pro] を起動します。

詳細については、ご使用のプリンタの HP Image Zone オンライン ヘルプを参照してください。

送り先を選ぶ

[HP Scan Pro] 画面の **[送り先]** ポップメニューには、画像の送信先の一覧が表示されます。

1. **[送り先]** ポップメニューから送り先を選択します。
2. **[適用]** をクリックします。
3. 行った操作に応じて、次のいずれかの画面が表示されます。
   – スキャンした画像をアプリケーションに送信した場合は、アプリケーションが起動し、スキャン画像を含む新しいファイルまたは電子メール メッセージを開きます。
   – スキャンした画像をファイルに送信した場合は、[保存] ダイアログが表示されます。

- 画像ファイルの名前を入力し、**[場所]** ポップアップ メニューと **[フォーマット]** ポップアップ メニューからオプションを選択します。
- **[保存]** をクリックします。

– [プリント] ダイアログが表示されます。

プリント ダイアログで項目を指定し、**[プリント]** をクリックします。

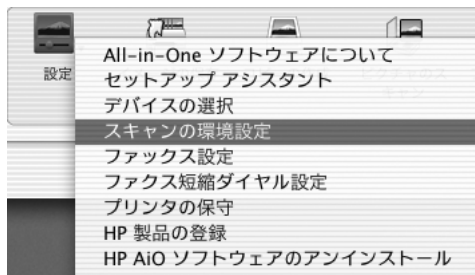
プリント ダイアログの使用方法については、ご使用のプリンタの **[HP Image Zone ヘルプ]** を参照してください。

スキャン プリファレンスの設定

HP Image Zone を使用すると、以下のようなスキャン全般の設定を指定できます。

- デフォルトのスキャン送信先を変更
- アプリケーションを送信先の一覧に追加
- 既存の送信先を編集し、解像度や画像の種類を変更
- プレビューを省略
- HP Image Zone の **[ピクチャのスキャン]** ボタン、および本体コントロール パネルの **[スキャン]** ボタンにデフォルトの送信先として設定されているアプリケーションを変更します。

スキャン プリファレンスを設定するには

1. HP Image Zone の [デバイス] タブで、**[設定]** をクリックし、**[スキャンの環境設定]** を選択します。

[スキャン先 設定] ダイアログが表示されます。

2. このダイアログで、スキャンの環境を設定します。詳細については、ご使用のプリンタの HP Image Zone オンライン ヘルプを参照してください。

Macintosh : スキャン

5 HP Image Zone の使用

HP Image Zone ソフトウェアの [イメージ] タブは、画像ファイルを操作するためのアプリケーションです。スキャナ、プリンタ、All-in-One プリンタを含むさまざまな HP 製品で機能します。

[イメージ] タブを使用すると、以下のことを実行できます。

- デジタル カメラまたはデジタル メモリ カードから画像またはビデオ クリップを取り込む
- プリンタにスキャン機能がある場合は、画像のスキャンを実行する (ここから、[画像のスキャン] アプリケーションにアクセスできます)
- 画像およびビデオ クリップを整理および表示する
- ビデオ クリップから抽出した静止画像を含む、さまざまな形式で画像を印刷する (ここから、HP Image Print ソフトウェアにアクセスできます)
- T シャツ用のアイロン プリントや、ポスター、バナーなどの印刷プロジェクトに画像を使用する
- 友人や家族に画像を送信する
- CD ライターおよび HP Memories Disc を使用して、写真のスライド ショーやアーカイブを作成する

[イメージ] タブを開く

[イメージ] タブは、HP Image Zone のデフォルト フォト マネージャです。

1. Dock で、**[HP Image Zone]** アイコンをクリックします。

   HP Image Zone 画面が表示されます。
2. **[イメージ]** タブをクリックします。

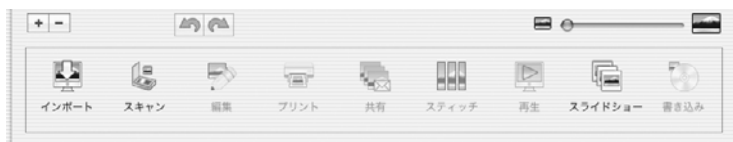
[イメージ] タブの説明

[イメージ] タブには、画像およびビデオ ファイルを表示、編集、管理するためのツールがあります。

以下のセクションでは、[イメージ] タブの構造と機能、およびさまざまな画像ツールへのアクセス方法について説明します。

[イメージ] タブ画面の各領域

[イメージ] タブ画面は、以下の領域で構成されています。

- **[ツールバー]** : ツールバーは下部にあります。このツールバーで、HP デバイスからの画像のキャプチャ、画像の編集、画像やビデオ フレームの印刷、HP Instant Share での画像の共有などを行います。

- **[画像領域]** : 画像領域は中央にあります。サムネイル (縮小画像) で表示された画像ファイルとビデオ ファイル、その他のファイルとフォルダが表示されます。
- **[フォト ライブラリ]** : フォト ライブラリは左側にあります。フォト ライブラリを使用して、ファイルやフォルダの整理、表示を行います。

[イメージ] タブ画面のボタン

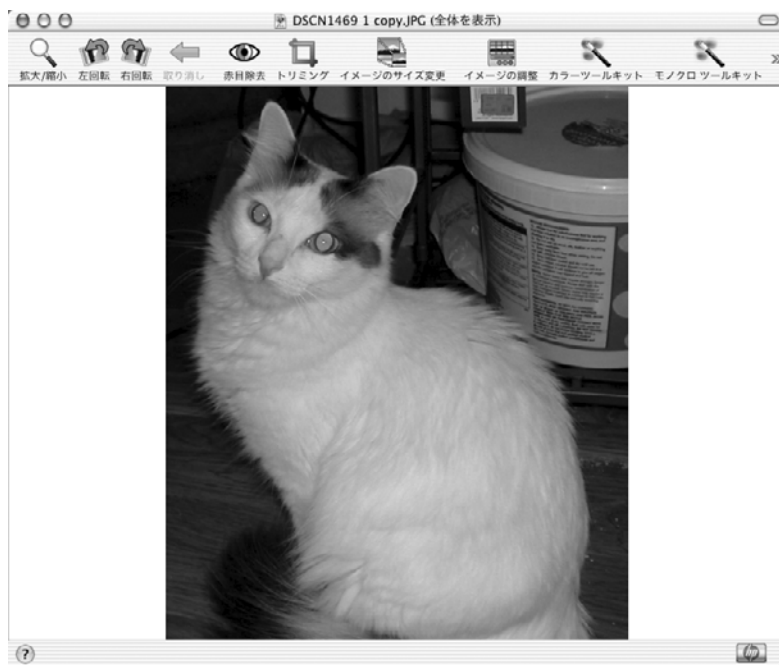
次の表に、[イメージ] タブ画面のツールバーおよびサイドバーに表示されるボタンを示します。

ボタン	機能
[インポート]	このボタンをクリックすると、デジタル カメラや All-in-One プリンタなどの HP device から画像を転送できます。
[スキャン]	このボタンをクリックすると、HP スキャナを使用して画像をスキャンできます。
[ピクチャ]	このボタンをクリックすると、[ピクチャ] フォルダを表示できます。
[プリント]	このボタンをクリックすると、HP Image Print を開き、詳細な印刷機能を使用できます。
[編集]	このボタンをクリックすると、HP Image Edit を開き、静止画像 (カメラやメモリ カードから転送された写真、およびスキャンされた写真やアート) を変更できます。
[共有]	このボタンをクリックすると、HP Instant Share を開き、電子メールまたはオンライン アルバムを介して家族や知人と画像を共有できます。
[書き込み]	このボタンをクリックすると、HP Memories Disc を使用して CD に書き込むことができます。

[回転] ボタン

➔ 画像領域の下の [回転] ボタンを使用して、画像を90度単位で左右に回転させることができます。

画像の編集機能

画像アイコンをダブルクリックすると、画像が HP Image Edit で開きます。HP Image Edit では、画像を編集したり、画像に埋め込まれている音声を再生することができます。

ビデオ ビューアの機能

ムービー アイコンをダブルクリックすると、[ビデオ ビューア] で画像が開きます。

ビデオ ビューアのツールバー ボタンは次のとおりです (左から右)。

- **[フレームを保存]** : このボタンをクリックすると、現在選択しているフレームを静止画像として保存できます。
- **[フレームをプリント]** : このボタンをクリックすると、HP Image Print を使用してビデオの 1 フレームまたは複数フレームを印刷できます。
- **[ビデオ アクション プリント]** : このボタンをクリックすると、ソフトウェアはビデオ内の 9 個のフレームを印刷用に自動的に選択します。

ビデオ ビューアの下部にあるコントロールは次のとおりです。

- **[ボリューム コントロール]** : このボタンをクリックすると、埋め込まれたオーディオ用にボリューム コントロールがポップアップ表示されます。
- **[再生]** : このボタンをクリックすると、ビデオが再生されます。
- **[プログレス インジケータ/スライダ バー]** : ビデオ再生の進行状況を示します。このスライダをドラッグすると、ビデオを早送りまたは巻き戻しできます。また、スライダで選択したフレームを静止画像として保存することもできます。
- **[次のフレーム] [前のフレーム]** : このボタンをクリックすると、ビデオ クリップを一時停止し、1 フレームずつ前または後ろに移動できます。

サポートされているファイル形式

HP Image Zoneでは、さまざまなイメージ ファイル、ビデオ クリップ、オーディオ ファイルがサポートされています。

画像の形式

HP Image Zoneでは、以下の画像の形式がサポートされています。

- BMP
- GIF
- JPEG (標準およびプログレッシブ)
- JPEG (EXIF 2.1 および 2.2）
- PNG
- TIFF

注記　複数ページを持つ TIFF ファイルでは、最初のページだけが表示され、サポートされます。

ビデオの形式

HP Image Zoneでは、QuickTime Player でサポートされている主な形式のビデオを再生および編集することができます。例えば以下のような形式です。

- MPG、MPEG (MPEG-1 ビデオ)
- AVI (Audio Video Interleaved)、モーション JPEG 対応
- MOV (QuickTime Motion JPEG-A、QuickTime motion JPEG-B)
- MOV (QuickTime バージョン2 以下)

ヒント　作成したビデオ クリップを開くことができない場合は、同じカメラで撮影した別のビデオ クリップを開いてみてください。状況を改善することができない場合は、カメラに付属するソフトウェアを再インストールしてください。

オーディオの形式

HP Image Zoneでは、WAV オーディオ形式がサポートされます。

[イメージ] タブからのファイルまたはフォルダへのアクセス

ここでは、画像およびビデオ クリップを検索する方法について説明します。

フォルダを開いてファイルを表示する

フォルダを開くと、そのフォルダの中身が画像領域に表示されます。

フォルダを開くには

➔ フォルダをダブルクリックします。

または

1. 画像領域で、フォルダを選択します。
2. **[ファイル]** メニューから、**[開く]** を選択します。

1 つの画像ファイルを開くには

➔ 画像ファイルをダブルクリックします。

複数の画像ファイルを開くには

1. 目的の画像ファイルを選択します。
   複数のファイルを選択するには、次のいずれかを実行します。
   – **[Command]** キーを押しながら、画像を 1 つずつクリックします。
     画像の選択を解除するには、もう一度クリックします。
   – 目的の画像ファイルを含む範囲をマウスでドラッグします。
   すべてのファイルを選択するには、**[編集]** メニューから、**[すべてを選択]** を選択します。
2. **[ファイル]** メニューから、**[開く]** を選択します。
   選択した画像が開かれ、個々の HP Image Edit 画面に表示されます。

開いている画面の検索

[ウィンドウ] メニューで、開いている HP Image Edit 画面の一覧が表示されます。画面を開いたり閉じたりすると、一覧の表示内容は変更されます。HP Image Edit 画面のタイトルは、画面に表示されている画像のファイル名と同じです。HP Image Edit 画面を開くと、タイトルが一覧に追加され、画面を閉じると、タイトルが一覧から削除されます。

複数の HP Image Edit 画面を同時に開いている場合は、一番前にある画面で、他の画面が隠れている場合があります。

HP Image Edit 画面をデスクトップの最前面に表示するには

➔ **[ウィンドウ]** メニューで、デスクトップの最前面に表示する HP Image Edit 画面を選択します。

以前のフォルダに戻るには

➔ [イメージ] タブの左上にある [戻る] (左矢印) ボタンをクリックします。

[ピクチャ] フォルダへのアクセス

[フォト] ライブラリの [ピクチャ] フォルダでは、オペレーティング システムによって指定された [ピクチャ] フォルダが画像領域に表示されます。[ピクチャ] フォルダは、Macintosh OS X でのみ有効です。

➔ [フォト ライブラリ] サイドバーで、**[ピクチャ]** を選択します。

[ムービー] フォルダへのアクセス

[ムービー] フォルダでは、オペレーティング システムによって指定された [ムービー] フォルダが画像領域に表示されます。[ムービー] フォルダは、Macintosh OS X でのみ有効です。

→ [フォト ライブラリ] サイドバーで、**[ムービー]** を選択します。

デスクトップへのアクセス

デスクトップ項目では、現在のユーザのデスクトップが画像領域に表示されます。デスクトップ項目は、Macintosh OS X でのみ有効です。

→ **[フォトライブラリ]** サイドバーで、**[デスクトップ]** を選択します。

画像の表示と編集

ここでは、HP Image Edit で画像を表示および編集する方法について簡単に説明します。

画像を表示するには

→ 次のいずれかを実行してください。
- 画像のサムネイルをダブルクリックします。
- 画像を選択し、ツールバーで **[編集]** をクリックします。
- 画像を選択し、**[ファイル]** メニューから **[開く]** を選択します。

選択した画像が HP Image Edit で開かれます。

画像領域で画像を回転するには

→ 画像領域で、画像を選択し、ツールバーの **[左に回転]** または **[右に回転]** をクリックします。

画像領域で画像を回転すると、変更内容が反映され、画像ファイルは自動的に保存されます。

HP Image Edit で画像を編集するには

1. 画像領域で、編集する画像を選択します。
2. ツールバーで、**[編集]** をクリックします。
   HP Image Edit が開き、選択した画像が表示されます。

または

→ 画像をドラッグし、ツールバーの **[編集]** ボタンにドロップします。
HP Image Edit が開き、選択した画像とビデオが引き出しに表示されます。

HP Image Edit の使用方法については、このガイドの HP Image Edit の使用および HP Image Zone オンライン ヘルプの **[HP Image Edit]** を参照してください。

HP Image Zone のその他の便利な機能

ここでは、HP Image Zoneで実行できるその他のことについて説明します。詳細については、HP Image Zone オンライン ヘルプを参照してください。

HP Image Print へのアクセス

HP Image Print (Mac OS 10.2.3 以降のみ) では、詳細な印刷機能を利用できます。

[イメージ] タブ	[アプリケーション] タブ
プリント	HP Image Print

HP Image Print の使用方法については、HP Image Zone オンライン ヘルプの **[HP Image Print]** を参照してください。

画像の共有

ツールバーにある以下のアイコンを使用すると、さまざまな方法で家族や友人と写真を共有できます。

- **[イメージを共有]**

[イメージ] タブ	[アプリケーション] タブ
共有	HP Instant Share

HP Instant Share を使用すると、電子メールの本文でサムネイル画像を送信し、画像を短時間でダウンロードできます。

- **[HP メモリ ディスク]**

[イメージ] タブ	[アプリケーション] タブ

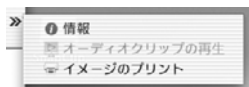
Macintosh に内部または外部 CD ライターが装備されている場合は、音楽とタイトルが付いた個人的なフォト スライド ショーを作成し、互換 DVD プレイヤーとテレビで鑑賞できます。また、CD から写真を再印刷することも可能です。

注記　HP Memories Disc Creator は、内部 CD ライターで操作するのに最も適しています。

HP Memories Disc を使用すると、以下のことが可能です。

– 音楽とタイトルが付いたフォト スライド ショーを作成
– スライド ショーの各写真を示すサムネイルのシートを作成
– 分かりやすくするために、切り抜いて CD ケースに挟み込む CD ボックス カバーを作成

埋め込まれたオーディオの再生

1. 画像領域で、オーディオが埋め込まれている画像をダブルクリックします。
   HP Image Edit 画面に画像が表示されます。
2. HP Image Edit ツールバーで、**[オーディオクリップの再生]** をクリックします。

注記　オーディオ ボタンがグレー (使用不可) の場合、オーディオは画像に関連付けられていません。

ビデオ クリップの表示

1. 画像領域で、ビデオ クリップのサムネイルをダブルクリックします。
   ビデオ ビューアが起動し、ビデオ クリップの最初のフレームが表示されます。

2. **[再生]** をクリックすると、ビデオ クリップの再生が始まります。

[次のフレーム] や [前のフレーム]、またはプログレス インジケータ/スライダ バーをクリックすると、ビデオを一時停止し、1 フレームずつ前後に移動できます。

6 HP Image Edit の使用

HP Image Edit では、デジタル カメラの画像およびスキャンした写真やアートに対して、トリミング、回転、サイズ変更、画質の調整などの変更を加えることができます。この機能を使用すると、露光過多または露光不足を調整し、特殊効果を作成できます。変更した内容を取り消しまたは再適用することができます。複数回の変更をさかのぼって取り消しまたは再適用できます。詳細については、HP Image Zone オンライン ヘルプの **[HP Image Edit]** を参照してください。

HP Image Editを使用すると、以下のことを実行できます。

- 元の画像と変更した画像の比較、画像のズームインまたはズームアウト、画像に関する技術情報の表示など、画像表示ツールの使用
- 埋め込まれたオーディオの再生
- コントラスト、明度、光源、シャープネス、滑らかさ、色など、最適表示または印刷結果を提供するための画像の調整
- モノクロ画像への変換、および明暗領域の手動調整
- カラー画像およびモノクロ画像への特殊効果フィルタの適用
- フラッシュで撮影された写真の赤目除去
- 画像の回転 (90 度ずつ) による向きの調整、および画像の上下または左右反転
- 画像のトリミング
- 画像のサイズ変更

HP Image Editを開く

HP Image Edit は、次の方法で開くことができます。

- HP Image Zone から
- [イメージ] タブ から
- HP Image Print から
- 画像のドラッグ アンド ドロップで

注記　HP Image Editを初めて起動した場合は、HP Image Editをデフォルトの iPhoto 画像エディタとして使用するかどうかを確認するメッセージが表示されます。[はい] を選択した場合、iPhoto で画像をダブルクリックすると、HP Image Editで画像が開かれます。

iPhoto の [プリファレンス] ダイアログで HP Image Editをデフォルト画像エディタに設定することもできます。手順については、HP Image Zone プリファレンスの設定 を参照してください。

[イメージ] タブから HP Image Editを開く

1. 画像領域で、編集する画像を選択します。
2. ツールバーの **[編集]** ボタンをクリックするか、画像をダブルクリックします。

[イメージ] タブの使用方法については、HP Image Zone ヘルプを参照してください。

HP Image Zone から HP Image Editを開く

1. HP Image Zone の **[アプリケーション]** タブをクリックします。
2. アプリケーションの一覧で **[HP Image Edit]** をダブルクリックします。
   [開く] ダイアログが表示されます。
3. 編集する画像 (複数可) を検索して選択し、**[開く]** をクリックします。

HP Image Zone の使用方法については、HP Image Zone ヘルプを参照してください。

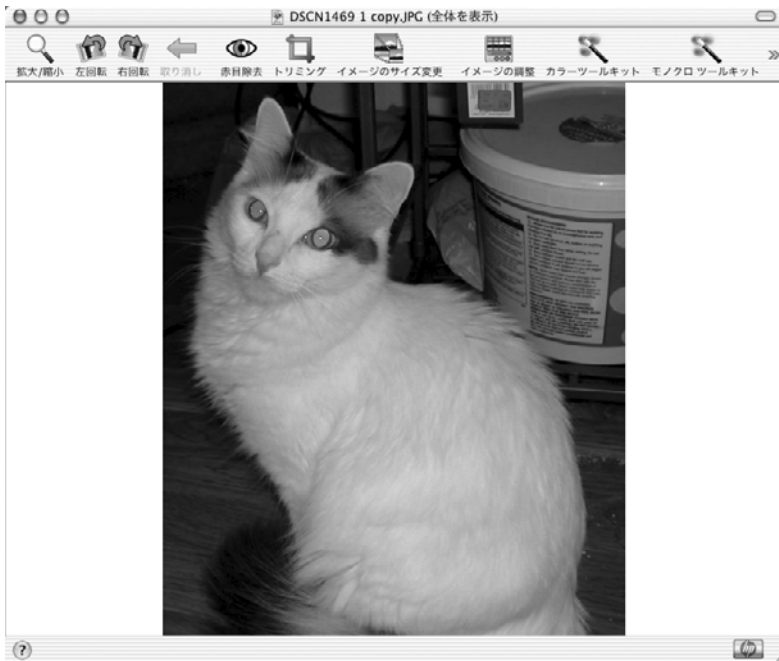
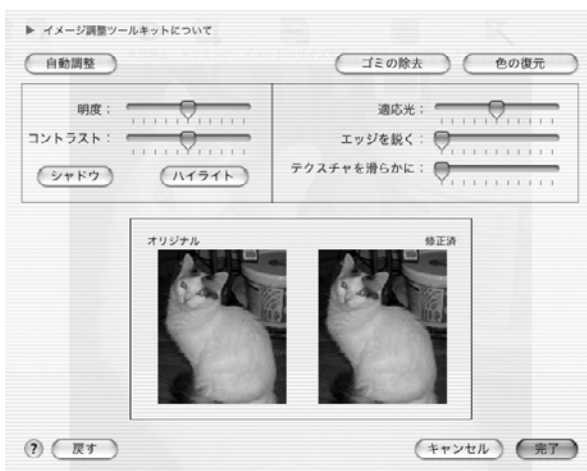
画像のドラッグ アンド ドロップで HP Image Editを開く

➔ Dock または Finder の **[HP Image Edit]** アイコンに画像をドラッグ アンド ドロップします。

コントラストと明度の調整の例

明度とコントラストを調整する前に、コントラストおよび明度コントロールによって変更される暗さ (影) と明るさ (ハイライト) の範囲を選択できます。これは、明度コントロールおよびコントラスト コントロールで、画像全体ではなく画像の特定の対象を強調する場合などに役立ちます。

画像のコントラストまたは明度を調整するには

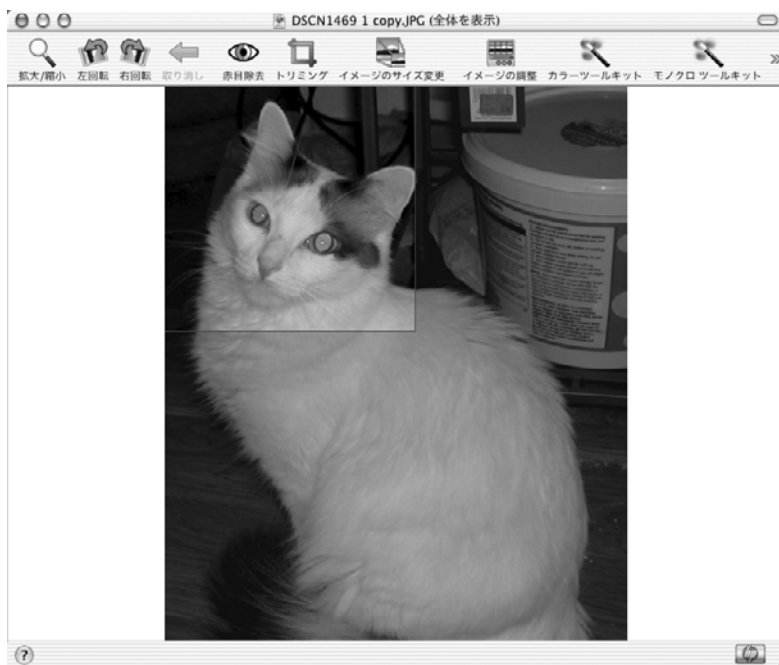
1. 画像領域で、画像のサムネイルをダブルクリックし、HP Image Edit 画面で画像を開きます。

2. ツールバーで、**[イメージの調整]** アイコンをクリックします。
   [イメージの調整] ダイアログが表示されます。

[イメージの調整] ダイアログの機能について役に立つ情報を表示するには、ダイアログの上部の **[イメージ調整ツールキットについて]** 矢印をクリックします。

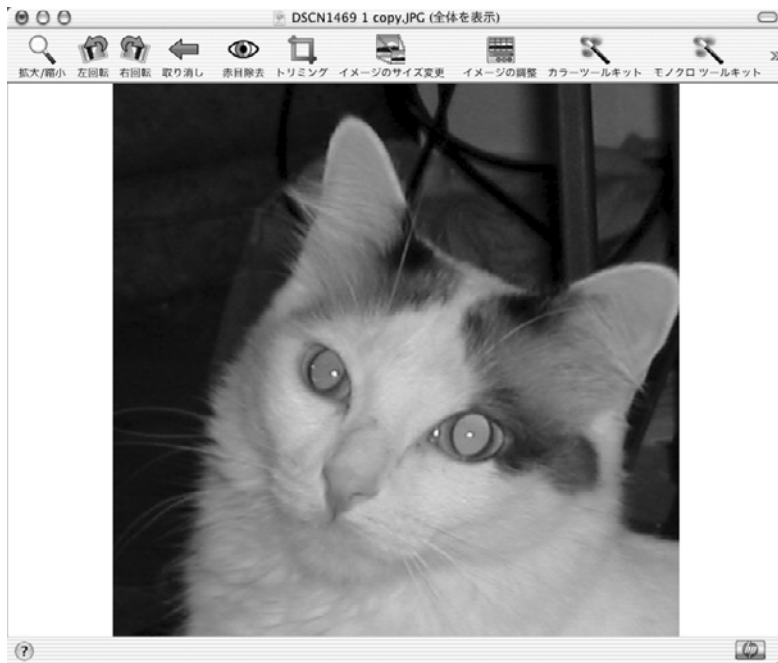
3. **[明度]** スライダを左にドラッグすると明度が下がり、右にドラッグすると明度が上がります。
4. **[コントラスト]** スライダを左にドラッグするとコントラストが下がり、右にドラッグするとコントラストが上がります。
   画像を変更すると、[画像の調整] ダイアログの変更画像の表示も変わります。元の画像ファイルは、調整を保存するまで変更されません
5. **[完了]** をクリックします。

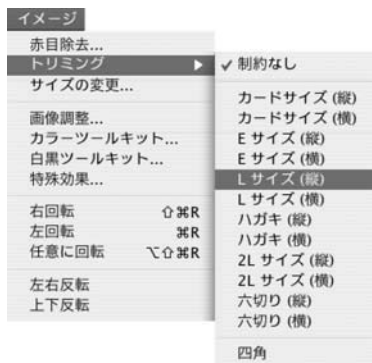
画像のトリミングの例

HP Image Editでは、任意の寸法でトリミングすることも、制限を使用して特定のサイズの画像になるようにトリミングすることもできます。画像ファイルを保存する前であれば、複数の変更を取り消しまたは再適用できます。

サイズ制限なしに画像をトリミングするには

1. 画像領域で、画像のサムネイルをダブルクリックし、HP Image Edit 画面で画像を開きます。
2. クリックして、トリミングする画像の周囲に線を引きます。

3. ツールバーで、**[トリミング]** をクリックします。

トリミングされた新しい画像が表示されます。

サイズ制限を使用して画像をトリミングするには

1. 画像領域で、画像のサムネイルをダブルクリックし、HP Image Edit 画面で画像を開きます。
2. **[イメージ]** メニューで、**[トリミング]** を選択し、ポップアップ メニューからトリミング オプションを選択します。

オプションには、[制約なし]、および指定したサイズで画像をトリミングするさまざまな制限サイズがあります。

3. クリックおよびドラッグして、トリミングされた画像を定義します。
   マウス ボタンを離すと、選択矩形の外側が消去された状態に表示されます。
   選択矩形を移動するには、矩形の内側をクリックしたまま、別の場所にドラッグします。選択矩形を削除し、トリミングをキャンセルするには、**[Esc]** を押します。
4. ツールバーで、**[トリミング]** アイコンをクリックするか、**[イメージ]** メニューから **[トリミング]** を選択します。
   選択矩形の外側の領域が、画像から削除されます。元の画像ファイルは、調整を保存するまで変更されません

注記　元の画像を取っておく場合は、トリミングした画像を新しいファイル名で保存できます。

7 HP Image Print の使用

ここでは、HP Image Print 機能の概要を説明します。詳細については、HP Image Zone オンライン ヘルプの **[HP Image Print]** を参照してください。

HP Image Print の機能

HP Image Print の機能には、以下のものがあります。

- 写真の印刷
- インデックス ページまたはフォト シートを印刷
- アルバム ページを印刷
- グリーティング カードを印刷
- ラベル
- 複数ページ ポスターを印刷
- 複数ページ バナーを印刷
- アイロン プリント
- アイロン プリント紙を印刷
- ビデオ フレームを印刷

HP Image Print の起動

HP Image Print は、次の方法で起動できます。

- **[HP Image Zone]**：アプリケーションの HP Image Zone サービス一覧でアプリケーションとして HP Image Print にアクセスできます。
  HP Image Zoneの使用方法については、HP Image Zone の使用 を参照してください。
- **[[イメージ] タブ]**：ツールバーから HP Image Print にアクセスできます。
- **[iPhoto]**：iPhoto の [イメージの書き出し] ダイアログの HP Image Zone タブから、エクスポート先として HP Image Print にアクセスできます。
  HP Image Zone で iPhoto を使用する方法については、**[HP Image Zone]** オンライン ヘルプの **[iPhoto の使用]** を参照してください。
- **[ドラッグ アンド ドロップ]**：Dock または Finder の HP Image Print アイコンに画像ファイルをドラッグ アンド ドロップして HP Image Print を起動できます。

HP Image Zone 画面

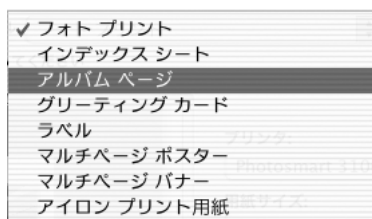
次の図は、[フォト プリント] が選択され、プレビュー領域に複数の画像が格納されている [HP Image Print] 画面です。

[HP Image Print] 画面は、以下の領域で構成されています。各領域の内容は、[フォト プリント]、[インデックス シート]、[アルバム ページ] など、選択した印刷スタイルによって異なります。

- **[プリント スタイル]** ポップアップ メニュー : 画面の上にあるこのポップアップ メニューから、以下の印刷スタイルを選択できます。
  – フォト プリント (写真のみ)
  – インデックス シート (写真のみ)
  – アルバム ページ
  – グリーティング カード
  – マルチページ ポスター
  – マルチページ バナー
  – ビデオ アクション プリント (ビデオのみ)
- **[手順]** : [プリント スタイル] ポップアップ メニューの下に、印刷スタイルごとの手順が 1 ステップずつ示されます。表示と非表示を切り替えることができます。
- **[プレビュー]** : 画面の左側にあるプレビュー領域には、印刷対象のページがサムネイルで表示されます。
- **[画像オプション]** : プレビュー領域の右側に、画像サイズと量、サイズに合わせたトリミングなど、画像変更オプションのポップアップ メニューやチェックボックスがあります。
- **[画面の下部]** : [ページ設定]、[プリント] などのボタンがあります。表示されるボタンは、選択した印刷スタイルによって異なります。

アルバム ページの印刷の例

[アルバム ページ] 印刷スタイルでは、選択した複数の画像を含むページを印刷できます。これは、フォト アルバムの作成に使用できます。アルバム ページの画像を、後で印刷するために保存することもできます。

1. 画像領域で、画像 (複数可) を選択してアルバム ページに含めます。
2. ツールバーで、**[イメージのプリント]** をクリックします。
   HP Image Print 画面が表示されます。
3. **[プリント スタイル]** ポップアップ メニューから、**[アルバム ページ]** を選択します。

[プリント] ダイアログに、[アルバム ページ] オプションが表示されます。

4. 画面下部の **[ページ設定]** をクリックし、**[設定]**、**[用紙サイズ]**、**[方向]** の各ポップアップ メニューから必要な項目を選択します。
5. [アルバム ページ] テンプレートを選択するには、[画像オプション] 領域の上部にある **[テンプレートの選択]** の矢印をクリックします。

各テンプレートをクリックすると、レイアウトがプレビュー領域に表示されます。

6. フレーム内の画像のサイズを調整するには、画像を選択してから、**[イメージサイズ]** スライダをドラッグします。
7. フレーム内の画像の位置を指定するには、フレーム内の画像をクリックしてドラッグします。
8. **[ページ余白]** 領域で、以下の手順に従ってページを綴じるための余白オプションを設定します。
   – ページの余白のサイズを設定するには、スライダを使用するか、値を入力します。
   – マージンの余白の位置を指定するか、余白をなしにする場合は、ポップアップ メニュー オプションを選択します。
9. **[プリント]** をクリックします。

プレビュー領域に表示されたアルバム ページの画像 (jpeg 形式) を、後で印刷するために保存することもできます。複数のアルバム ページを作成したら、ページごとに画像ファイルが作成されます。

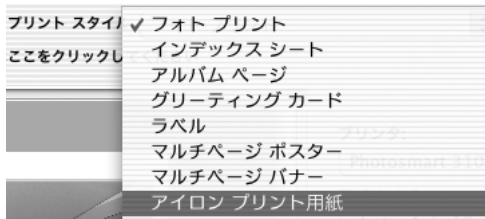
作成したアルバム ページの画像を保存するには

➔ **[ファイル]** メニューから、**[JPEG として保存]** を選択します。

アイロン プリント紙の印刷の例

HP インクジェット T シャツ アイロンプリント紙を使用して、アイロン プリントを印刷できます。.

アイロン プリント紙を印刷するには

1. **[プリント スタイル]** ポップアップ メニューから、**[アイロン プリント用紙]** を選択します。
2. 画面下部の **[ページ設定]** をクリックし、**[設定]**、**[用紙サイズ]**、**[方向]** の各ポップアップ メニューから必要な項目を選択します。

アイロンプリントのプレビューがプレビュー領域に表示されます。

3. HP インクジェット T シャツ アイロンプリント紙をプリンタにセットします。
4. 画像のサイズを調整するには、**[イメージサイズ]** スライダをドラッグします。
5. 画像を回転するには、**[イメージの回転]** スライダをドラッグします。
6. フレーム内の画像の位置を指定するには、画像をクリックしてドラッグします。
7. **[プリント]** をクリックします。

アイロンプリントの画像 (jpeg 形式) を、後で印刷するために保存することもできます。

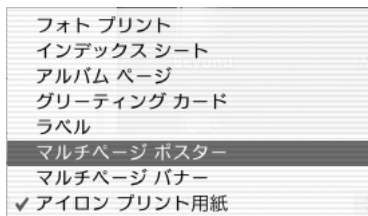
プレビュー領域のページの画像を保存するには

➔ **[ファイル]** メニューから、**[JPEG として保存]** を選択します。

複数ページ ポスターの印刷の例

[マルチページ ポスター] の印刷スタイルでは、複数枚の用紙を使って画像のポスターを印刷できます。複数のポスター テンプレートから選択できます。推奨される用紙の種類については、ご使用の HP プリンタの **[HP Image Zone ヘルプ]** を参照してください。

複数ページ ポスターを印刷するには

1. **[プリント スタイル]** ポップアップ メニューから、**[マルチページ ポスター]** を選択します。

ポスターのテンプレートがプレビュー領域に表示されます。

2. 画面下部の **[ページ設定]** をクリックし、**[設定]**、**[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから必要な項目を選択し、**[方向]** を選択します。
3. [ポスター] テンプレートを選択するには、[画像オプション] 領域の右上にある矢印をクリックします。
各テンプレートをクリックすると、レイアウトがプレビュー領域に表示されます。

4. 画像のサイズを調整するには、**[イメージサイズ]** スライダをドラッグします。
5. 画像を回転するには、**[イメージの回転]** スライダをドラッグします。
6. 画像の位置を指定するには、ポスター テンプレート内の画像をクリックしてドラッグします。
7. **[プリント]** をクリックします。
8. 余白を切り取り、のりやテープでポスターを貼り合わせます。

ポスターの画像 (jpeg 形式) を、後で印刷するために保存することもできます。

ポスターの画像を保存するには

➔ **[ファイル]** メニューから、**[JPEG として保存]** を選択します。

Macintosh： HP Image Print

8 他のアプリケーションからの印刷

ここでは、Microsoft Word や「宛名職人」などの他のアプリケーションから HP プリンタで印刷する例を示します。

画像またはページの印刷

次の例では、Microsoft Word などのソフトウェア アプリケーションから印刷する方法を示します。

1. HP プリンタの給紙トレイに用紙をセットします。

   ヒント HP プリンタに適切な用紙がセットされていることを確認します。間違った用紙を使用すると、本製品を損傷することがあります。

2. **[ファイル]** メニューから、**[ページ設定]** をクリックし用紙のサイズを選択します。
   お使いのプリンタに、フチ無し印刷機能があり用紙のフチを印刷しない場合は、フチ無し印刷のオプションを選択します。
3. **[ファイル]** メニューから、**[プリント]** を選択します。
   標準プリント ダイアログまたは、機能を追加することができる特殊プリント ダイアログが表示されます。
4. 必要に応じて、プリンタの一覧からご使用の HP プリンタを選択します。
5. 印刷する枚数を入力します。
6. 3 番目のポップアップ メニューから、**[用紙の種類/品質]** を選択します。
7. **[用紙の種類]** で、HP プリンタにセットされている用紙の種類を選択します。
8. **[品質]** を選択します。
9. **[OK]** をクリックします。
10. [プリント] 画面で **[OK]** (または **[プリント]**) をクリックして印刷を開始します。

複数ページ レイアウトの印刷

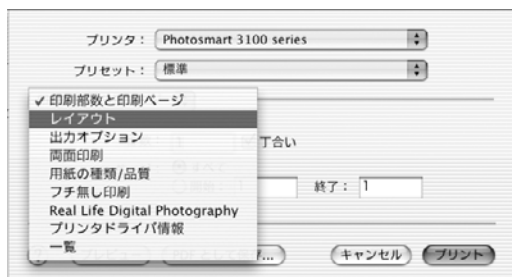
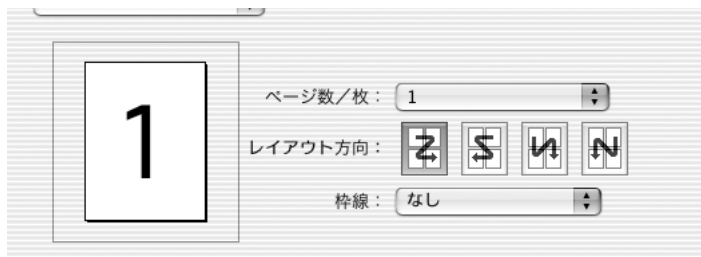
次の例では、複数ページの文書または画像を 1 枚の用紙に印刷する方法を示します。

注記　レイアウト印刷で使用可能なページ数は、Macintosh および HP プリンタによって異なります。

1. HP プリンタの給紙トレイに用紙をセットします。

   ヒント　HP プリンタに適切な用紙がセットされていることを確認します。間違った用紙を使用すると、本製品を損傷することがあります。

2. アプリケーションの **[ファイル]** メニューから、**[プリント]** を選択します。
   アプリケーションの [プリント] ダイアログが表示されます。上部の設定は、次のようになっています。

3. 1 番下のポップアップ メニューから、**[レイアウト]** を選択します。

   [プリント] ダイアログの中央の表示が、次のように変わります。

4. **[ページ数/枚]** を設定します。
5. その他の必要な印刷設定が完了したら、**[プリント]** をクリックして印刷を開始します。

9 HP コピー ソフトウェアの使用

HP コピー ソフトウェアでは、HP deviceのコントロール パネルでは指定できない追加機能を利用できます。インストールしている HP プリンタの機能によっては、この章で説明するコピー機能が一部使用できない場合があります。

HP deviceの機能によって、以下のことを実行できます。

- さまざまな種類とサイズの用紙に、カラー コピーおよびモノクロ コピーを作成する
- コピーの部数を選択する
- コピー品質は 「はやい、きれい、高画質」 の 3 種類の中から設定できます。
- コピーのコントラストを調整する
- コピーのサイズを縮小または拡大する
- 両面コピーを作成する

ここでは、HP Image Zone でコピーを作成する方法の概要を説明します。HP Image Zone でコピーを作成する方法の詳細については、プリンタの HP Image Zone オンライン ヘルプを参照してください。

基本的なコピーの例

1. HP プリンタの給紙トレイに適当な用紙をセットします。
2. 原稿をスキャナのガラス板上に置くか、自動ドキュメント フィーダに入れます。

   ヒント　HP プリンタ上のアイコンを目印にして原稿を置いてください。

3. Dock で、**[HP Image Zone]** アイコンをクリックします。

4. [デバイス] タブをクリックします。

5. HP Image Zone で、**[コピーの作成]** をダブルクリックします。
   [HP コピー] ダイアログが表示されます。

6. 以下のコピー設定のいずれかを変更します。
   – コピー枚数を設定する
   – 用紙のサイズを選択する
   – 用紙の種類を選択する
   – 印刷する用紙トレイを選択する
   – コピー品質を指定する (高品質にすると、印刷に時間がかかります)
   – コピーのコントラストの強弱を調整する
   – コピーを縮小または拡大する
   – ページ全体にコピーする
   – 両面印刷オプションを選択する

   コピー設定の詳細については、ご使用のプリンタの HP Image Zone オンライン ヘルプを参照してください。
7. **[カラーコピー]** または **[モノクロコピー]** をクリックします。

特殊コピー機能の例

[コピー] ダイアログボックスには、写真をページ全体に印刷するオプションや、アイロン プリントを印刷するオプションなどがあります。また、スキャナからコピーを作成したり、一部のコピー設定を保存することもできます。

注記　利用可能な設定は、接続している HP プリンタによって異なります。

次の操作を実行できます。

- **[ページ全体に写真をコピー]**
  [HP コピー] ダイアログボックスの **[縮小 - 拡大]** の **[ページに合わせる]** 設定を使用すると、セットした用紙サイズに合わせて画像のコピーを作成できます。元の写真のサイズとセットした用紙のサイズに応じて、拡大または縮小されます。

- **[デフォルトのコピー設定の変更]**
  [HP コピー] ダイアログで項目を選択をし、**[デフォルトに設定]** をクリックすると、変更内容を保存できます。新しい設定は、次に変更して保存するまではデフォルトの設定になります。

コピー印字品質
コピー印字品質:
高画質
きれい
はやい
コントラスト:
デフォルトに設定

10 HP ファクス ソフトウェアの使用

ここでは、ファクス機能を持つ HP プリンタで HP ファクス ソフトウェアを使用する方法の概要を説明します。詳細については、ご使用の HP プリンタの HP Image Zone ヘルプを参照してください。

HP ファクス ソフトウェアを使用すると、コンピュータが作成したカバー ページとともに、Macintosh からファクスを送信できます。ファクス オプションや短縮ダイヤルなどさまざまな設定を実行できます。

以下のさまざまな方法でファクスを送信することができます。

- Macintosh からファクスを送信する
  HP プリンタにファクス機能がある場合は、HP ファクス ソフトウェアでファクスを送信できます。カバー ページを追加できるほか、カラー、品質、コントラストなどのファクス設定を変更できます。
- ソフトウェア プログラム内からファクスを送信する
  ファクスは、ワープロやスプレッドシートなどのソフトウェア アプリケーションから直接送信することができます。ファクスにカバー ページを添付することもできます。
- PC によって生成されたカバー ページを 1 枚のファクスとして送信する
  カバー ページだけのファクスを作成できます。
- カラー ファクスを送信する
  他のカラー ファクス機にカラー ファクスを送信することができます。カラー ファクス送信は、原稿がカラーの場合のみ使用することをおすすめします。
- 複数の送信先にファクスを送信する
  Macintosh のグループ通信機能によって、ファクスを多くの送信先に送信することができます。
- ネットワーク接続の HP プリンタを使用してファクスを送信する
  ネットワーク接続の HP プリンタを使用する場合は、ご使用の Macintosh からファクスを送信できます(ネットワーク接続の HP プリンタとは、既存のネットワーク上で有線か無線ネットワーク接続を使用して Macintosh に接続されているプリンタで、USB ケーブルを使用して接続されているものではありません)。ネットワーク機能がサポートされているかどうかが分からない場合は、ご使用の HP プリンタのユーザー ガイドを参照してください。

ファクスの送信の例

1. 原稿をスキャナのガラス板上に置くか、自動ドキュメント フィーダに入れます。

   ヒント　HP プリンタ上のアイコンを目印にして原稿を置いてください。

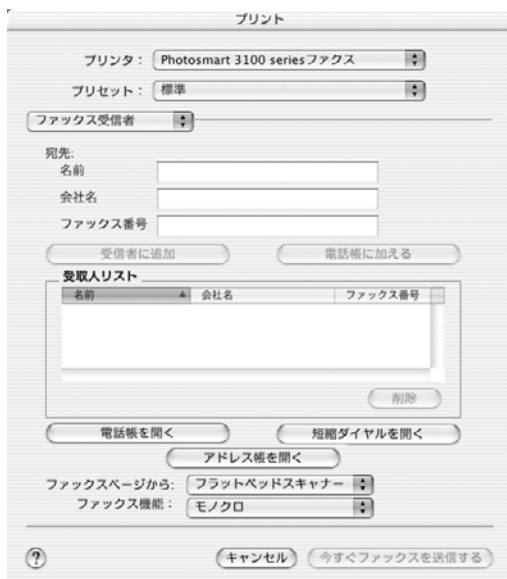
2. Dock で、**[HP Image Zone]** アイコンをクリックします。

3. **[デバイス]** タブをクリックします。

4. HP Image Zone で、**[ファクス送信]** をダブルクリックします。
   [プリント] ダイアログが表示されます。

5. プリンタが表示されていない場合は、**[プリンタ]** のポップアップ メニューから、お使いの HP All-in-One (ファクス) を選択します。

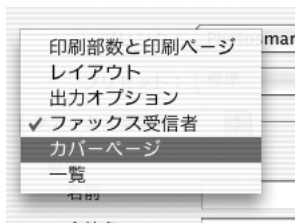
6. 3 番目のポップアップ メニューから、**[ファックス受信者]** を選択します。

[プリント] ダイアログで、ファクス情報を入力できます。

7. **[宛先]** で、受信者の名前、会社名、ファクス番号など、受信者に関する情報を入力します。

   注記　また、電話帳、短縮ダイヤル、アドレス帳から受信者を追加することもできます。この受信者の一覧のいずれかから受信者を選択するには、各一覧の [開く] ([電話帳を開く] など) をクリックし、[受取人リスト] に受信者をドラッグします。

8. **[受信者に追加]** をクリックします。
   受信者が [受取人リスト] に追加されます。

Macintosh : ファクス

9. カバー ページを含めるには、3 番目のポップアップ メニューで、**[カバー ページ]** をクリックします。

[プリント] ダイアログで、ファクス カバー ページを作成できます。

10. **[カバー ページ テンプレート]** ポップアップ メニューから、カバー ページのテンプレートを選択し、カバー ページ情報を入力します。
11. **[今すぐファックスを送信する]** をクリックします。

便利なファクス機能

ここでは、HP ファクス ソフトウェアで実行できるその他の機能の一部を簡単に説明します。詳細については、ご使用のプリンタの HP Image Zone オンライン ヘルプを参照してください。

カバー ページのテンプレートの使用

カバー ページは特殊な形式の画像ファイルであり、ビットマップ、スキャンした画像、電話番号とアドレス、件名、メッセージを含むことができます。

Macintosh から送信するファクスにカバー ページを付けることができます。カバー ページ テンプレートは、ソフトウェアに用意された複数のものから選択します。

ファクスのプレビュー

送信前のファクスをプレビューで確認できます。この操作では、ファクスに必要なページがすべて揃っているか確認できます。

ファクスの表示、印刷、削除、および再送信

HP Image Zone のファクス ログでは、最近送受信された 30 件のファクスの情報を確認できます。送受信したファクスの状態を確認し、送信に成功したか、送信中にエラーが発生したかをチェックできます。また、ファクスの送受信時刻、送信者と受信者の名前 (通知機能が指定されている場合)、ページ数なども確認できます。

ファクスを Macintosh から送信した場合、そのファクスの表示、印刷、削除、再送信を行うことができます。以下の条件が適用されます。

- ログ エントリの数は 30 個に制限されます。エントリ数が 30 個に達しているときにファクスを送信または受信すると、一番古いエントリが削除されます。
- ご使用の Macintosh から送信済みのファクスのみ、[ファクス ログ] から再送信することができます。削除されたファクスを再送信できません。
- ソフトウェア アプリケーション内からファクスを送信する場合や、HP ディレクタ から原稿をスキャンしてそれをファクスで送る場合には、そのファクスの表示、印刷および再送信を行うことができます。
- Macintosh からファクス データ ファイルを削除したら、そのエントリはファクス ログに表示されますが、ファクス原稿を表示、印刷及び再送信することはできません。

短縮ダイヤルの設定

頻繁に使うファクス番号に短縮ダイヤル エントリを割り当てられます。HP プリンタのコントロール パネルを使って簡単にダイヤルすることができます。作成できる個別の短縮ダイヤルまたはグループの短縮ダイヤルのエントリの数は、使用している HP プリンタによって異なります。詳しくは、使用している製品の説明書を参照してください。

注記　短縮ダイヤルは、HP プリンタのコントロール パネルだけで使用できます。

ヘッダと個人情報の設定

[HP All-in-One デバイス設定] ダイアログボックスで、ファクス ヘッダおよびカバー ページに表示する情報を入力できます。

迷惑ファクス (ジャンク ファクス) 番号の拒否

指定したファクス番号からのファクスを拒否し、HP All-in-One で印刷しないように設定できます。ファクス呼び出しを受信したら、HP All-in-One は、送信されてきたファクスのヘッダ情報を基に、受信を拒否するかどうかを決定します。ファクス ヘッダ情報の番号が、受信拒否リストの番号と一致する場合、ファクスは印刷されません。

電話帳の設定

頻繁に使用する番号を短縮ダイヤルに設定することに加え、電話帳やアドレス帳でファクス番号を設定することもできます (Macintosh OS X のみ)。HP Image Zone でファクスを送信する場合、電話帳またはアドレス帳から番号を選択すると、接続先の情報が自動的に設定されます。Macintosh OS X の場合は、アドレス帳を使用してファクス受信者の情報を保存することをおすすめします。アドレス帳に受信者を追加する方法については、ご使用のプリンタの HP Image Zone オンライン ヘルプを参照してください。

アドレス帳に記載した受信者は、新しい短縮ダイヤルのエントリを作成するためにも使用できます。短縮ダイヤルは、ペーパー ファクスを HP プリンタのコントロール パネルから送信する場合に使用します。

注記　電話帳とアドレス帳は、HP Image Zone からファクスを送信する場合にのみ有効です。短縮ダイヤル番号は、HP Image Zone と HP All-in-One のコントロール パネルのどちらからでも使用できます。

索引

れ